

KEIO

京王ハンドブック 2015

京王電鉄株式会社

京王ハンドブック
KEIO HANDBOOK

2015

京王グループ理念

私たち京王グループは、
つながりあうすべての人に誠実であり、環境にやさしく、
「信頼のトップブランド」になることを目指します。
そして、幸せな暮らしの実現に向かって
生活に溶け込むサービスの充実に日々チャレンジします。

京王グループでは、生活関連サービス事業者として運輸業、流通業、不動産業、レジャー・サービス業などの事業を展開しています。グループ経営を強化していくにあたり、京王グループの存在意義を明文化し、価値観を共有するため、2003年1月に「京王グループ理念」を制定しました。

この「京王グループ理念」のもと、グループ一丸となって総合力を高め、グループとしての企業価値向上に努めています。

あなたと あたらしい あしたへ —— 京王グループ

グループ理念をさらに浸透させていくため、京王グループではスローガンを定め、信頼される京王ブランドの確立に努めています。

沿線の方々をはじめとするお客様・株主・取引先といった、つながりあうすべての人とともに、さらに快適で幸せな暮らしの実現に向けて前進していきたい。その思いを胸に掲げて、「あたらしい あした」を力強く目指しています。

京王グループは、変化する社会のニーズに対応したサービスを提供し、
安心・便利で生き活きとした沿線づくりに取り組むことで、
信頼され「住んでもらえる、選んでもらえる沿線」を追い求め続けます。
また、発展し続けるグループへの変革を目指すため、
成長する新たな市場へチャレンジします。

京王グループ 経営ビジョン

市場における企業の評価が、グループ全体の業績や成長性によってなされる連結経営の時代においては、グループとしての価値観や方向性を明確にしながら、その目標に向けた具体的な事業戦略を策定する必要があります。「京王グループ理念」を具現化するための指針・将来像としての「京王グループ経営ビジョン」を決定し、厳しい環境下でも将来にわたって持続的に成長できるグループづくりを目指しています。

京王グループ行動規範

「信頼のトップブランド」になるため、私たちは以下のとおり行動します。

企業活動を通じて社会に貢献します

- お客様の幸せな生活に資する商品・サービスを提供します
- 常に商品・サービスの品質、安全性の向上を追求します
- 適時適切な情報開示に努めるとともに、お客様の声を事業活動に活かします

法令・社内規程を遵守し、健全・公正な企業活動を行って、企業価値の向上に努めます

- 全てのステークホルダー（お客様・株主・取引先・社員などの関係者）に対して、相互に適正な利益を確保できるよう互いを尊重します
- 法令を正しく理解し、法令に則った手続きを行うことで、公的機関等と適切な関係を維持します
- 反社会的な組織、人物に対しては断固とした姿勢で臨みます
- 知的財産や情報の取扱いに細心の注意を払います
- 社員個人の権利を尊重し、社員同士が信頼しあえる風通しの良い職場づくりをします

社会の一員としての責任を果たします

- すべての人にやさしい環境づくりを進めます
- リサイクル、省エネなど環境保護に積極的に取り組みます
- 社会に貢献し、社会と共に発展するための活動に取り組みます
- 社会の変化に対応し、よき企業市民であるためのチャレンジをしつづけます

京王グループ環境基本方針

私たちは、「環境にやさしく」というグループ理念に基づき、環境問題を地球規模で考え、持続的発展が可能な社会の実現を目指して、環境保全に配慮した事業活動を行います。

- 地球温暖化防止のため、エネルギーの効率利用に努めます。
- 循環型社会実現のため、廃棄物の削減、リサイクルおよび適正処理を図るとともに汚染の予防に努めます。
- 環境に関する法令、条例、協定などを遵守します。
- 地域社会との調和を目指し、騒音、振動の抑制ならびに緑化活動の推進に努めます。
- より良い環境の実現に向けて、地域や社会の環境保全活動に積極的に参加します。
- 従業員一人ひとりの環境意識向上を図るため、啓蒙・教育活動を実施します。
- これらの環境保全活動を推進するため、鉄道をはじめとするすべてのグループ会社の事業活動において環境マネジメントシステムを構築し、継続的改善に取り組みます。

CONTENTS

会社概要

会社概要	4
役員一覧	5
従業員構成	6
業務組織	7
財務(連結)	9
財務(個別)	11
株主優待制度	12
人材育成	13
福利厚生	14

鉄道事業部門

鉄道事業の概況	16
路線の概要	17
輸送人員・旅客運輸収入の推移	19
駅別乗降人員	20
運賃	21
乗車券	24
輸送力の増強	25
運転保安の向上	26
教育訓練	39
旅客サービスの向上	41
業務の効率化	51
環境への取り組み	51
車両の概要	57

開発事業部門

開発事業の概況	59
主要物件一覧	61
商業施設	63
商業施設・オフィス・複合ビル	64
住宅・その他	65

京王グループ

京王グループ概要	67
運輸業	68
流通業	70
不動産業	73
レジャー・サービス業	74
その他業	76

沿線の活性化

沿線の生活支援サービス施設一覧	79
生活支援サービス	80
その他京王の施設	82

CSR

地球環境とともに	84
地域社会とともに	86
社員とともに	88

データ集

会社の沿革	90
駅の変遷	93
年表	99
民鉄大手16社比較	114
沿線人口の推移	115
主な事業所一覧	116
京王グループ会社一覧	118
京王グループ沿線マップ	122

*本冊子の内容は、特別に記載のない限り、
2015年3月31日時点に基づいています。

会社概要

社名	京王電鉄株式会社 Keio Corporation
会社設立	1948(昭和23)年6月1日
本社所在地	〒206-8502 東京都多摩市関戸一丁目9番地1 (登記上の本店 〒160-0022 東京都新宿区新宿三丁目1番24号)
資本金	590億23百万円
代表者	代表取締役会長兼社長 永田 正 (2015.6.26就任)
全営業収益	1,217億34百万円(2014.4.1~2015.3.31)
従業員数	2,416人
営業内容	鉄道事業 土地、建物の賃貸業・販売業など

■コーポレートロゴマーク(社章)について

すがすがしく活気に満ちた新しい京王のイメージを浸透させるため、シンボルマークと社名を一体化したものです。



KEIOの文字は、スピード感とダイナミズム(活力)を表現するため斜体にし、アクセントをつけています。モノクロは、アクセントを6本のストライプで表現しており、京王電鉄の社章として使用するとともに、京王グループのシンボルマークとして1989(平成元)年から使用しています。



役員一覧



代表取締役会長兼社長
永田 正



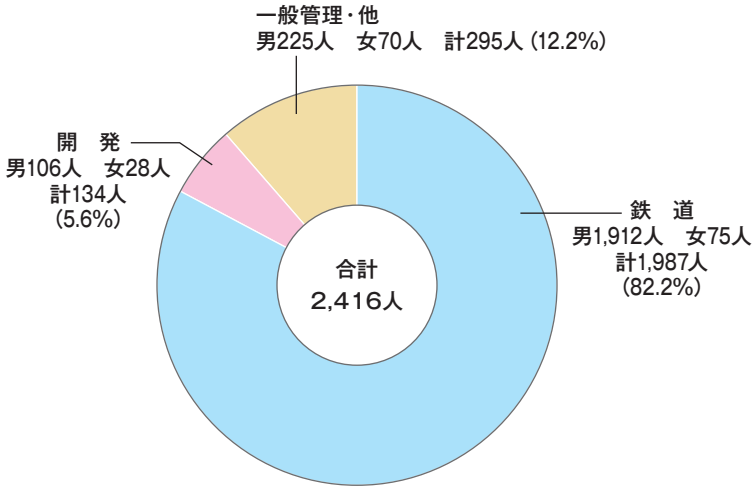
代表取締役副社長
(社務総括、総合企画本部長、
財務・情報開示担当)
紅村 康

常務取締役 (鉄道事業本部長)		高橋 泰三
常務取締役 (総務法務部・広報部・人事部分担、コンプライアンス担当)		丸山 荘
常務取締役 (開発事業部門分担、開発企画部長)		仲岡 一紀
取締役相談役		加藤 隼
取締役 (人事部長)	武井 良仁	取締役 川瀬 明伸
取締役 (海外戦略部長)	伊藤 俊司	取締役 保木久仁彦
取締役	高橋 温	取締役 伊藤 嘉彦
取締役	加藤 貞男	取締役 東宮 秀行
取締役	志村 康洋	常勤監査役 黒岩 法夫
取締役	川杉 範秋	常勤監査役 水野 諭
取締役	山本 護	監査役 北村 敬子
取締役	駒田 一郎	監査役 金子 正志

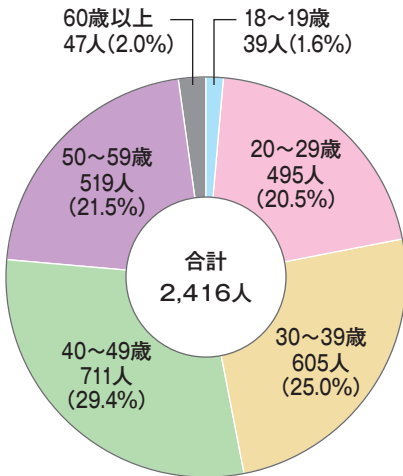
(2015年6月26日現在)

従業員構成

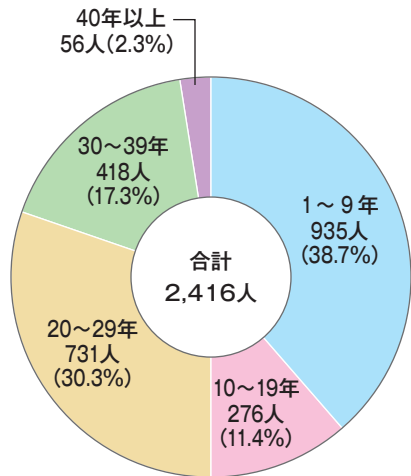
部門別従業員数



年齢別従業員構成

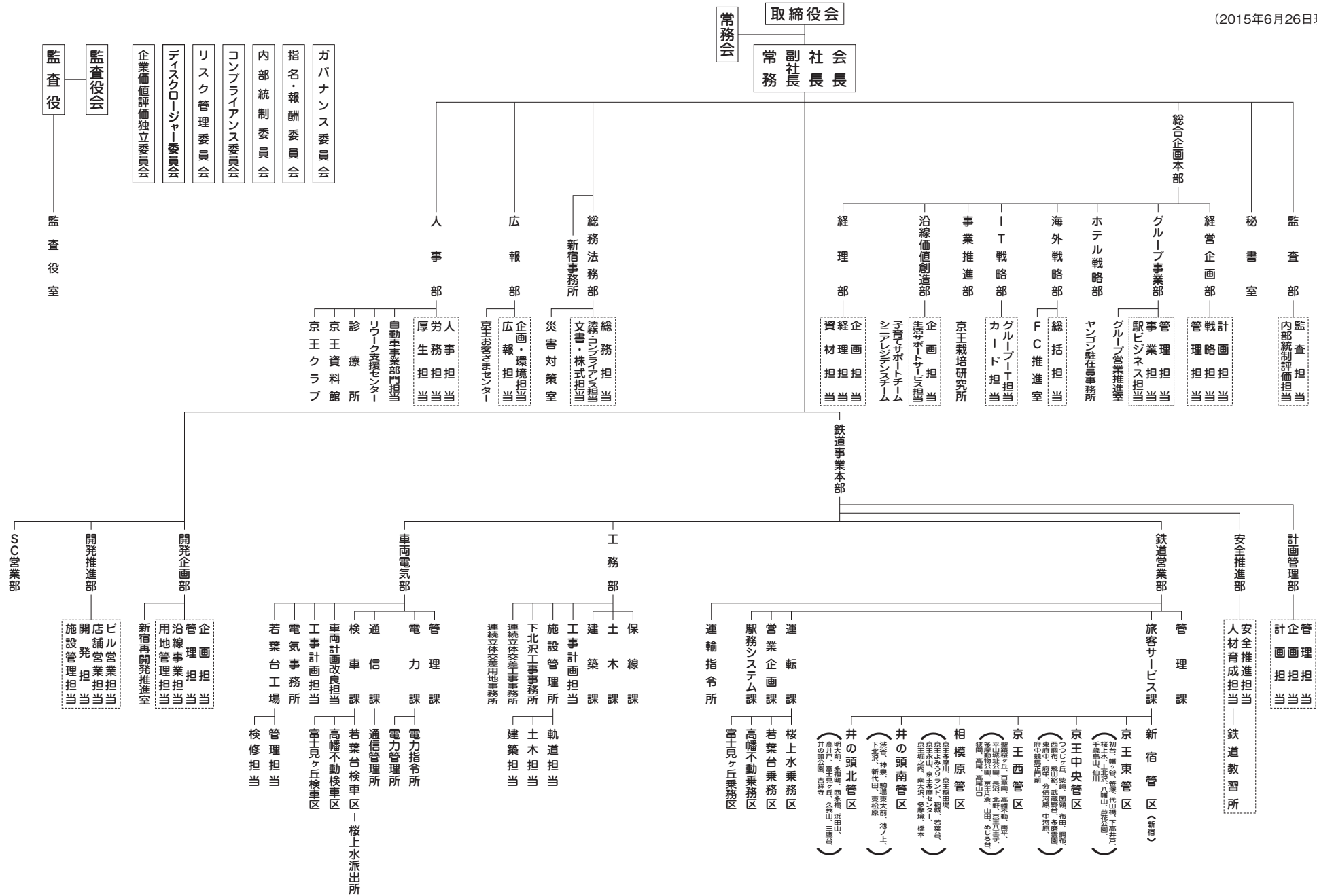


勤続年数別従業員構成



業務組織

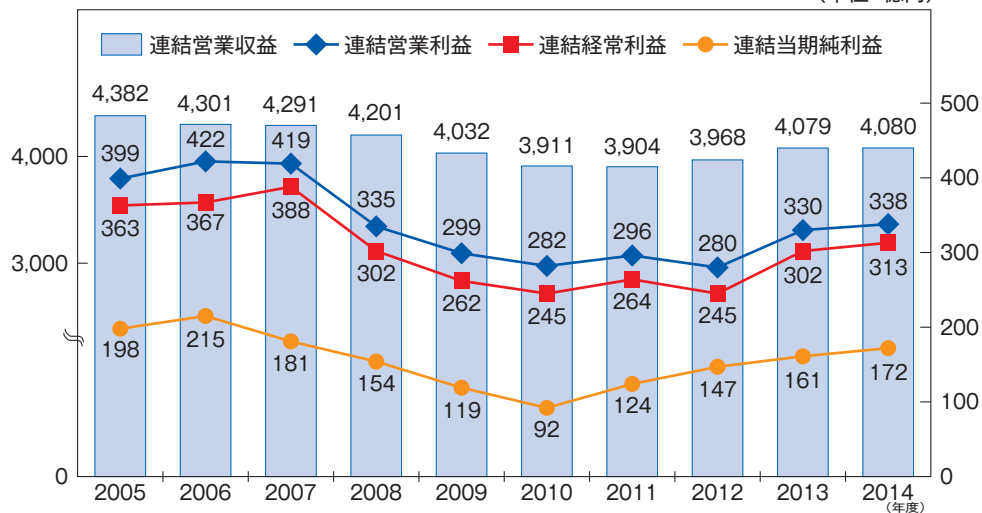
(2015年6月26日現在)



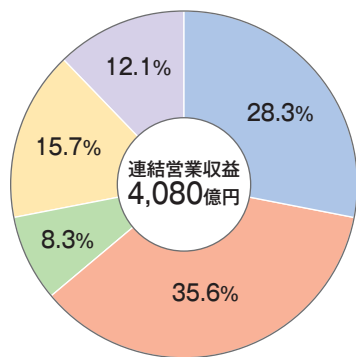
財務 (連結)

■ 連結決算の推移

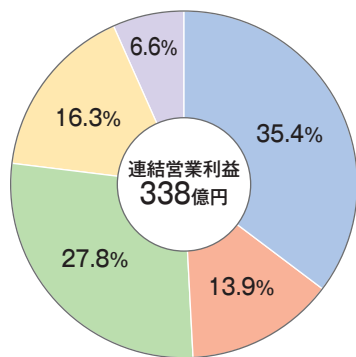
(単位: 億円)



■ 連結営業収益内訳 (構成比)



■ 連結営業利益内訳 (構成比)



※ 連結営業収益内訳、連結営業利益内訳に記載の金額には、セグメント間取引を含みます
 ※ 構成比率は、セグメント間取引を含む営業収益、営業利益に対する比率です

※ 9ページから11ページに記載の金額については、単位未満の端数を切り捨てて表示しています

■ 連結貸借対照表の要旨

【2015年3月31日現在】 (単位: 百万円)

科 目		
〔資産の部〕		
流動資産	133,196	
固定資産	649,226	
資産合計	782,422	
〔負債の部〕		
流動負債	175,546	
固定負債	299,149	
負債合計	474,696	
〔純資産の部〕		
株主資本	286,223	
その他の包括利益累計額	21,281	
少数株主持分	220	
純資産合計	307,726	
負債純資産合計	782,422	

■ 連結損益計算書の要旨

【2014年4月1日から2015年3月31日まで】 (単位: 百万円)

科 目		
営業収益	408,039	
営業費	374,194	
営業利益	33,845	
営業外収益	2,629	
営業外費用	5,084	
経常利益	31,390	
特別利益	5,261	
特別損失	9,903	
税金等調整前当期純利益	26,748	
法人税、住民税及び事業税	9,076	
法人税等調整額	400	
少数株主損益調整前当期純利益	17,272	
少数株主利益	23	
当期純利益	17,248	

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

【2014年4月1日から2015年3月31日まで】 (単位: 百万円)

科 目		
営業活動によるキャッシュ・フロー	51,858	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 32,325	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 26,281	
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	
現金及び現金同等物の増減額	△ 6,749	
現金及び現金同等物の期首残高	71,473	
現金及び現金同等物の期末残高	64,724	

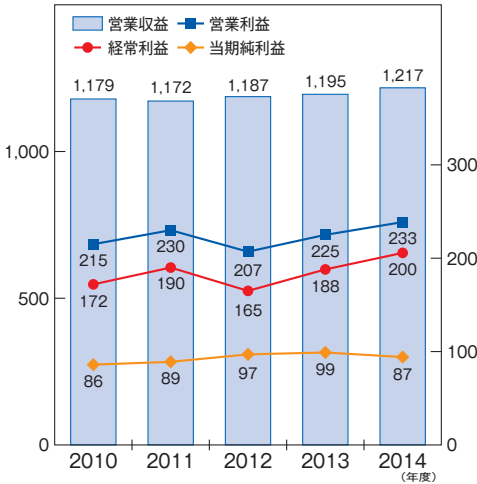
■ 連結株主資本等変動計算書の要旨 【2014年4月1日から2015年3月31日まで】 (単位: 百万円)

	株 主 資 本				その他の包括利益累計額				少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額			その他の包括利益累計額合計
2014年3月31日残高	59,023	42,008	197,348	△ 19,427	278,953	10,947	7	2,502	13,457	196	292,607
当期変動額合計	-	0	12,363	△ 28	12,334	6,340	4	1,480	7,824	23	20,183
2015年3月31日残高	59,023	42,009	204,647	△ 19,456	286,223	17,287	11	3,982	21,281	220	307,726

財務 (個別)

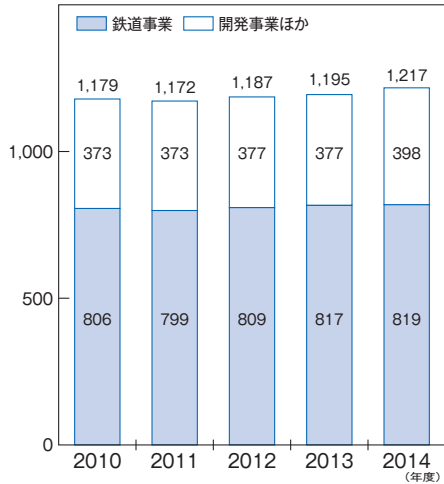
■ 営業収益・営業利益・経常利益・当期純利益の推移

(単位:億円)



■ 事業別営業収益の推移

(単位:億円)



■ 貸借対照表の要旨

【2015年3月31日現在】

(単位:百万円)

科 目		
〔資産の部〕		
流動資産		41,607
固定資産		600,525
資産合計		642,132
〔負債の部〕		
流動負債		160,925
固定負債		271,302
負債合計		432,228
〔純資産の部〕		
株主資本		193,331
評価・換算差額等		16,572
純資産合計		209,904
負債純資産合計		642,132

■ 損益計算書の要旨

【2014年4月1日から2015年3月31日まで】(単位:百万円)

科 目		
営業収益		121,734
営業費		98,387
営業利益		23,347
営業外収益		1,806
営業外費用		5,066
経常利益		20,087
特別利益		4,740
特別損失		8,949
税引前当期純利益		15,878
法人税、住民税及び事業税		4,823
法人税等調整額		2,280
当期純利益		8,774

株主優待制度

当社では年2回、以下の株主優待をご送付しています。

基準日 3月31日	5月末送付 (有効期間6月～11月)
--------------	-----------------------

基準日 9月30日	11月末送付 (有効期間12月～翌年5月)
--------------	--------------------------

株主優待乗車証

株主優待乗車証 ※1 ご所有株式数	電車全線 優待乗車券 ※2	優待バス ※3
1,000株以上 30,000株未満	1,000株につき 4枚	—
30,000株以上 57,000株未満	30枚	電車全線優待バス 1枚
57,000株以上	40枚	電車・バス全線優待バス 1枚 ※4

60,000株以上ご所有の株主様は、所有株式数に応じて、ご希望により「電車・バス全線優待バス」を「電車全線優待バス」複数枚と交換できます。

通常	交換枚数
60,000株～	電車全線優待バス 2枚
100,000株～	電車全線優待バス 3枚
150,000株～	電車全線優待バス 4枚
300,000株～	電車全線優待バス 5枚
500,000株～	電車全線優待バス 7枚
1,000,000株～	電車全線優待バス 10枚

ご希望により交換

- ※1 5,000株以上ご所有の株主様は所有株式数に応じて、ご希望により「高速バス優待券」(2枚～30枚)と交換できます
- ※2 1枚につき持参人ご1名様が1回限りご利用いただけます
- ※3 持参人ご1名様がご利用いただけます
- ※4 京王電鉄バス、京王バス東、京王バス中央、京王バス南、京王バス小金井各社の路線をご利用いただけます。なお、高速バス・空港直行バス・深夜急行バス等特殊バス、西東京バス・コミュニティバスはご利用になれません

長期保有株主優待

当社株式を3年以上継続して5,000株以上保有している株主様※5へ通常の株主優待に加えて、以下を発行いたします。

株主優待乗車証	株主優待招待券	
電車全線優待乗車券 8枚	京王レーランド入館券引換券 2枚	京王百草園入園券 2枚

- ※5 長期保有株主優待は、当該基準日を含む直近7回のすべての基準日(3月31日、9月30日)に継続して、当社株式を5,000株以上保有され、かつ、株主番号または氏名・住所が同一である株主様に限ります。(相続により名義人が変更になった場合は対象となりません)

株主優待券 ※6

優待対象	優待内容	1,000株以上 5,000株未満	5,000株以上 10,000株未満	10,000株以上
京王百貨店	お買物金額10%割引 (税込3,240円以上のお買上げにつき)	10枚	20枚	30枚
京王ストア (京王ストア キッチンコート 京王ストアエクスプレス)	お買物金額50円割引 (税込1,000円以上のお買上げごとに1枚利用可)	20枚		
京王アートマン (京王アートマン アートマンアートマン)	お買物金額10%割引 (税抜1,000円以上のお買上げにつき)	10枚		
京王食品 (ペーカリー・幼ガフルバ ペーカリー・ルバ)	お買物金額10%割引 (税込1,000円以上のお買上げにつき)	10枚		
京王グリーンサービス (フラワージュップ京王 フラワーマルシェ)	お買物金額10%割引 (税込2,000円以上のお買上げにつき)	10枚		
京王プラザホテル チェーン	宿泊正規料金20%割引、 ご飲食代10%割引 (税・税込2,160円以上のご利用につき)	10枚	20枚	
京王観光	キングツアー-5%割引、 その他のパッケージツアー- 3%割引	10枚	20枚	
京王プレッソイン	シングルルーム 宿泊正規料金50%割引 (指定日のみ利用可)	2枚		
京王自動車	(京王タクシー) タクシー運賃100円割引 (1乗車につき1枚利用可)	3枚		
	(車検・点検・整備) 工賃10%割引	2枚		
京王運輸	引越料金20%割引	2枚		
京王不動産	売買件手数料 10%割引	1枚		
京王レクリエーション (京王テニスクラブ)	テニスクール入会金無料・ 入会初回月会費50%割引・ 貸テニスコート料20%割引	5枚		
京王百草園	入園料20%割引	4枚		
京王ローラルガーデン アンジェ	大人入園料100円 (通常500円を割引)	4枚		
京王グループ カレンダー	引換券 年1回(11月末送付分のみ)	—	1枚	

- ※6 持参人様にご利用いただけます

人材育成

社員教育・研修

当社では、京王グループ全体として競争社会を生き抜くべく、「将来のグループ経営を担う自立した社員」の育成を中心に、社員の適性に基づいた人材育成を重点的に実施しています。

若手社員から中堅社員には、自分の強み・弱みを自己認識し、自身のキャリアを考える研修や、財務・法務・マーケティングなどといった実務能力向上のための研修を実施しています。管理職層には、京王グループ全体の発展を視野に入れ、次世代のグループの経営者層へとし

ベルアップを図る研修を行っています。

また、鉄道事業部門では、鉄道従事員として自ら知識・技能の習得に努め、安全・安心・快適な鉄道であるための使命を果たせる人材を育成するとの方針のもと、乗務員養成教育の他、業務に直接必要となる知識・技能を習得するための教育・訓練を実施しています。さらに、現業職場の管理職層のマネジメント力向上と本社・現業職場間の連携強化を目的としたマネジメント研修を実施しています。

その他、通信教育や公募型研修などの自己啓発支援にも積極的に取り組んでいます。

■ 教育・研修体系 [2015年度]

		階層別・職能別研修		選抜・派遣研修	その他研修
		鉄道事業部門			
部長					
課長		課長研修		海外視察交流研修	
課長補佐	現業長	年次研修	管理職研修	異業種交流研修	京王ライフプランセミナー
		コア人材交流研修		国内視察交流研修	人権研修・ハラスメント防止セミナー
		新任課長補佐・現業長研修		実施基準管理規程第13条教育	安全衛生教育
				総合事故復旧訓練	通信教育
一般社員		年次研修	基礎実務能力研修 階層別昇進時研修 課題別基礎研修		
	メンター制度	年次研修	専門研修 〔信号取扱資格認定〕 〔各種資格取得教育研修〕〔CS研修〕 〔安全教育〕 〔各技術教育訓練〕 等		
	メンター制度	年次研修	乗務員教育 〔乗務員研修会〕 〔乗務員養成教育〕 〔追指導教育〕		
			トランプ対応研修 ヒューマンエラー防止研修 〔聞き取り調査手法研修〕		
			新入社員研修		

健康保険

当社は、東京西南私鉄連合健康保険組合に加入し、保険給付と検診などの利用補助を行っています。

■ 保険給付

本人や家族が、病気やけがをしたときの医療費や本人が休業となった際の手当金、また出産・死亡などの費用について給付を行っています。

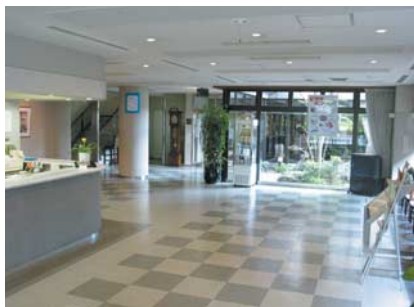
■ 検診等

本人や家族の健康を守るため、病気の予防や早期発見のための成人病検診、家族検診などを行っています。

ライフサポート

社員の生活の安定や社員相互のコミュニケーションを図るため、各種制度や施設を設けています。独身寮3カ所、家族社宅6カ所を沿線に設けているのははじめ、カフェテリアプラン制度、積立貯蓄制度、住宅・年金・一般の財形貯蓄、社員食堂などの制度や施設があります。

また、交流と憩いの場である京王クラブは、当社や京王グループ各社が親睦や会合などに利用しています。



京王クラブ

レクリエーション

社員の健康づくりと親睦を目的とし、体育部門14、文化部門4の京王清和クラブが活動しています。

また、駅伝・野球・フットサル大会をはじめ、各種スポーツのグループ大会や、家族も参加できるイベントを開催しています。



京王グループ駅伝大会

鐵道事業部門



鉄道事業の概況

当社の鉄道事業は、新宿を起点とする京王線と、渋谷を起点とする井の頭線からなり、東京都西部を中心に神奈川県北部にもまたがる84.7kmの路線において1日約175万人を輸送しています。多摩ニュータウンを沿線に抱える当社線は通勤通学路線という性格が強い一方、明治の森高尾国定公園の中心で世界屈指の登山客数を誇る「高尾山」への行楽地輸送にも重要な役割を果たすなど、首都圏交通の大動脈の一翼を担っています。

当社は、沿線地域の発展にあわせて輸送力の増強を図っており、1978(昭53)年には新宿駅～笹塚駅間の複々線が完成

し、1980(昭55)年に都営地下鉄新宿線と相互直通運転を開始しました。また、1990(平2)年には多摩ニュータウンの開発にあわせて建設を進めてきた相模原線が橋本駅まで延伸し、全線開通しました。

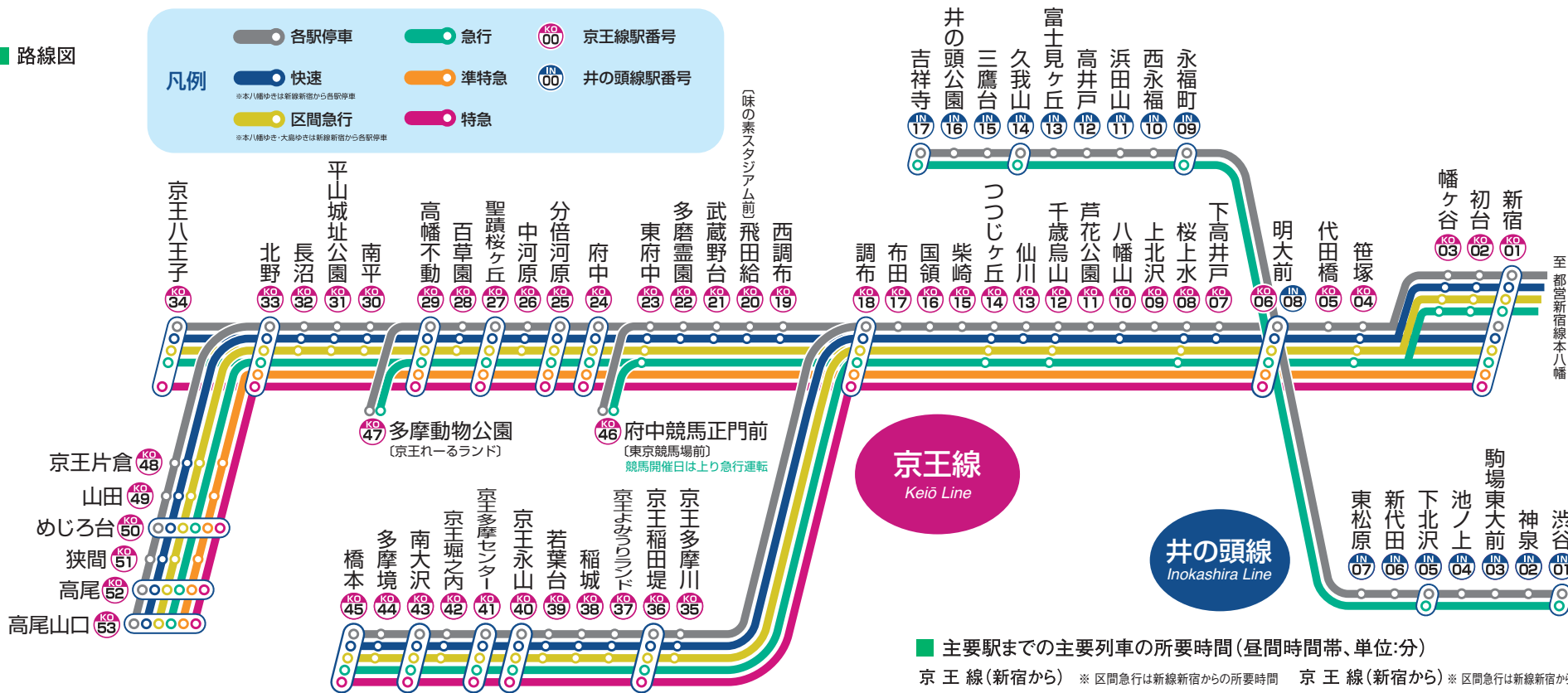
当社では、「安全は最大の使命であり、最高のサービスである」との信念のもと、運転保安の向上など安全の確保に向けた取り組みを積極的に行うとともに、バリアフリー設備の充実を含むサービス向上策や、地球温暖化防止に向けた省エネルギー化などのさまざまな環境対策を推進しています。

当社は今後も、安全で快適な鉄道サービスの提供に努め、「信頼のトップブランド」になることを目指します。



路線の概要

■ 路線図



■ 線別営業キロ数・駅数および軌間

線別	区間	単線	複線	複々線	計	駅数
京王線	新宿～京王八王子	—	34.3km	3.6km	37.9km	33※
高尾線	北野～高尾山口	1.7km	6.9km	—	8.6km	6
相模原線	調布～橋本	—	22.6km	—	22.6km	11
競馬場線	東府中～府中競馬正門前	—	0.9km	—	0.9km	1
動物園線	高幡不動～多摩動物公園	2.0km	—	—	2.0km	1
小計		3.7km	64.7km	3.6km	72.0km	52
井の頭線	渋谷～吉祥寺	—	12.7km	—	12.7km	17※
全線計		3.7km	77.4km	3.6km	84.7km	69

※明大前駅は井の頭線で算出

線別	軌間(mm)	同じ軌間の鉄道路線
京王線	1,372	都電荒川線、東急世田谷線など
井の頭線	1,067	JR在来線など

■ 主要駅までの主要列車の所要時間(昼間時間帯、単位:分)

京王線(新宿から) ※ 区間急行は新線新宿からの所要時間

駅名	列車種別	特急	準特急	区間急行	快速
笹塚				5	4
明大前		5	5	10	6
桜上水				13	10
千歳烏山				17	15
つつじヶ丘				21	19
調布	16	17	25	23	
府中	22	23			
分倍河原	24	25			
聖蹟桜ヶ丘	28	29			
高幡不動	31	32			
北野	37	38			
京王八王子	40				
めじろ台	42	45			
高尾	46	50			
高尾山口	49	54			

京王線(新宿から) ※ 区間急行は新線新宿からの所要時間

駅名	列車種別	特急	区間急行	快速
京王稲田堤		20	32[21]	31[21]
京王永山		27	42[31]	41[31]
京王多摩センター		29	44[33]	43[33]
南大沢		33	49[38]	48[38]
橋本		37	55[44]	54[44]

[] 調布で特急・準特急から乗り換えた場合

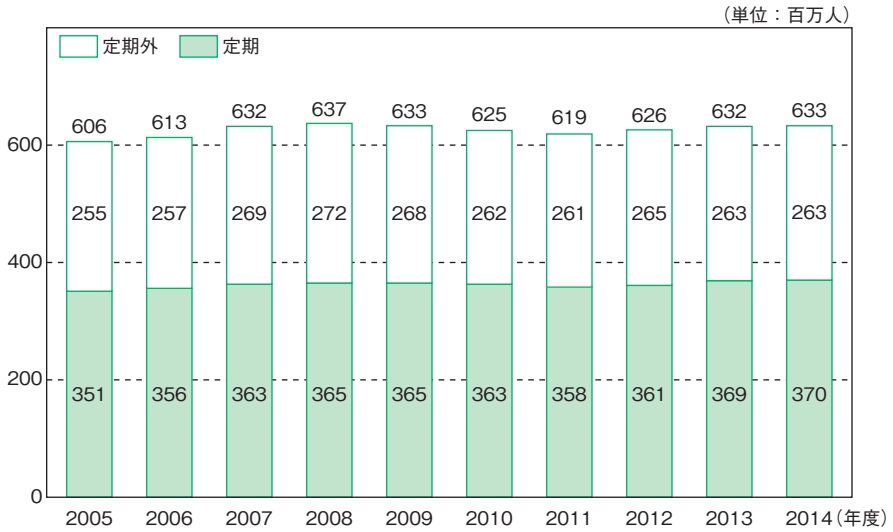
井の頭線(渋谷から)

駅名	列車種別	急行	各駅停車
下北沢		3	6
明大前		6	10
永福町		8	13
久我山		12	25
吉祥寺		16	30

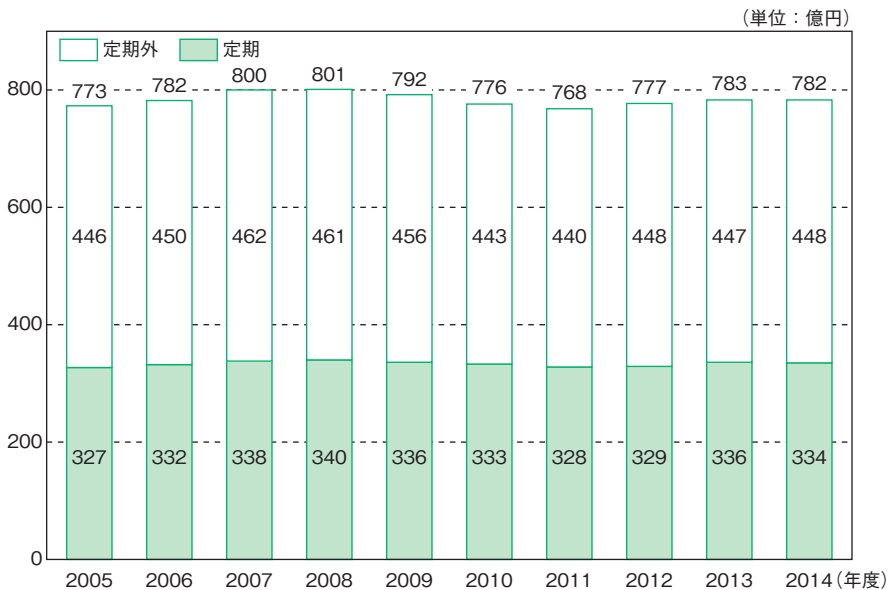
※ 各駅停車は永福町で急行の待ち合わせ時間を含む

輸送人員・旅客運輸収入の推移

年度別輸送人員の推移



年度別旅客運輸収入の推移



駅別乗降人員

1日の駅別乗降人員

●京王線

(単位:人)

駅名	2014年度	2013年度
新宿	734,578	730,849
初台	57,610	55,618
幡ヶ谷	31,229	30,985
笹塚	75,401	74,580
代田橋	20,138	20,773
明大前	52,885	49,487
(井の頭線乗換)	(171,224)	(172,881)
下高井戸	44,039	44,270
桜上水	36,875	37,003
上北沢	14,116	14,175
八幡山	40,711	40,664
芦花公園	14,186	14,057
千歳烏山	75,913	76,419
仙川	75,445	75,055
つつじヶ丘	44,530	45,125
柴崎	16,996	17,340
国領	39,046	39,103
布田	16,006	15,719
調布	115,238	115,061
西調布	16,310	16,216
飛田給	24,948	23,476
武蔵野台	24,584	24,986
多磨霊園	12,011	11,798
東豊中	20,159	20,169
府中競馬正門前	3,160	3,115
府中	85,279	86,933
分倍河原	89,249	89,250
中河原	24,694	25,183
聖蹟桜ヶ丘	64,893	65,739
百草園	7,524	7,541
高幡不動	58,203	59,536
多摩動物公園	6,539	6,616
南平	10,784	10,934
平山城址公園	8,820	8,990
長沼	4,027	4,098
北野	22,081	22,440
京王八王子	57,675	58,578
京王片倉	4,652	4,610
山田	4,995	4,949

駅名	2014年度	2013年度
めじろ台	17,689	18,190
狭間	7,226	7,113
高尾	27,209	27,453
高尾山口	10,089	10,391
京王多摩川	16,937	16,744
京王稲田堤	51,356	50,630
京王みよりランド	12,195	11,712
稲城	20,071	20,127
若葉台	24,758	24,316
京王永山	44,140	43,299
京王多摩センター	84,345	85,284
京王堀之内	31,015	30,712
南大沢	61,708	62,530
多摩境	18,945	18,471
橋本	91,265	91,060

●井の頭線

駅名	2014年度	2013年度
渋谷	336,805	336,957
神泉	10,761	10,317
駒場東大前	38,878	39,813
池ノ上	9,864	9,660
下北沢	114,056	118,883
新代田	9,255	8,859
東松原	18,504	18,571
明大前	38,141	34,558
(京王線乗換)	(171,224)	(172,881)
永福町	31,262	31,173
西永福	17,953	18,099
浜田山	29,236	29,081
高井戸	43,519	43,494
富士見ヶ丘	13,975	13,934
久我山	38,428	38,264
三鷹台	22,597	22,998
井の頭公園	6,587	6,646
吉祥寺	140,880	139,679
全線計	3,495,178	3,490,458

(単位：円)

キロ程 (km)	普通 (大人)		通勤定期 (大人1カ月)	通学定期 (大人1カ月)
	ICカード	きっぷ		
1~4	124	130	4,610	1,840
5~6	133	140	4,990	2,000
7~9	154	160	5,780	2,230
10~12	174	180	6,560	2,570
13~15	195	200	7,290	2,810
16~19	237	240	8,830	3,140
20~24	278	280	10,460	3,490
25~30	319	320	11,930	3,820
31~37	340	340	12,780	4,210
38~44	360	360	13,500	4,420
45~52	381	390	14,280	4,540

(単位：円)

キロ程 (km)	普通	通勤定期 (大人1カ月)	通学定期 (大人1カ月)
1~8	10	380	160
9~13	20	750	370
14~16	40	1,510	690
17~19	60	2,260	1,020
20~22	80	3,020	1,330

ただし、相模原線(京王多摩川駅~橋本駅間)を乗車する場合および同区間と他の区間とにまたがって乗車する場合は、相模原線内の乗車キロに応じて、次の金額を加算します。

■営業キロ程および運賃表

		主要駅間営業キロ程表 (単位：キロ)																			
		井の頭線										京王線									
主要駅間 普通旅客運賃表 (単位：円) (上段：ICカード運賃 / 下段：きっぷ運賃)	井の頭線	渋谷	3.0	4.9	10.2	12.7	10.1	6.5	4.9	9.6	15.2	21.6	26.0	29.4	37.6	42.7	44.4	26.6	28.9	33.4	37.8
		124 130	下北沢	1.9	7.2	9.7	7.1	3.5	1.9	6.6	12.2	18.6	23.0	26.4	34.6	39.7	41.4	23.6	25.9	30.4	34.8
		133 140	124 130	明大前	5.3	7.8	5.2	1.6	—	4.7	10.3	16.7	21.1	24.5	32.7	37.8	39.5	21.7	24.0	28.5	32.9
		174 180	154 160	133 140	久我山	2.5	10.5	6.9	5.3	10.0	15.6	22.0	26.4	29.8	38.0	43.1	44.8	27.0	29.3	33.8	38.2
		195 200	174 180	154 160	124 130	吉祥寺	13.0	9.4	7.8	12.5	18.1	24.5	28.9	32.3	40.5	45.6	47.3	29.5	31.8	36.3	40.7
		174 180	154 160	133 140	174 180	195 200	新宿	3.6	5.2	9.9	15.5	21.9	26.3	29.7	37.9	43.0	44.7	26.9	29.2	33.7	38.1
		154 160	124 130	124 130	154 160	174 180	124 130	笹塚	1.6	6.3	11.9	18.3	22.7	26.1	34.3	39.4	41.1	23.3	25.6	30.1	34.5
		133 140	124 130	—	133 140	154 160	133 140	124 130	明大前	4.7	10.3	16.7	21.1	24.5	32.7	37.8	39.5	21.7	24.0	28.5	32.9
		174 180	154 160	133 140	174 180	195 200	174 180	154 160	133 140	千歳烏山	5.6	12.0	16.4	19.8	28.0	33.1	34.8	17.0	19.3	23.8	28.2
		237 240	195 200	174 180	237 240	237 240	237 174	174 180	133 140	調布	6.4	10.8	14.2	22.4	27.5	29.2	11.4	13.7	18.2	22.6	
		278 280	237 240	237 240	278 280	319 320	278 280	237 240	174 180	154 160	府中	4.4	7.8	16.0	21.1	22.8	17.8	20.1	24.6	29.0	
		319 320	278 280	278 280	319 320	319 320	319 278	278 280	237 240	174 180	133 140	聖蹟桜ヶ丘	3.4	11.6	16.7	18.4	22.2	24.5	29.0	33.4	
		319 320	319 320	319 320	319 320	340 320	319 320	319 320	278 280	195 200	154 160	124 130	高幡不動	8.2	13.3	15.0	25.6	27.9	32.4	36.8	
		360 360	340 340	340 360	360 360	360 360	360 340	340 340	319 320	278 280	237 240	174 180	154 160	京王八王子	8.7	10.4	33.8	36.1	40.6	45.0	
		360 360	360 360	360 360	360 360	381 390	360 360	360 360	340 340	319 320	278 280	237 240	195 200	154 160	高尾	1.7	38.9	41.2	45.7	50.1	
		381 390	360 360	360 360	381 390	381 390	381 360	360 360	340 340	319 320	278 280	237 240	195 200	174 180	124 130	高尾山口	40.6	42.9	47.4	51.8	
		339 340	298 300	298 300	339 340	339 340	339 300	298 300	257 260	194 200	257 260	298 300	339 360	380 380	380 380	京王永山	2.3	6.8	11.2		
		339 340	339 340	298 300	339 340	360 360	339 340	339 300	298 300	215 220	298 300	339 340	339 340	360 360	380 380	134 140	京王多摩センター	4.5	8.9		
		400 400	400 400	379 380	400 400	400 400	400 400	379 380	338 340	297 300	379 380	379 380	400 400	420 420	441 450	441 450	164 170	143 150	南大沢	4.4	
440 440	420 420	420 440	440 440	440 440	440 420	420 420	399 400	358 360	399 400	420 420	461 470	461 470	461 470	194 200	174 180	143 150	橋本				

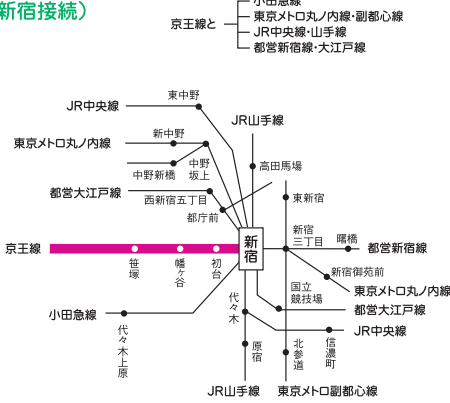
- 小児運賃は大人運賃の半額(計算上生じた10円未満の端数は、切り上げて10円単位)。ただし、ICカードの運賃の場合は、計算上生じた1円未満の端数を切り捨てて1円単位)
- ICカード運賃：1枚のICカードで乗車駅から降車駅まで乗車した場合に適用される運賃で、「1円単位」
きっぷ運賃：きっぷを購入して乗車した場合に適用する運賃で、「10円単位」
- 3カ月定期旅客運賃は1カ月定期旅客運賃を3倍して5%引きした金額。また、6カ月定期旅客運賃は1カ月定期旅客運賃を6倍して10%引きした金額(10円未満の端数は切り上げ)

乗継割引運賃制度

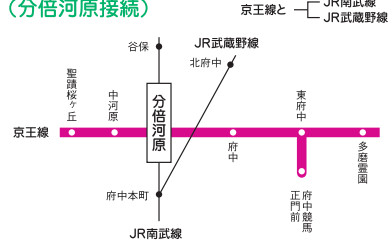
普通運賃で当社線と他社線を乗り継ぐ場合、それぞれの運賃の合算額から一定

額を割り引く「乗継割引運賃制度」を下図の範囲内で採用しています。

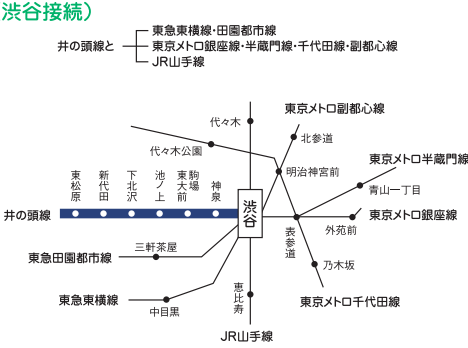
(新宿接続)



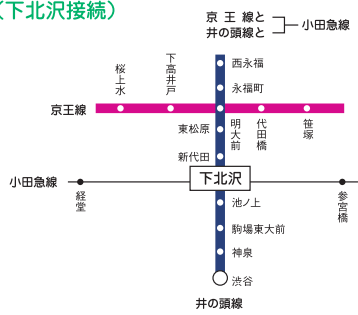
(分倍河原接続)



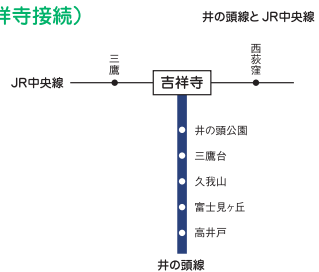
(渋谷接続)



(下北沢接続)



(吉祥寺接続)



回数乗車券

当社では次のように、電車の利用日時ごとに、割引内容の異なる回数乗車券を3種類用意しています。いずれの回数乗車券も有効期間は発売日から3カ月間です。

種類	割引内容	利用できる日時／期間
普通回数乗車券	10枚分の運賃で 11回乗車できます	利用できる日時の制限 はありません
時差回数乗車券*	10枚分の運賃で 12回乗車できます	平日の10:00~16:00 および土、日、祝日、休日、 12月30日~1月3日の終日
土・休日割引回数乗車券*	10枚分の運賃で 14回乗車できます	土、日、祝日、休日、 12月30日~1月3日の終日

※大人用のみ

京王のお得な乗車券

当社では、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、お得な乗車券を各種発売しています。

高尾山きっぷ

各駅から高尾山口駅までの往復（2割引）と、高尾山ケーブルカーまたはリフトの乗車券（往復または片道）がセットになっています。

京王アミューズメントパスポート

電車の日乗車券と京王沿線のアミューズメント施設（よみうりランド、東京サマーランド、サンリオピューロランド）のフリーパスをセットにした割引乗車券です。

TOKYO 探索きっぷ

京王線・井の頭線の各駅から新宿駅までの往復割引乗車券（2割引）と、都営地下鉄、都営バス、都電荒川線、日暮里・舎人ライナーの一日乗車券（大人700円、小児350円）がセットになっています。

輸送力増強の推移

当社では、輸送力の増強として列車の長編成化を順次進めてきました。京王線における10両編成運転は1981(昭56)年から急行系列車5本で開始し、1986(昭61)年には朝間ラッシュ1時間帯全ての急行系列車15本を、1996(平8)年には朝間ラッシュ2時間帯全ての急行系列車30本を10両編成運転としました。また、特急・準特急列車、一部を除く急行系列車については終日10両編成で運転しています。普通列車の10両編成運転については、1993(平5)年から新宿駅～つつじヶ丘駅間で、1994(平6)年からは新宿駅～橋本駅間で、さらに、1996(平8)年から全線で開始し、現在、朝間ラッシュ1時間帯全ての普通列車を10両編成で運転しています。

井の頭線は1971(昭46)年から一部5両編成運転を開始し、1978(昭53)年から全列車を5両編成で運転しています。1996(平8)年からは大型20mの1000系車両を導入し、1997(平9)年からは、ラッシュ1時間帯の本数を30本に増加させました。

現在は、輸送動向や輸送需要に応じて、列車の運行本数や運行体系の見直しなどを含めたダイヤ改定を適宜実施し、朝間ラッシュ時間帯のみならず全時間帯で、混雑緩和や速達性・利便性の向上に努めています。

※特定都市鉄道整備積立金制度

1987(昭62)年から1997(平9)年までの10年間にわたり「京王線長編成化工事」と「井の頭線車両大型化工事」の二つの大規模な輸送力増強工事を実施しましたが、これらの工事の実施にあたっては大都市圏の鉄道整備促進を図ることを目的とする「特定都市鉄道整備促進特別措置法」により1986(昭61)年に創設された「特定都市鉄道整備積立金制度」を利用しました。この制度は複々線化工事や長編成化工事などの大規模工事に要する費用の一部を運賃に上乗せし、その増収分を準備金として非課税で積み立てて工事費に充当し、工事完成後に運賃を通じて積み立て分をお客様に還元するというものです。

1988(昭63)年の運賃改定以降、工事費の一部を通常運賃に上乗せしてきましたが、これらの工事完了により1997(平9)年に平均9.1%引き下げる運賃改定を実施しました。これは工事費の一部に充てるため通常運賃に上乗せしてきた分の6.0%に、これまでの積み立てを取り崩し還元する分3.1%を加えたものです。

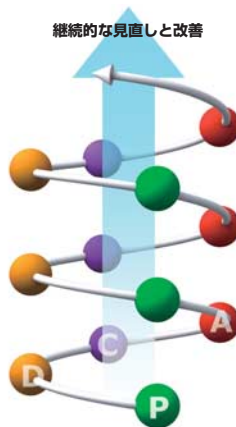
なお、2007(平19)年度で還元は終了しています。

運輸安全マネジメントの推進

2006(平18)年に鉄道事業法が改正・施行され、法の目的に「輸送の安全確保」が追加されるとともに、鉄道事業者に対して「安全管理体制の確立」が義務付けられました。これを受け、当社では、安全を確保するための事業の運営方針、管理体制や方法などを定めた「安全管理規程」を制定するとともに、「運輸安全マネジメント」を所管する組織を新設するなど、安全管理体制の強化を図りました。

さらに2010(平22)年10月には、鉄道事業部門における内部統制の強化、迅速かつ組織的な異常時対応の遂行、安全を基軸とした研修・教育を行う安全推進部を新設しました。

鉄道事業にとって「安全は最大の使命であり、最高のサービスである」との信念のもと「輸送の安全に関する方針等の計画、実行、点検、改善」というPDCAサイクルを機能させ、経営トップから現場までが一丸となり、輸送の安全を向上させるための取り組みを継続する「運輸安全マネジメント」を推進しています。



- P = Plan** : (計画) 取組計画の策定
- D = Do** : (実行) 施策実施
- C = Check** : (点検) 評価
- A = Act** : (改善) 継続的な見直しと改善

「運輸安全マネジメント」PDCAサイクル図

安全報告書の発行

鉄道事業法で作成・公表が義務付けられた「安全報告書」の内容を含む「安全・社会・環境報告書 CSRレポート」を毎年発行し、当社の輸送の安全確保への取り組みについて記載しています。

なおこの内容は、当社ホームページに掲載しています。



安全・社会・環境報告書
2014 CSRレポート

立体交差化と踏切安全対策

運転保安の向上のため、線路と道路の立体交差化や踏切の整理統合を行ってきました。特に連続立体交差化については、1964(昭39)年に京王線の新宿駅～初台駅間の地下化を皮切りに、1993(平5)年に長沼・北野駅付近を、1994(平6)年には府中駅付近をそれぞれ高架化し、また2012(平24)年8月には、調布駅付近を地下化し、線路と道路の連続立体交差化を実現しました。

この結果、踏切数は1955(昭30)年度の322カ所から2012(平24)年度末には136カ所に減少しました。

現在、事業主体である東京都とともに京王線(笹塚駅～仙川駅間)の連続立体交差事業を進めています。

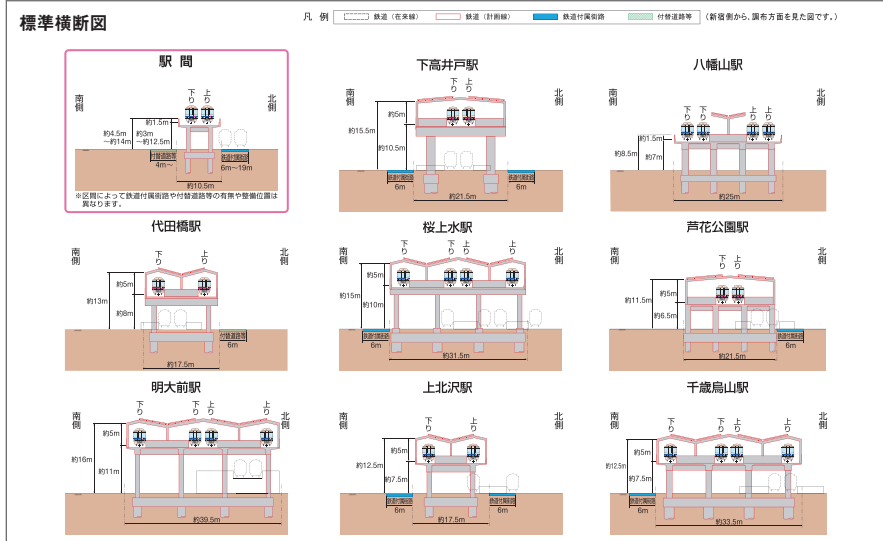
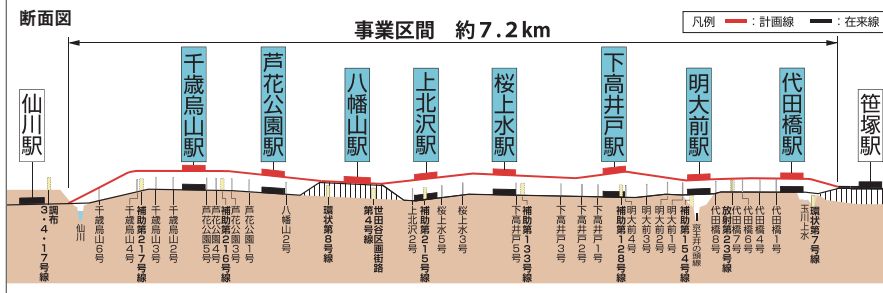
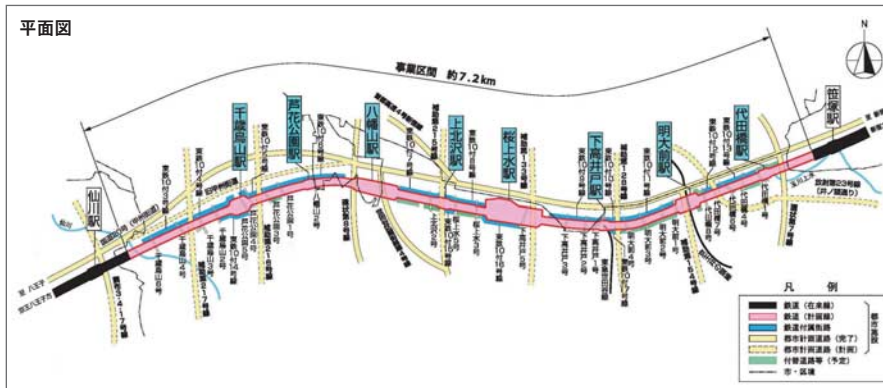
この他、踏切に各種保安装置を設置し、保安度の向上に努めています。

※連続立体交差事業

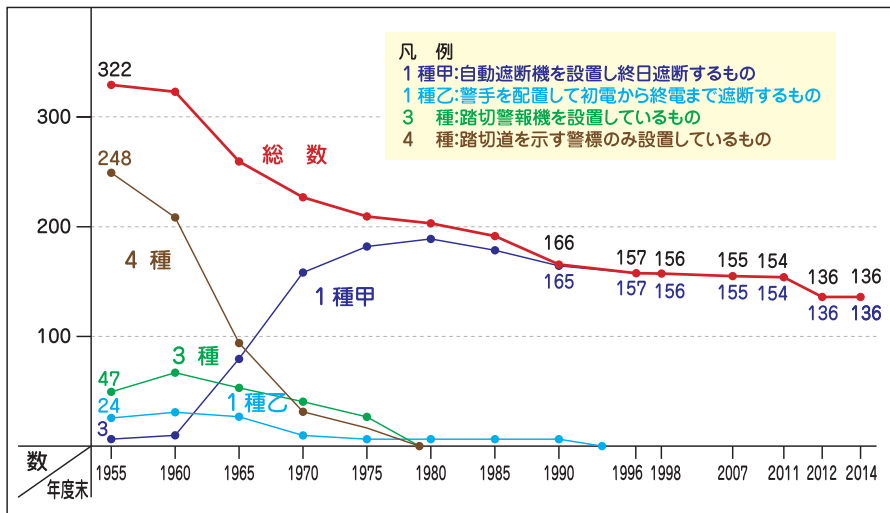
連続立体交差事業は2力以上の幹線道路を含む多くの道路と鉄道を連続的に立体化するものであり、道路整備の一環として施行する都市計画事業です。

京王線(笹塚駅～仙川駅間)連続立体交差事業

事業主体である東京都と協力し、京王線(笹塚駅～仙川駅間)連続立体交差事業を実施しています。この事業の完成により、笹塚駅～仙川駅間の約7.2kmを高架化し、井ノ頭通りや千歳通りなどの立体交差化を図ることで25カ所の踏切を廃止します。



●種類別踏切数の推移



運転保安の向上

踏切の歩道部のカラー舗装化

踏切内における歩行者の安全を確保するため、歩道のある全ての踏切で車道と歩道を明確に区別するカラー舗装化を行っています。

くぐりぬけ防止啓発テープ

遮断桿が下りた後の踏切内への侵入を防ぐため、全ての踏切の遮断桿にくぐりぬけ防止の啓発テープを設置しています。



くぐりぬけ防止啓発テープ

踏切歩道部のカラー舗装化

踏切障害物検知装置



踏切での列車と自動車などの接触事故を未然に防止するため、86カ所の踏切に踏切障害物検知装置を設置しています。踏切内に

何らかの障害物を検知すると、運転士に異常を知らせるとともに、列車にブレーキ制御の信号を送ります。

踏切支障報知装置(非常ボタン)

踏切での列車と自動車などの接触事故を未然に防止するため、全ての踏切に踏切支障報知装置(非常ボタン)を設置しています。踏切内で閉じ込められるなどの緊急事態が生じた場合、ボタンを押すと、運転士に異常を知らせるとともに、列車にブレーキ制御の信号を送ります。



踏切支障報知装置(非常ボタン)

定時間警報装置

朝間ラッシュ時間帯などで、列車が先行列車に接近すると速度が低下し、踏切の遮断時間が長くなり過ぎてしまうため、踏切が閉まり始めるタイミングを遅らせる定時間警報装置を導入しています。

朝間ラッシュ時間帯に遮断時間が長くなりやすい京王線の調布以東の踏切に整備しています。

列車種別選別装置

京王線は6種類(特急、準特急、急行、区間急行、快速、各駅停車)、井の頭線は2種類(急行、各駅停車)の列車種別があります。

速度の速い列車に踏切の警報開始点をあわせると、踏切の遮断時間が長くなり過ぎてしまうため、列車の種別や速度にあわせて踏切を制御する列車種別選別装置を設置し、踏切の遮断時間短縮に努めています。

各種運転保安設備

鉄道総合指令センター

鉄道総合指令センターには列車の運行などを管理する運輸指令と、電力の供給を管理する電力指令の機能が集約され、平常時だけでなく、事故や災害発生時の対応を迅速に行えるよう、連携を強化する体制を整えています。

なお、鉄道総合指令センターの建物には、免震機能や落雷を防止するシステムを備えています。

●運輸指令所



列車の運行を円滑に行うため、TTC(列車運行管理システム)により、列車の進路設定、出発指示合図などを自動制御しています。事故発生時などには、列車の位置や遅れなどを総合的に判断し、運行ダイヤの整理・復旧を図るとともに、駅のお客さま案内ディスプレイや車内案内表示器などを通じて運輸指令所から一括して運行情報をお客様にご案内します。

また、沿線に設置された計測機器で観測された震度・風速・雨量などのさまざまな情報が運輸指令所に集約される他、気象庁の緊急地震速報を受信する機能を備えています。

●電力指令所



列車運転用電力と駅設備や信号保安設備などに用いる付帯用電力を供給する、20カ所の変電所の運転状況や送電状況を、集中監視制御システムにより24時間体制で監視しています。

事故や停電が発生した場合は、直ちに予備の施設に切り替え、列車運転への影響を最小限にするなど、電力の安定供給に努めています。

運転保安の向上

ATC(自動列車制御装置)

国土交通省の「鉄道に関する技術上の基準を定める省令等の一部を改正する省令」により、曲線・分岐器・線路終端などに列車が進入する際には、安全上支障のない速度まで自動的に列車を減速させることができる装置の導入が義務付けられました。これを受け、当社では従来のATS(自動列車停止装置)に比べてさらに

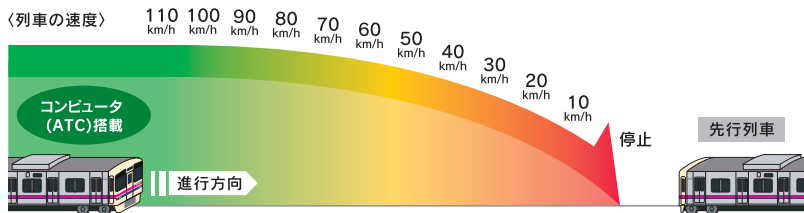
安全性の高いATC(自動列車制御装置)を整備しました。

ATCとは、先行列車との間隔や曲線、分岐、下り勾配、停車駅などさまざまな条件をもとに、常に適正な速度で走行するよう列車をきめ細かく制御する装置です。これにより、列車速度が制限速度を超えることがなく、また、踏切の非常ボタンや障害物検知装置、駅ホームの列車

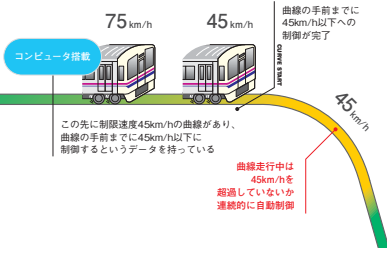
非常停止ボタンなどとも連動し、非常の際には列車を自動的に停止させることができます。さらに、気象条件などにより、運輸指令所から任意の区間に速度制限をかけることもできます。

京王線では2011(平23)年10月に(このうち相模原線については2010(平22)年3月に)、井の頭線では2013(平25)年3月にATSからの切り替えを完了しました。

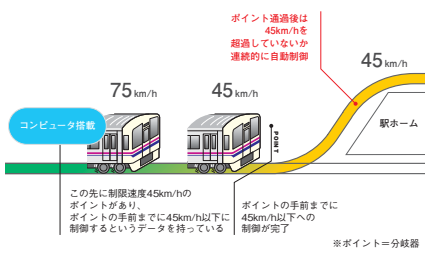
ATCによる列車制御のイメージ



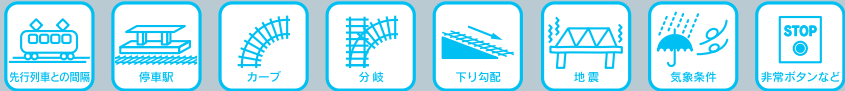
曲線通過の場合



ポイント通過の場合



ATCで列車を制御できる主なケース



過走防止装置



過走余裕距離が特に短い終端駅などに設置しています。複数の地上子がそれぞれ列車の速度を照査し、制限速度以上で列車が通過したときは非常ブレーキを作動させて列車を停止させます。

防護無線装置



列車の脱線や踏切内での自動車の立ち往生などにより、他の列車の運行に支障を来す恐れがある場合、乗務員が乗務員室にあるボタンを押し、無線による信号を発報する装置です。この信号を受報した列車の運転士は直ちに列車を停止させ、事故を未然に防ぎます。

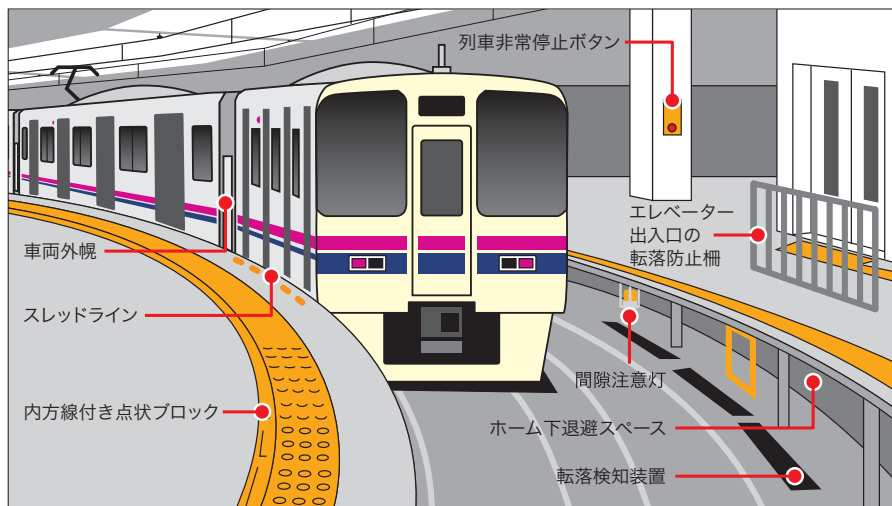
車両の緊急停止装置

運転士の体調が急変した場合などに備えて、ハンドルから手が離れると自動的に非常ブレーキが作動する運転士異常時列車停止装置や、車掌が強制的に非常ブレーキをかける装置を全車両に搭載しています。



運転士異常時列車停止装置

ホーム安全対策



ホームドア

お客様のホームからの転落やホーム上での列車との接触事故を未然に防止するため、2012(平24)年度に調布駅付近連続立体交差事業の地下線への切替えにあわせて、国領駅、布田駅、調布駅にホームドアを設置しました。

また、新宿駅でホームドア設置工事を進め、2012(平24)年度に3番線で使用を開始し、1番線および2番線については2013(平25)年度に使用を開始しました。



新宿駅1番線

内方線付き点状ブロック



目の不自由なお客様のホームからの転落防止対策として、ホーム縁端部にある警告ブロックにホームの内側を示す内方線の整備を進め、2013(平25)年度に整備を完了しました。

間隙注意灯・スレッドライン

曲線ホームなど、車両とホームの隙間が広く開いてしまう箇所がある12駅では、光の点滅で隙間をお知らせする間隙注意灯やスレッドラインを設置しています。

エレベーター出入口の転落防止柵



ホーム上のエレベーター出入口が線路側を向いている駅の一部では、転落防止柵を設置しています。

車両外幌

ホームから車両連結部への転落事故を防ぐため、車両の連結部に外幌を設置しています。

列車非常停止ボタン



お客様がホームから転落された場合などに、このボタンを押すことで、接近する列車の乗務員や駅係員などに非常を知らせるとともに、列車にブレーキ制御の信号を送ります。全69駅のホームに約20m間隔で設置しています。

転落検知装置



曲線ホームなど、車両とホームとの隙間が広く開いてしまう箇所がある14駅に設置しています。お客様がホームから転落された場合、この装置が転落を検知し、列車の乗務員や駅係員に知らせるとともに、列車にブレーキ制御の信号を送ります。

ホーム下退避スペース・ステップ

お客様がホームから転落された場合の緊急避難場所として、ホーム下退避スペースを整備しています。また、退避スペースのない全ての箇所には、ホームに上がりやすくなるためのステップを設置しています。



ホーム下退避スペース

ホーム下ステップ

自然災害対策

自然災害に早期に対応するため、沿線に地震計・風速計・雨量計・水位計を設置しています。それぞれの計器で観測されたデータは運輸指令所をはじめとする各鉄道現業事務所において、24時間体制で監視しています。

2007(平19)年度には地震計や風速計などを更新・増設し、エリアごとにきめ細かく気象状況を把握しています。

また、2009(平21)年7月からは気象情報会社から降雨情報を入手するなど、気象に関する情報を幅広く把握するよう努めています。



地震対策

沿線11カ所に地震計を設置しています。地震計が一定以上の震度を感知すると、列車無線を通じて自動的に全列車に警報を送るとともに、ATC(自動列車制御装置)により列車を停止させます。

また、気象庁の「緊急地震速報」を活用した早期地震警報システムを導入し、震度4以上の地震発生が想定される場合、列車無線を通じて自動的に全列車に警報を送り、乗務員が列車を安全な場所に停止させます。

この他、1995(平7)年に発生した阪神・淡路大震災の翌1996(平8)年度までに緊急耐震補強を完了していますが、新たな耐震基準に見合う構造物とするため、引き続き高架橋柱をはじめ、トンネルや盛土区間*を対象とした耐震補強を継続して実施しています。

*盛土区間：土砂を盛り固めた上を電車が走っている区間



盛土区間の耐震補強

風対策

沿線17カ所に風速計を設置しています。瞬間風速が20m/s以上を観測した場合は速度規制を行い、瞬間風速が25m/s以上を観測した場合は列車の運転を中止する措置を取ります。

雷対策

線路内の電気設備への落雷を防止する対策として、き電線より一段高いところに避雷針の役割を果たす「架空地線」と呼ばれる防護線の設置が完了した他、電子機器の耐雷性強化を行っています。

雪対策

パンタグラフは従来のひし形のものより着雪面の少ないシングルアームパンタグラフを採用しています。また、分岐器(ポイント)に電気融雪器を設置している他、車両基地などの電車線には着雪・着氷を防ぐためにヒーターを内蔵した電線を使用しています。



シングルアームパンタグラフ

地下駅火災対策

2003(平15)年に韓国で発生した地下鉄火災を受け、地下鉄における火災発生時の延焼防止や避難通路の確保などを目的として「東京都火災予防条例」や国土交通省の「鉄道に関する技術上の基準を定める省令」が改正されました。

これに基づき当社では、新宿駅における排煙設備および防火区画の設置工事や幡ヶ谷駅における新たな避難通路の設置工事などを行い、2008(平20)年度に全ての地下駅火災対策を完了しました。



幡ヶ谷駅の避難通路(上)
新宿駅のウォータースクリーン防火区画(下)

脱線事故防止

輪重測定装置

車両の輪重比(左右の車輪にかかる荷重のばらつき)が国の定める10%以内となるよう、輪重測定装置を導入し、調整しています。

車輪フランジ角度

車輪にあるひっかかり部分(フランジ)とレールの水平面に対する角度は、国が推奨している70度を従来から採用しています。

脱線係数の測定

曲線を走行中に、車輪がレールを下方に押し力と横方向に押し力を測定することで脱線の危険性(脱線係数)を常時監視することが可能な「PQモニタリング台車」を京王線の営業線車両に導入しています。

脱線防止ガード



国からの通達では、半径200m以下の曲線に脱線防止ガードを設置することが定められていますが、当社では従来からその基準を上回る半径300m以下の曲線に設置しています。また、分岐器(ポイント)や踏切道にも順次設置しています。

軌道の平面性

曲線部における軌道のねじれを測定し、国が定める平面性の基準値を満たすよう管理しています。

レールの研削

レールの傷などをなくし、安定した列車の走行と騒音を軽減するため、レールを研削しています。

鉄道施設の保守点検

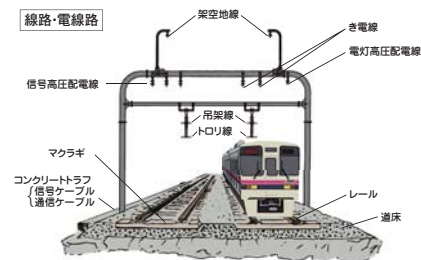
線路の保守点検

線路とは、列車の走行に必要なレール・マクラギ・道床・トンネル・橋・踏切などの総称です。線路を常に正常な状態に保つために、レール・マクラギ・道床の交換などの線路の保守点検を毎日行っています。線路上に敷き詰められた砕石を固めたり、交換する道床の保守作業は、列車の乗り心地を良くする他、騒音・振動を抑えるために実施しています。このつき固め作業にはマルチプルタイタンパーと呼ばれる作業車を使用して効率的に行っています。

電線路の保守点検

電線路とは、線路に沿って設置されている電線やこれを支える電柱などの支持物の総称です。電線路には、列車の走行に必要な電気を供給する電車線と、駅の照明・エレベーターなどの設備や信号機・踏切の遮断機などの保安設備に必要な電気を供給する高圧配電線がありま

す。これら電線路を通して、各種機器に電気を安定供給するため、定期的に保守点検を行っています。



総合高速検測車(DAX)



実際の列車と同じ速度で走行しながら、架線と軌道を同時に検測することができる総合高速検測車を京王線に導入しています。従来は、架線と軌道の検測は主に終電後の限られた時間に別々で行っていましたが、総合高速検測車は架線と軌道を同時かつ日中に検測できるため効率化されました。検測で得られたデータを保守計画に反映し、さらなる安全性・乗り心地の向上を図ります。

車両の検査・保守

列車を安全に運行するために定期検査を行っています。日常的な検査は検車区(京王線は若葉台・高幡不動、井の頭線は富士見ヶ丘)で実施し、大規模な検査と修理は若葉台工場で実施します。

●検車区

6日を越えない期間に行う「列車検査」や3カ月を越えない期間に行う「月検査」という定期的な検査と、臨時的な検査や小規模な修理を行う他、車両洗浄装置を使用して、車両の清掃を行っています。また、若葉台検車区では床下型車輪旋盤装置による車輪の削正を実施し、静かで乗り心地の良い車両を送り出しています。

●工場

4年または走行距離が60万kmを越えない期間に行う「重要部検査」と8年を越えない期間に行う「全般検査」の他、更新工事や大規模な修理を行っています。これらの業務を行っている若葉台工場は、公害の発生源とならないよう污水处理など、万全の対策が施されています。



若葉台工場

鉄道従事員への教育

当社では、鉄道従事員として、自らの知識・技能の習得に努め、安全・安心・快適な鉄道であるための使命を果たせる人材を育成するため、部署・職位別の教育訓練を行っています。

具体的には、実務に即した訓練など専門分野に関するものや、昇進者を中心とした部門共通の研修などを進めています。

鉄道教習所

鉄道教習所は、国土交通大臣指定の動力車操縦者の養成所として運転士に必要な知識・技能の教育を行っている他、事故事例のパネル展示やCAI(コンピュータ支援教育)教材の製作など、部門全体で活用できる教育内容の充実を図っています。



事故事例のパネル展示

駅業務訓練室

実際の駅を再現し、駅で使用している自動券売機や自動改札機などを設置しています。駅では実施することが難しい収入金の締切業務などの教育や接遇向上訓練を行っています。

ホーム訓練室



実際のホームを再現し、列車非常停止ボタンや転落検知装置などの機器を設置しています。これらの機器を実際に動作させて、異常時における迅速かつ的確な対応ができるよう訓練を行っています。

運転シミュレータ

コンピュータ・グラフィック映像を活用した運転士訓練機能および車掌訓練機能があります。昼夜・降雨などさまざまな条件が設定でき、乗務員の教育や異常時対応訓練などを行っています。



訓練の様子(上)、ホームドアの訓練装置(下)

運転士の養成

運転士になるためには、駅係員、車掌を経験し、国土交通大臣指定の動力車操縦者の養成所である鉄道教習所で学科講習と技能講習を合わせて約8カ月間受け、試験に合格しなければなりません。運転士になった後も3年間のフォロー教育および監督者による定期的な添乗指導などを行い、知識・技能の維持・向上を図っています。

入所から運転免許交付までの流れ



乗務員の資質管理

列車の乗務に際し、監督者は当日の業務内容を指示するだけでなく、アルコールチェックも含め心身状態を確認しています。乗務員は1年に2回健康診断を受診している他、継続的に適性検査を実施し、資質管理を図っています。

総合事故復旧訓練



毎年、あらゆる災害や鉄道事故の発生を想定し、鉄道事業部門をはじめ、開発事業部門も参加して訓練を実施しています。実際の列車を使った事故復旧訓練や、情報・連絡体制の確認、お客様の避難誘導訓練などを行っています。

日々の教育訓練

各現場職場においても定期的に教育訓練を実施しています。駅係員は転てつ器が故障した場合の対応訓練、乗務員は踏切事故を想定した訓練などを実施しています。また、保線や電気、車両などの技術系職場では、レールの折損や架線の断線、列車の脱線などの復旧訓練を実施しています。

旅客サービスの向上

利便性・快適性の向上

●PASMO

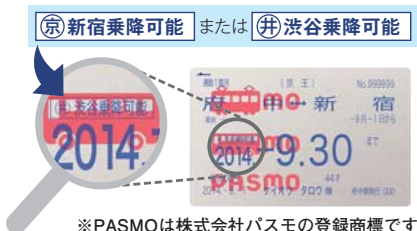
2007(平19)年に、電車・バスでご利用可能なICカード乗車券[PASMO]を導入しました。2013(平25)年3月からは「PASMO」を含む10種類の交通系ICカードによる全国相互利用サービスが開始されました。

当社では、全ての自動改札機でご利用いただける他、全69駅にチャージ(入金)ができる自動券売機(10円単位)またはチャージ機(1,000円単位)を設置しています。



●どっちも

2014(平26)年9月に、明大前駅以西の各駅から新宿駅または渋谷駅までの通常の定期運賃に1,000円(1カ月定期の場合)をプラスした金額で、新宿駅と渋谷駅のどちらでも乗り降りできるPASMO通勤定期券「どっちも」の販売を開始しています。



※PASMOは株式会社バスモの登録商標です

定期券の全駅発売・インターネット予約

定期券は主要な駅の定期券発売窓口で発売している他、通勤定期券および継続の通学定期券については、全69駅の「定期券」の表示のある自動券売機でお買い求めいただけます。また、新規の通勤定期券については、「京王ホームページ」で事前に所定の内容を登録することにより、自動券売機に予約番号などを入力するだけでスムーズにお買い求めいただけます。

行先案内板

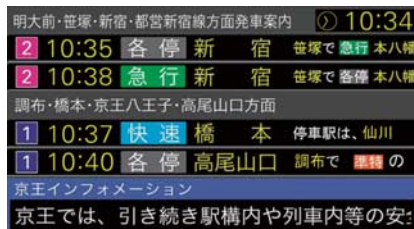


列車の発車時刻や種別・行先・停車駅などを文字でお知らせする行先案内板を全69駅に設置しています。

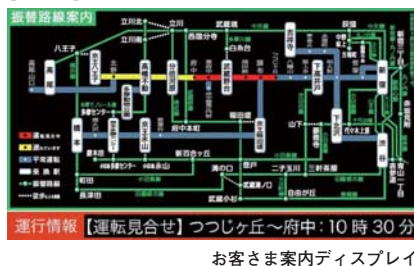
お客さま案内ディスプレイ

通常時は電車の発車案内や各種情報を表示する他、事故や災害などで列車の運行に遅延などの支障が発生した異常時には、支障区間や振替輸送経路などを、視覚的に分かりやすく表示する「お客さま案内ディスプレイ」を全69駅の改札口付近に設置しています。

【通常時】

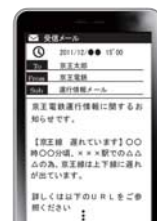


【異常時】



列車運行情報サービス

事故や災害などで列車の運行におおむね15分以上の遅延などの支障が発生した際、お客さま案内ディスプレイや車内案内表示器、京王ホームページ、携帯電話サイト「京王ナビ」などで運行情報をお知らせしています。また、「KEIO MOBILE NEWS」から事前にご登録いただいたお客様の携帯電話へ、最新の列車の遅延情報などをメールでお知らせする他、Twitterの公式アカウントでもお知らせしています。



メール配信イメージ

外国語による情報提供

外国人のお客様へのご案内の拡充を図るため、駅の看板や車内案内表示器などで4カ国語表記(日・英・中・韓)によるご案内を行っています。また、一部の車両には自動放送装置を導入し、日本語と英語による停車駅や乗り換えなどのご案内を実施しています。



番線案内サイン

車内案内表示器

通信環境の提供

新宿駅～笹塚駅間などのトンネル内においても、携帯電話サービスがご利用いただけます。また、駅構内や車内で公衆無線LANサービスがご利用いただけるよう、環境整備を進めています。2014(平26)年からは、訪日外国人のお客向け公衆無線LANサービス「KEIO FREE Wi-Fi」を5駅で提供しています。

駅係員呼出インターホン

ホーム上で緊急事態が発生した場合やご案内が必要な場合などに、駅係員と通話できるインターホンを全69駅に設置しています。



旅客サービスの向上

AED

心室細動(心臓のけいれん)が発生した際に、電気ショックにより細動を止めることができるAED(自動体外式除細動器)を全69駅に設置しています。

ホーム待合室



電車が到着するまでの間、快適にお待ちいただけるよう、冷暖房付きの待合室を地下駅などを除く各駅に設置しています。

お客様用トイレの環境改善

空気の浄化効果のあるプラズマクラスターイオン発生装置を全69駅のトイレに設置しています。抗菌フィルターによるゴミ・ホコリなどの除去や、臭気改善の効果も期待できます。



プラズマクラスターイオン発生装置

※プラズマクラスターマークおよびプラズマクラスターはシャープ株式会社の商標です

ユニバーサルデザイン

●ベンチ



お子様からお年寄りの方までどなたにも快適にご利用いただけるよう、座面の高さや形状が異なる3タイプの「ユニバーサルベンチ」を導入しています。ベンチの支柱には立ち上がる際などにお使いいただける手すりを設けています。

●車両

新造車両の導入や既存車両のリニューアルでは、ユニバーサルデザインの考え方を採り入れ、つり革や荷棚の高さを低くし、手すりやつり革は握りやすい形状にしています。さらに座席端部に仕切り板を設置するなど、全てのお客様にご利用しやすい車内環境の整備を進めています。



リニューアルした8000系車両

車内非常通報器

電車内で緊急事態が発生した際に、ボタンを押すことで乗務員に通報できる車内非常通報器を全車両に設置しています。また、一部の車両では乗務員と通話できる機能も備えています。



車両空調

冷房については、車内の温度は温度センサーにより26℃を目安に調節しています。また、設定温度が2℃高い「弱冷房車」を設けています。

暖房については22℃を目安に調節しています。

サービススタッフ



電車のご利用に不慣れなお客様にも安心してご利用いただけるよう、運賃や所要時間、乗り場や駅周辺の施設などの案内を専門に行う「サービススタッフ」を新宿駅、新線新宿駅、渋谷駅に配置しています。

サービス介助士

身体の不自由なお客様や高齢のお客様が安心して鉄道をご利用いただけるよう、駅係員・乗務員などの「サービス介助士」の資格取得を推進しています。

お忘れ物の取り扱い

駅や電車の中での忘れ物を保管するため、「お忘れ物取扱所」を設置しています。また、「お忘れ物管理システム」により、お忘れ物の有無を全69駅でご確認いただけます。

お忘れ物取扱所

取扱時間: 9:00~19:00 ※年中無休
TEL: 03-3325-6644
場所: 明大前駅下車徒歩2分

京王お客さまセンター

お客様への総合窓口として、「京王お客さまセンター」を2007(平19)年に設立しました。鉄道に関するご案内や沿線のイベント情報などに関するご質問にお答えする他、お客様から寄せられるご意見・ご要望に、きめ細やかに対応しています。

京王お客さまセンター

受付時間: 9:00~19:00
※年中無休(12/30~1/3を除く)
TEL: 042-357-6161

旅客サービスの向上

各駅のバリアフリー設備等一覧

アイコン凡例①						
	エレベーター 66駅	エスカレーター 46駅	スロープ 12駅	車イス対応トイレ 67駅	オストメイト対応トイレ 67駅	ベビーシート 67駅
	●: 駅出入口から各ホームまでの経路において、移動等円滑化基準に適合した施設により段差が解消されている駅 *点字案内(券売機・運賃表・階段手すり)、誘導・警告ブロック、階段明度差、筆談器は全ての駅に設置しています。					

	駅名	昇降設備等	トイレ	その他
京王線	● 新宿			
	● 初台			
	● 幡ヶ谷			
	● 笹塚			
	● 代田橋			
	● 明大前*			
	● 下高井戸			
	● 桜上水			
	● 上北沢			
	● 八幡山			
	● 荻花公園			
	● 千歳烏山			
	● 仙川			
	● つつじヶ丘			
	● 柴崎			
	● 国領			
	● 布田			
	● 調布			
	● 西調布			
	● 飛田給			
	● 武蔵野台			
	● 多磨霊園			
	● 東府中			
	● 府中競馬正門前			
	● 府中			
	● 分倍河原			
	● 中河原			
	● 聖蹟桜ヶ丘			
	● 百草園			
	● 高幡不動			
	● 多摩動物公園			
	● 南平			
● 平山城址公園				
● 長沼				
● 北野				
● 京王八王子				

アイコン凡例②					
	触知案内図 69駅	行先案内板 69駅	幅広自動改札機 68駅	待合室 58駅	AED 69駅
	※明大前駅は京王線・井の頭線1駅とする				

	駅名	昇降設備等	トイレ	その他
相模原線	● 京王多摩川			
	● 京王稲田堤			
	● 京王よみうりランド			
	● 稲城			
	● 若葉台			
	● 京王永山			
	● 京王多摩センター			
	● 京王堀之内			
	● 南大沢			
	● 多摩境			
	● 橋本			

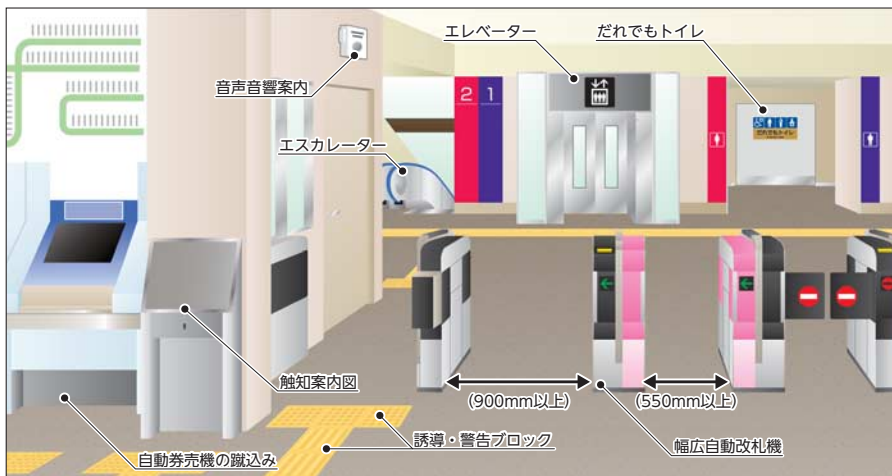
	駅名	昇降設備等	トイレ	その他
高尾線	● 京王片倉			
	● 山田			
	● めじろ台			
	● 狭間			
	● 高尾			
	● 高尾山口			

	駅名	昇降設備等	トイレ	その他
井の頭線	● 渋谷			
	● 神泉			
	● 駒場東大前			
	● 池ノ上			
	● 下北沢			
	● 新代田			
	● 東松原			
	● 明大前*			
	● 永福町			
	● 西永福			
	● 浜田山			
	● 高井戸			
	● 富士見ヶ丘			
	● 久我山			
	● 三鷹台			
	● 井の頭公園			
	● 吉祥寺			

旅客サービスの向上

バリアフリー化

全てのお客様にご利用いただきやすいよう、バリアフリー施設を整備しています。



エレベーター、エスカレーターなどの主要な施設の整備などについては、国や地方自治体の助成制度を活用しているものもあります。

エレベーター・エスカレーター・スロープ

全69駅の出入口から各ホームまで、階段などの段差がなく移動できるよう、エレベーターやスロープを設置している他、エスカレーターを設置しています。エレベーターは66駅に、エスカレーターは46駅に設置しています。

幅広自動改札機

車いすをご利用のお客様や大きな荷物をお持ちのお客様などにご利用いただけるよう、通路幅を広くした自動改札機を68駅に設置しています。

触知案内図・点字による案内

凹凸・点字・ピクトグラム(案内用図記号)を用いた案内図を全69駅に設置しています。

また、自動券売機には点字および音声案内機能を備えている他、点字運賃表を全69駅に、点字手すりを必要な駅全てに設置しています。



触知案内図

だれでもトイレ



車いすをご利用のお客様や小さなお子様連れのお客様にも安心してご利用いただけるだれでもトイレを67駅に設置しています。これらのほとんどには、入口付近に触知案内図を設置し、オストメイト対応の水洗器具も整備しています。

筆談器

耳の不自由なお客様にスムーズなご案内ができるよう、全69駅に筆談器を備えています。

音声音響案内

目の不自由なお客様に駅施設の配置などを音声または音響でお知らせする設備を全69駅に設置しています。ホームの階段は鳥の鳴き声、改札口などはチャイムでお知らせしています。



音声音響案内

自動券売機の蹴込み

車いすをご利用のお客様に配慮し、つま先部分の蹴込みを設けた自動券売機を設置しています。

誘導・警告ブロック

目の不自由なお客様を誘導・注意喚起するブロックを全69駅に設置しています。

階段の明度差



階段の段差を視覚的に認識しやすいよう、全69駅の階段踏面の端部に明度差を付けています。

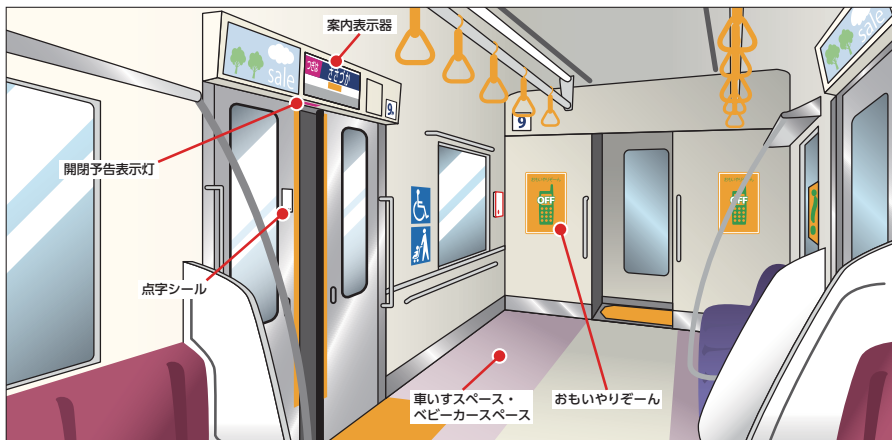
車両とホームの段差縮小

電車の乗り降りをしやすくするために、一部の駅ではホームのかさ上げを行い、車両とホームの段差を縮小しています。また、車両とホームの間に渡す車いす用スロープ板を全69駅に備えています。

電光表示・放送による列車接近案内

列車が駅に接近していることをホームの行先案内板および放送でお知らせしています。

旅客サービスの向上



車内案内表示器・ドアチャイム

次の停車駅などを文字でお知らせする車内案内表示器(LEDまたは液晶画面)と、ドアの開閉を音でお知らせするドアチャイムを全車両に設置しています。



LED式の車内案内表示器



液晶画面を用いた車内案内表示器

開閉予告表示灯

車両のドアが開閉することを光の点滅でお知らせする開閉予告表示灯を、京王線の一部車両の各ドア上部に設置しています。

車いすスペース・ベビーカースペース



車いすスペース・ベビーカースペースを全編成に設置しています。

車内点字シール・ドア付近明度差

目の不自由なお客様が、ご乗車になっている車両の号車・ドア位置が分かるよう、車両のドアに点字シールを貼付しています。

また、車両ドアの位置を視覚的に認識しやすいように、明度差をつけています。



車内点字シールと明度差

マナー向上への取り組み

当社では、車内放送やポスター・ステッカーの掲出などにより、お客様へマナー向上へのご協力を呼び掛けています。

終日全面禁煙の実施

健康増進法の施行に伴い、受動喫煙を防止するための措置として、2003(平15)年から全69駅で終日全面禁煙を実施しています。

女性専用車

2000(平12)年に実施した試験導入の結果を踏まえて、2001(平13)年から平

日23時以降に新宿駅を出発する急行系列車の最後部1両を女性専用車として運転を開始し、2005(平17)年から平日朝間・夕間の通勤時間帯にも拡大しました。

なお、女性専用車には女性のお客様のみ、小学生以下のお客様、身体の不自由なお客様とその介助者もご乗車いただけます。



女性専用車案内ステッカー

おもいやりゾーン



車内の優先席を明確化するために、優先席付近のつり革や座席の色を変えた「おもいやりゾーン」を設置しています。「おもいやりゾーン」付近では、携帯電話の電源をお切りいただくようご案内するなど、人に優しい車内環境の整備に努めています。

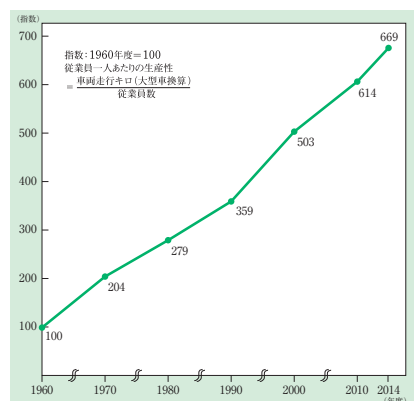
業務の効率化・環境への取り組み

業務の効率化

生産性の推移

安全性やサービスの向上と同様、生産性の向上を図るために各種施策を推進していますが、特に大きなウエイトを占める人件費については、駅業務の機械化をはじめとする諸設備の近代化、業務の省力化などのあらゆる努力で従業員数の抑制に努めてきました。

この結果、従業員一人あたりの生産性は1960(昭35)年度を100とすると2014(平26)年度は669となりました。



ワンマン運転の実施

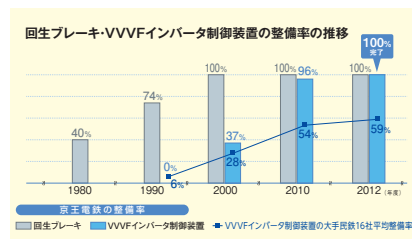
競馬場線では、1999(平11)年から平日にワンマン運転を行っている他、動物園線でも2000(平12)年からワンマン運転を開始するなど、業務の効率化を図っています。ワンマン化に際しては、ホーム上に後方監視用のミラーなどを設置している他、動物園線では、出発監視用のセンサーを設置し、安全性の確保に努めています。

低炭素社会を目指して

電車が走行する際に必要な電力を効率よく利用するために、「回生ブレーキ」や「VVVFインバータ制御装置」を装備した車両の導入を完了しており、これらの取り組みにより未装備車両と比べ、消費電力を約45%削減しています。また、「回生ブレーキ」のさらなる有効活用を目指し、さまざまな省エネルギー効果のある設備を導入しています。

VVVFインバータ制御装置

VVVFインバータ制御装置とは、電車の加速力や速度などに応じて電圧や周波数を変化させながらモーターを効率良く動かす装置です。当社では1992(平4)年に初のVVVF車両として京王線8000系車両を導入して以降、順次、井の頭線1000系や京王線9000系車両の導入を進めてきました。また、既存の京王線7000系車両についてもVVVFインバータ制御車両への改造を進め、2012(平24)年に京王線・井の頭線全車両のVVVFインバータ制御化を完了しています。



環境への取り組み

回生ブレーキ

回生ブレーキとは、電車がブレーキをかけた際にモーターを発電機として作動させ、発生した電力を架線に戻すことで他の電車が使えるようにする装置です。当社では1999(平11)年に京王線・井の頭線全車両への装備を完了しています。

回生電力貯蔵装置

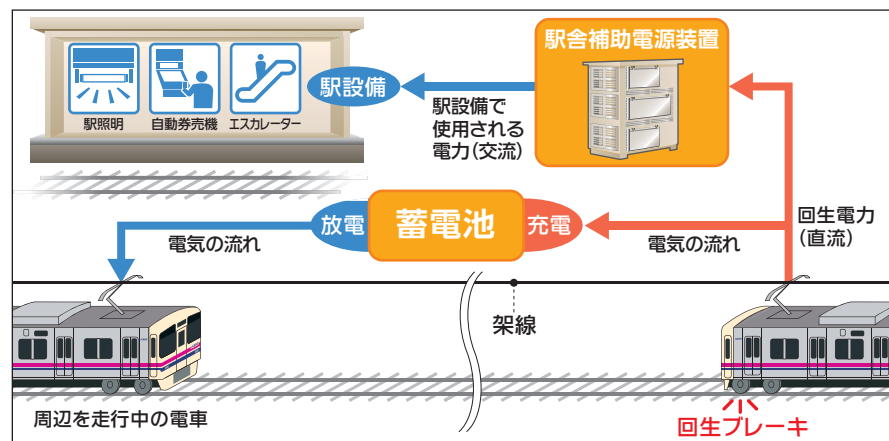
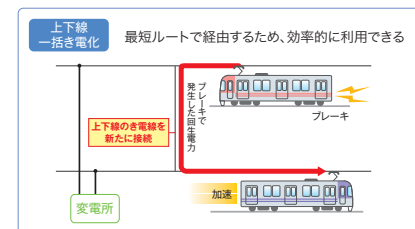
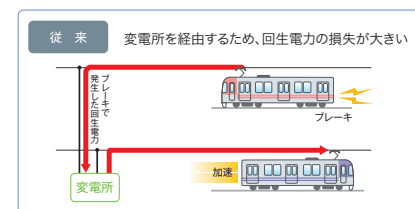
電車がブレーキをかけた際に発生する回生電力を蓄電し、電車が走行する際の電力として供給する装置です。2015(平27)年に堀之内変電所に導入しました。

駅舎補助電源装置

電車がブレーキをかけた際に発生する回生電力を駅設備で使用される電力に変換して、駅の照明や空調・エスカレーターなどに供給する装置です。2015(平27)年に東府中駅に導入しました。

上下線一括き電化(整備路線: 井の頭線)

上り線と下り線のき電線(電車に電気を供給する線)を接続することで、回生ブレーキで発生した電気を他の電車に最短ルートで送り、電気を送る際の損失低減を図ることができる装置です。当社では、2012(平24)年に井の頭線で整備しました。



環境への取り組み

太陽光発電システム

2001(平13)年に、明大前駅、若葉台駅、高幡不動産両基地の3施設で、2010(平22)年には芦花公園駅で太陽光発電システムを導入し、駅の照明や自動券売機などの業務用電力の一部として活用しています。

また、永福町駅では、2010(平22)年に通路の屋根に自然光を採り込むことができる透過式の太陽光パネルを設置し、駅ビルの電力として利用している他、2013(平25)年には、高幡不動乗務区・施設管理所、京王れーるランドに太陽光発電システムを導入し、施設内の電力として利用しています。



透過式の太陽光パネル

駅などのLED照明



駅構内のLED照明

駅舎・ホームや車両基地に、従来の照明設備に比べて大幅に消費電力を削減で

きるLED照明の導入を進めています。また、柴崎駅～西調布駅間と調布駅～京王多摩川駅間の地下化にあわせて、トンネル内の照明設備にもLEDを用いています。

車両のLED照明

京王線・井の頭線車両の客室内照明を蛍光灯からLEDに順次置き換えを進めています。これにより、明るさは変わらずに消費電力が従来に比べ2分の1になることから廃棄物の削減にもつながります。



自然採光

ホームやコンコースの屋根に自然採光の工夫を行うことで、照明の消灯に努めています。



自然採光の屋根

省電力型案内看板



高効率で消費電力を大幅に抑えた蛍光灯やLEDと導光板を用いた内照式の駅名看板や出口表示案内看板を順次導入しています。

駅設備の電源・運転自動制御

照度センサーやタイマーによる照明の自動制御や、お客様が近づく人と感センサーにより電源が入る自動券売機、自動運転するエスカレーターなどの設置を進めています。

環境に配慮した鉄道現業事務所



2013(平25)年に、高幡不動駅の敷地内に、太陽光発電システムなど13種類の環境に配慮した設備を組み合わせ活用した、鉄道現業の事務所(高幡不動乗務区・施設管理所)を開業しました。従来の施設と比べて、約30%の省電力と節水を実現しています。

環境配慮型の変圧器

脱化石資源・低炭素社会に配慮し、CO₂排出量を従来の物と比べ約65%削減できる変圧器(電車の運行に必要な電気を供給する装置)を上北沢変電所に、2基導入しています。



循環型社会を目指して

●省資源・廃棄物削減

2000(平12)年には、当社のリサイクル活動への取り組みが評価され、「平成12年度リサイクル推進功労者等表彰」(リサイクル推進協議会実施)において、運輸大臣賞を受賞しました。

●環境保全

2014(平26)年には、省エネ車両の導入や定期券リサイクルなどの環境保全活動に積極的に取り組んだことに対し、関東運輸局長表彰「交通関係環境保全優良事業者等表彰(環境保全団体表彰)」を受賞しました。

環境への取り組み

車両・部品洗浄水の節水

若葉台工場では、車両や部品の洗浄などに用いる水の使用量を削減するため、「処理水再利用装置」を導入しています。この装置で、使用済みの水の汚れを取り除き、洗浄水などに再利用しています。現在、洗浄に用いる水の約40%はこの装置により処理されたものです。

また、若葉台車両基地と高幡不動車両基地内に、洗浄に使用する水を約50%削減できる車両洗浄装置を導入しました。

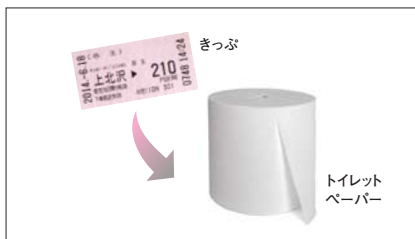


節水型車両洗浄装置

リサイクル

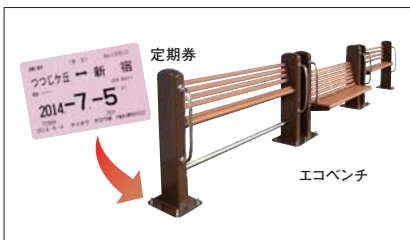
●きっぷ

1999(平11)年から、各駅で回収された使用済みきっぷをリサイクルし、全69駅のトイレトーパーとして使用しています。



●定期券

2000(平12)年から、日本で初めて、使用済み定期券を再利用した「エコベンチ」を設置しました。



●ペットボトル

2002(平14)年から、駅売店などで回収された飲料用ペットボトルをリサイクルし、駅の案内板として使用しています。

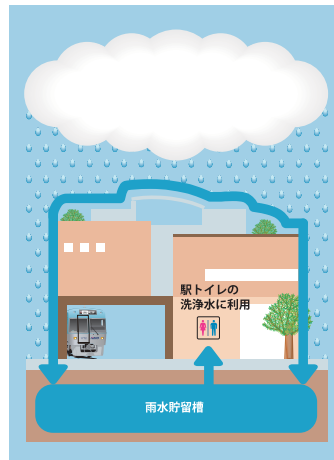


節水トイレ

駅のトイレには、従来に比べ約50%の節水効果のあるシステムを便器に順次導入しています。

雨水利用システム

永福町駅では、旧地下道を雨水貯留槽として再利用し、建物に降った雨水を集めて、駅トイレの洗浄水の一部に利用しています。



雨水利用システム

自然共生社会を目指して

線路脇の緑化



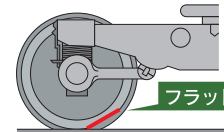
1991(平3)年から、線路脇の雑草には除草剤を使わず、人の手による草刈りを行っています。また、降雨による法面の崩壊を防ぐとともに、お客様に沿線風景を楽しんでいただくことを目的として、井の頭線を中心に線路脇ヘアジサイ・ツツジ・サザンカなどを植栽し、緑化を進めています。この取り組みは、「杉並『まち』デザイン賞」を受賞しました。

周辺環境への配慮

騒音・振動対策

車輪の振動を自動的に検出するセンサーを京王線・井の頭線に各1カ所設置し、騒音・振動を早期に発見・改善しています。また、レールを溶接して継目箇所を少なくしている他、鉄橋に防音材などを使用することで、騒音・振動の低減に努めています。

雨天時などのブレーキ中に車輪がロックしてレール上を滑ると平らな部分(フラット)ができ、騒音・振動のもとになります。



フラットによって生じる車輪の振動を自動的にセンサーで検知し、すぐに車両基地へデータが転送されます。



車両基地で車輪の削正や交換を行いフラットをなくし、騒音・振動・乗り心地を改善します。



車輪の削正

京王線

9000系

2001(平13)年に登場した、京王線の最新車両です。最新式のVVVFインバータ制御装置や、8000系よりさらに軽量化されたステンレス車体の採用により、一層の省エネルギー化が図られました。車内は、ドア上部に次の停車駅などを文字でお知らせする車内案内表示器やドアチャイム、車いすスペースを設置するなどバリアフリーに対応した車両となっています。また一部の車両では自動放送装置の搭載や車内案内表示器に液晶画面を採用するなど、さらなるサービスの向上を図っています。なお、一部の車両は都営新宿線にも乗り入れています。



在籍車両数 264両

8000系

1992(平4)年に登場した、当社で初めてVVVFインバータ制御装置を採用した車両です。軽量ステンレス車体構造や機器のコンパクト化による軽量化など、従来車両と比較して大幅な消費電力の削減を実現した他、車内案内表示器やドアチャイム、車いすスペースの設置などバ

リアフリーに対応した車両となっています。



在籍車両数 244両

7000系

1984(昭59)年に登場した、京王線初のステンレス車両です。当初は界磁チョップ制御車両でしたが、リニューアル工事にあわせてVVVF車両に改造するとともに、車内案内表示器や車いすスペースを新設するなど、全ての車両が省エネルギー化、バリアフリー化に配慮した車両へと順次生まれ変わりました。



在籍車両数 190両

井の頭線

1000系

1996(平8)年に登場した、井の頭線初の大型20m4扉車両で、レインボーカラーを採用しています。井の頭線で初めてVVVFインバータ制御装置を導入し、従来車両と比較して大幅な消費電力の削減を実現しました。車内は、ドア上部に次の停車駅などをお知らせする車内案内表示器やドアチャイム、車いすスペースを設置するなどバリアフリーに対応した車両となっています。さらに一部の車両では車内ビジョンを活用し、ニュースなどの情報番組を放映するなど、さらなるサービスの向上を図っています。



在籍車両数 145両

井の頭線車両のレインボーカラー



左から ブルーグリーン、アイボリーホワイト、サーモンピンク、ライトグリーン、バイオレット、オレンジベージュ、ライトブルー

事業用車両

クヤ900形(総合高速検測車「DAX」)

実際の列車と同じ速度で走行しながら、架線と軌道を同時に検測することができる検測車です。



在籍車両数 1両

デワ600形

総合高速検測車「DAX」やレール運搬車を連結して運用する事業用車両です。



在籍車両数 3両

チキ290形

レールなどを運ぶ貨車で、常に2両1組で使用されています。



在籍車両数 2両

開発事業部門

開発事業の概況

開発事業部門は、沿線の活性化を目指し、新規賃貸資産の開発や賃貸資産の管理・営業、ショッピングセンターの管理・運営、住宅地などの販売を行っています。

事業の中心は不動産賃貸業であり、沿線を中心に賃貸資産の開発・取得を進め、賃貸資産の拡充に努めています。

近年では、既存住宅の機能・価値を再生するリビタのリノベーション事業や、宿泊特化型ホテル「京王プレッソイン」の

チェーン展開など、開発事業部門として京王グループ各社の収益機会の拡大に寄与するという面から、沿線外の都区内地区での賃貸資産の開発・取得にも取り組んでいます。

また、一般社団法人移住・住みかえ支援機構(JTI)に協賛社員として参画し、シニア世代と子育て世代の住み替えを進めることで、グループ全体のビジネスチャンスを広げる施策を検討するなど、さらなる事業の強化・拡充を図っています。

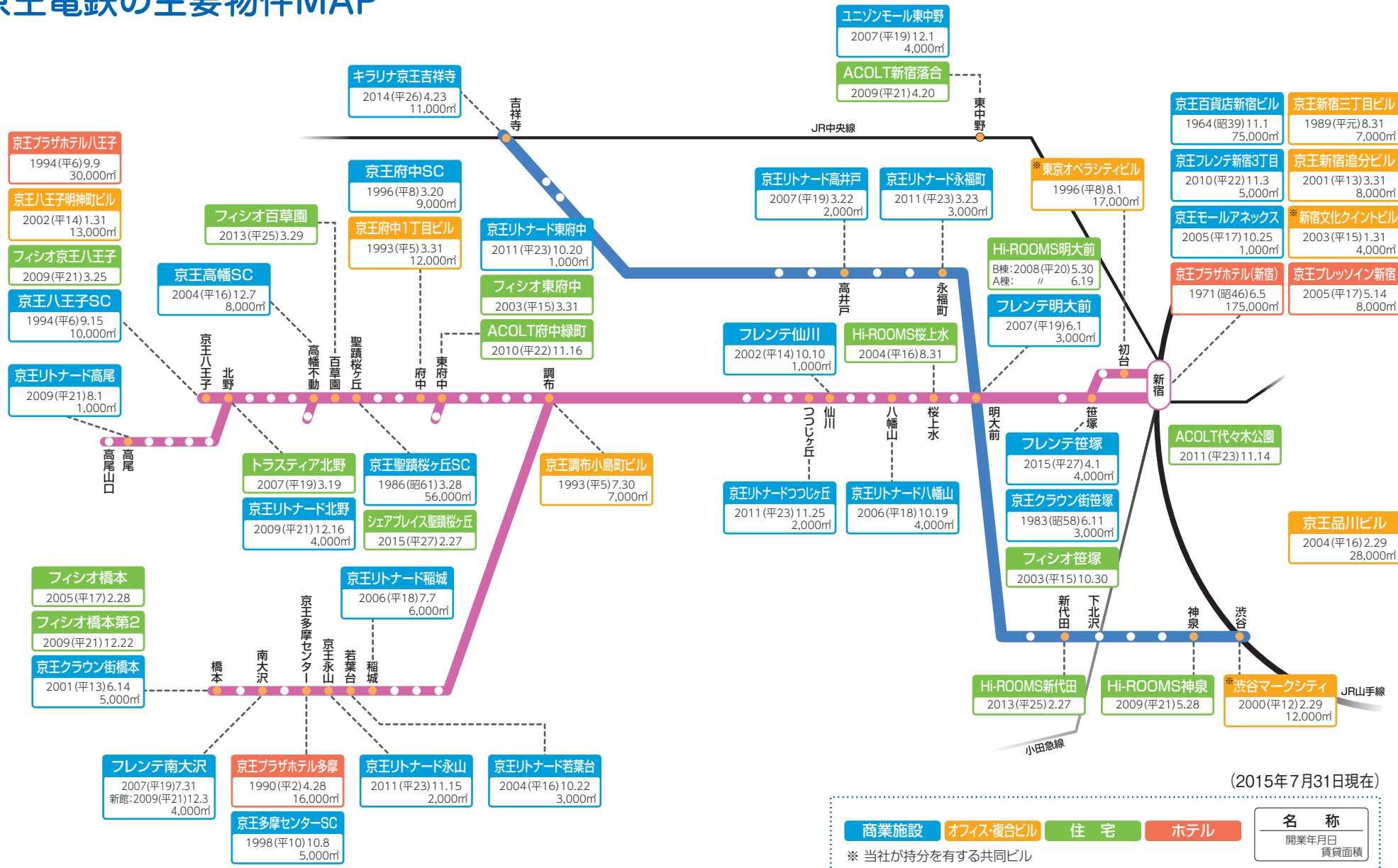
■ 物件概要

(2015年7月31日現在)

カテゴリー		所在地・名称		物件数
商業施設	ショッピングセンター	府中、聖蹟桜ヶ丘、高幡不動、京王八王子、	京王多摩センター	5
	京王リトナード	八幡山、つつじヶ丘、東府中、北野、高尾、	稲城、若葉台、永山、永福町、高井戸	10
	フレンテ	新宿3丁目、笹塚、明大前、仙川、南大沢		5
	その他	京王百貨店新宿ビル、京王モールアネックス、	京王クラウン街笹塚、京王クラウン街橋本、キラリナ京王吉祥寺、ユニゾンモール東中野 など	—
オフィス 複合ビル	当社所有ビル	京王新宿三丁目ビル、京王新宿追分ビル、	京王調布小島町ビル、京王府中1丁目ビル、京王八王子明神町ビル、京王品川ビル など	—
	持分所有ビル	新宿文化クイントビル、東京オペラシティビル、	渋谷マークシティ など	—
住宅	フィシオ	笹塚、東府中、百草園、京王八王子、橋本(2)、	国立富士見台	7
	Hi-ROOMS	明大前、桜上水、神泉、新代田、方南町、	新井薬師	6
	ACOLT	新宿落合、府中緑町、代々木公園、氷川台		4
	その他	シェアプレイス聖蹟桜ヶ丘、トラスティア北野 など		—
ホテル	京王プラザホテル	新宿、八王子、多摩センター、札幌		4
	京王プレッソイン	新宿、東銀座、神田、大手町、茅場町、赤坂、	五反田、池袋、九段下	9

主要物件一覧

京王電鉄の主要物件MAP



商業施設

地域ごとの立地特性にあった商業施設の開発および運営を行い、沿線のお客様の利便性向上に取り組んでいます。

主要駅における大型ショッピングセンターの運営に加え、「京王リトナード」「フレンテ」の両ブランドによる駅至近の商業施設を展開しています。

ショッピングセンター(SC)

ファッション、雑貨、飲食などのテナントからなるショッピングセンターを展開。お客様のニーズにあわせながらリニューアルや施設改善を積極的に進めています。

●京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター



多摩地区の中央に位置する聖蹟桜ヶ丘駅周辺約36,200㎡の敷地に、駅、バスターミナル、商業施設などからなる一体的な総合開発を行い、1986(昭61)年に京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA・B館、1988(昭63)年にはC館がオープンしました。2009(平21)年にはアネックスとなる「せいせき さくらゲート」が新たにオープンしました。また、2014(平26)年には、B館8階とC館2階

のリニューアルを実施しました。

京王リトナード

利用者や地域住民の方々生活に密着した店舗を取りそろえたデイリー型商業施設。スーパーマーケット・書店など毎日の生活にあると便利な“ちょっといい”を提供しています。



京王リトナードつつじヶ丘

フレンテ

ファッション雑貨やカフェを核テナントとし、「20代～30代の女性の感性に伝える商業施設」をコンセプトに展開しています。ご来店のお客様が毎日の生活の中で、ちょっとした喜びや驚きを見つめられる商業施設を目指しています。



京王フレンテ新宿3丁目

その他

●キラリナ京王吉祥寺



2014(平26)年4月、井の頭線吉祥寺駅に直結したキラリナ京王吉祥寺がオープンしました。「いろいろな私に出会える、私のお気に入り」をコンセプトとし、ファッション、コスメ、雑貨などを中心にそろえた地下2階・地上9階の商業施設です。

オフィス・複合ビル

沿線主要駅を中心にオフィスビルを開発・賃貸しています。

京王品川ビル



2004(平16)年竣工。地下1階・地上19階、延床面積39,961㎡。3階から19階をオフィスとして賃貸し、低層階には店舗が入っています。

京王新宿追分ビル



2001(平13)年竣工。地下2階・地上9階、延床面積13,008㎡。4階から9階をオフィスとして賃貸し、低層階には店舗が入っています。

渋谷マークシティ



2000(平12)年竣工。JR渋谷駅寄りのビル「イースト」(ホテル棟)と道玄坂上寄りのビル「ウエスト」(オフィス棟)からなる複合施設で、合計延床面積約140,000㎡。「イースト」は、渋谷エクセルホテル東急、店舗(物販・飲食)などからなる地下2階・地上25階、「ウエスト」は、オフィス、店舗(物販・飲食)、駐車場などからなる地下1階・地上23階。ビル管理・運営は、東京地下鉄株式会社、東京急行電鉄株式会社との三社共同出資会社である、株式会社渋谷マークシティが行っています。

住宅

お客様に満足していただき、より豊かで快適な生活環境づくりの実現に向けた取り組みを続けていきます。

ACOLT(アコルト)

2009(平21)年に竣工した「ACOLT新宿落合」を第1号物件とする賃貸マンションシリーズ。

「ACOLT(アコルト)」とは和音・調和を表す造語で、多彩なプランバリエーションを提供することで、さまざまな家族層・世代のニーズに 대응していくことを目的としています。2010(平22)年には「ACOLT府中緑町」、2014(平26)年には、シリーズ4物件目となる「ACOLT氷川台」が竣工しました。



ACOLT氷川台

Hi-ROOMS(ハイルームス)

「京王の空間志向賃貸住宅」として開発を進めているデザイナーズマンション。

多様化するライフスタイルに対応するため、従来の画一的な賃貸共同住宅ではなく、住む人の個性を最大限生かせる空間を提供していくことを目的としています。2013

(平25)年には、シリーズ6物件目となる「Hi-ROOMS新代田」が竣工しました。



Hi-ROOMS新代田

フィシオ

単身者向けとして展開している賃貸住宅シリーズ。

2009(平21)年にはフィシオシリーズとしては初めて京王建設の規格型賃貸マンションシリーズ「リプラ」を採用した「フィシオ橋本第2」が、2014(平26)年にはシリーズ7物件目となる「フィシオ国立富士見台」が竣工しました。



フィシオ国立富士見台

分譲住宅

1996(平8)年から、住宅・都市整備公団(現 独立行政法人都市再生機構)主導のもとに開発されたニュータウン八王子みなみ野シティで、「八王子みなみ野シティ 京王四季の街」を分譲しています。また、2012(平24)年から「京王四季の街 調布多摩川」の分譲を開始しています。

(売主は、いずれも京王不動産)



京王四季の街 調布多摩川

その他

賃貸資産の拡充および事業用地の確保

既存建物を現代のライフスタイルにあった建物へ改修し、機能や価値を再生するリノベーション分譲も視野に入れ、2012(平24)年に練馬区および調布市において賃貸マンションを取得するなど、賃貸資産の拡充に努めています。

また、総客室数3,000室体制の早期実現を目指す京王プレッソイン出店用地として2013(平25)年に赤坂(港区)*と八重洲(中央区)に土地を取得しました。

*2015(平27)年7月に京王プレッソイン赤坂として開業済み

京王グループ

京王グループは、運輸業、流通業、不動産業、レジャー・サービス業など大きく5つの事業グループ44社から構成されています。グループをひとつの企業と見なした連結決算での売上高は4,080億円、従業員数は全体で約2万人、営業所や店舗、施設などは約360になります。



※印は持分法適用会社です。なお、事業セグメント分類上、京王電鉄・京王重機整備が重複して含まれています

*本章の記載内容は2015年7月31日時点に基づいています。

安心・安全な交通サービスの確立を目指して

京王グループでは基幹事業である鉄道事業の他に、バス、タクシー、貨物輸送などさまざまな運輸事業を行っています。安心・安全でお客様から信頼される交通サービスの提供に努め、運輸事業を通じて地域社会の発展に貢献します。

京王電鉄バスグループ



ノンステップバス

京王電鉄バス・京王バス東・京王バス中央・京王バス南・京王バス小金井の5社は、「常にお客様が主役です」「ひとにやさしい京王バス」をモットーに、路線バスや高速バス、貸切バス事業などを展開しています。

路線バス事業では、路線の増強や鉄道のダイヤ改定にあわせた運行ダイヤの見直しを行っている他、金額式IC定期券「モットクパス」をクレジットカードで購入できる窓口の拡大を行うなど、お客様のニーズを反映した取り組みを行っています。また、京王バスファンを増やすため、新たにオリジナルキャラクター「ピンポン」「パンポン」を誕生させました。

高速バス事業では、新宿・渋谷を起点に

山梨・長野をはじめとする各地や、羽田・成田へのバスを運行しています。既存路線の増回や延伸、新規路線開業の他、座席予約システムを活用して需要に応じた運行サービスを提供するなど、お客様の利用増加に努めています。

貸切バス事業では、訪日外国人向けのバスツアーを開催し、インバウンドの取り込みを図っています。

URL www.keio-bus.com/

西東京バス株式会社



路線バスと「にしちゅん」

東京西部を中心に乗合・高速・貸切バス事業などを展開する他、八王子上川靈園の管理や賃貸事業なども手掛けています。乗合バス事業では、「IC金額式定期券」の導入や、バス停の表示機・携帯電話などでバスの位置情報を確認できる「運行状況案内システム」を全路線に導入するなど、お客様の利便性向上に尽力しています。また、沿線小学校の授業などでお子様向けに自社キャラクター「にしちゅん」を登場させた「バスの乗り方教室」を行うなど、多くのお客様へ「ありがとうを心から」伝える取り組みを実施しています。

URL www.nisitokyobus.co.jp/

運輸業

京王自動車株式会社



京王タクシー

多摩地区および都内地区、京浜地区でタクシー・ハイヤーやバスでの自動車運送事業と自動車整備業を展開しています。安全の確保を最優先に考えるとともに、ご利用に応じてポイントがたまる個人会員制度やタクシー呼出アプリを導入し、安全で快適なサービスを提供しています。

URL www.keiotaxi.co.jp/

京王運輸株式会社



京王運輸引越センター

首都圏・関東地域を主な営業区域とし、京王百貨店や渋谷マークシティなどの館内物流業務、企業や自治体の荷物の運送受託といった総合物流業務の他、生前整理、遺品整理、お部屋や事務所のレイアウト変更、引越業務を行っています。「安全・確実・迅速・丁寧・親切」をモットーに、お客様の期待に応えます。

URL www.keio-unyu.co.jp/

御岳登山鉄道株式会社



ケーブルカー

秩父多摩甲斐国立公園内の御岳山でケーブルカー・リフトを運行しています。さまざまな安全施策に取り組み、その一環として2016年1月から運転設備の全面更新工事を予定するなど、さらなる保安度向上に努めています。また、Facebookなどを活用してタイムリーに四季折々の情報も発信しています。

URL www.mitaketozan.co.jp/

お客様の満足を第一に 考えたサービスを

流通業では、百貨店、ストア、駅売店、書籍販売など、多種多様な事業を展開しています。時代に適した商品とおお客様の満足を第一に考えたサービスで、京王沿線を中心としたお客様の毎日の暮らしをサポートし、より豊かな生活への提案を行っていきます。

株式会社京王百貨店



京王百貨店 新宿店

新宿と聖蹟桜ヶ丘、ららぽーと新三郷、セレオ八王子、ららぽーと富士見に店舗を構え、商品・サービスの提供を通してお客様の豊かな生活を実現するため、良質で時代性に富んだ品ぞろえを目指しています。

新宿店では、「美(美容・ファッション)」「健康」「趣味」「食」などをテーマに、新たなライフスタイルを提案している他、変化するお客様のニーズに対応するため、段階的な売場改装を実施しています。また、増加する訪日外国人客に向けた取り組みも強化しています。

2016年に開店30周年を迎える聖蹟桜ヶ丘店は、周辺地域にお住まいのり

ピーターのお客様が多いという特性を踏まえ、地元のニーズにあった商品展開と売場づくりとしています。

これまで推進してきたサテライト店事業では、1号店と2号店に続き、4月にオープンしたらぽーと富士見に3店舗目を出店。ミセスの婦人服を中心に、それぞれの出店先地域や顧客特性にあわせながらも、百貨店らしさを兼ね備えた売場展開と商品提案を行っています。

新たな事業開拓にも力を入れており、中高年女性への婦人服販売のノウハウを生かしたSPA事業「ミ・デュー」をエリートとともに出店拡大しています。

URL www.keionet.com/

株式会社京王ストア



京王ストアエクスプレス 若葉台店

暮らしに密着したスーパーマーケットチェーンとして、食料品から日用品まで豊富に商品を取りそろえ、京王沿線を中心に都心から首都圏西南部で営業しています。質の高い商品をご提供する「キッチンコート」や生鮮惣菜コンビニ「京王ストアエクスプレス」などお客様のニーズにあわせた業態を展開しています。

URL www.keiostore.co.jp/

京王リテールサービス株式会社



A LoT 明大前京王線上りホーム店

京王線・井の頭線の駅売店[A LoT]や駅構内などのミニコンビニ[K-Shop]など68店舗の運営を通じ、鉄道をご利用のお客様や沿線の皆様に、より便利な生活をご提供します。また、話題のスイーツが月替わりで登場する「Sweets Mode(スイーツモード)」5店舗を展開し、お客様に愛される店舗づくりを推進します。

URL www.keio-retail.com/

京王書籍販売株式会社



啓文堂書店 多摩センター店

沿線を中心に「啓文堂書店」を展開している京王書籍販売は、話題の書籍・雑誌を豊富に取りそろえ、タイムリーな情報発信や「e-hon」など顧客サービスの充実を図ります。また、さまざまなフェアやキャンペーンを通じて、地域社会への文化的貢献にも努め、沿線外の荻窪、狛江などにも店舗を展開しています。

URL www.keibundo.co.jp/

株式会社京王パスポートクラブ



京王パスポートVISAカード

京王パスポートカードの発行・管理および沿線を中心とした500店舗以上で利用できる「京王グループ共通ポイントサービス」を提供。顧客分析による各種戦略提案の他、PASMO電子マネー加盟店開拓を行っています。

URL www.keio-passport.co.jp/

株式会社京王アートマン



atman atman 吉祥寺店

生活雑貨全般を販売する複合専門店として京王沿線を中心に8店舗を展開。文具やバッグ、美粧品や家庭用品を中心に、質の高い商品とサービスを提案する「京王アートマン」と季節や話題の商品を提案する[atman atman]など、お客様のニーズにあわせた業態を展開しています。

URL www.keio-atman.co.jp/
www.atmanatman.jp/

京王食品株式会社



ベーカリー&カフェ ルバ 桜ヶ丘店

駅前を中心とした「ベーカリー&カフェルバ」など22店舗を展開しています。全店舗に共通することは「焼きたて」「作りたて」にこだわった商品のご提供。素材から厳選したおいしいパンやサンドイッチの他、毎月新商品を発売しています。

URL www.keio-sh.jp/

京王グリーンサービス株式会社



フラワーショップ京王 つつじヶ丘店

京王沿線を中心に「フラワーショップ京王」「フラワーマルシェ」「フローレット」をあわせて20店舗展開。「A heartfelt Life from one flower & one smile.」を理念に、「花のある生活の楽しさ」をご提案します。ご要望にあわせたさまざまな商品展開の他、グリーンレンタルなど法人向けのサービスも行っています。

URL www.keiogs.co.jp/

株式会社エリート



リモーネ 京王モール店

OL・キャリアをターゲットに婦人服や化粧品などを扱う「リモーネ」8店舗の他、ミセスをターゲットに婦人服を扱う「ミ・デュー」を京王百貨店新宿・聖蹟桜ヶ丘両店に展開しています。

URL www.limone.jp/

株式会社京王友の会



京王百貨店新宿店4階 友の会受付カウンター

カルチャー教室の企画・運営ならびに、チケットなどの優待販売を行います。また、会員のニーズに沿った暮らし、健康、食、旅などに関するサービスやセミナーを「暮らしのパートナー」としてまとめ、拡充しています。

URL <http://info.keionet.com/circle/>

不動産業

社会の信頼に応えるを テーマとして

不動産業では、土地・建物の売買やリノベーション、駐車場の運営などを通じてお客様のさまざまなニーズに応え、質の高い商品とサービスをご提供しています。お客様に満足していただき、より豊かで快適な生活環境づくりの実現に向けた取り組みを続けていきます。

京王不動産株式会社



八王子みなみ野シティ「京王四季の街」の街並み

京王沿線に10営業所を展開。沿線エリアの土地・建物の売買および賃貸の仲介、八王子みなみ野シティでの新築戸建住宅の販売、店舗・オフィスビル・マンション・駐車場などの管理・運営を行い、地域に密着した総合不動産事業を展開しています。沿線にお住まいのお客様を中心とした、さまざまな不動産ニーズにお応えし、より豊かで快適な生活環境づくりのサポートに取り組んでいます。また、レンタル収納スペース「京王クローゼット」などの賃貸サービスも行っています。
URL www.keiofudosan.co.jp/

京王地下駐車場株式会社



京王モール

「新宿駅南口公共駐車場」など駐車場の運営・管理や、「京王モール」などショッピングモールの店舗賃貸経営・管理を行っています。また、京王線・井の頭線各駅でコインロッカーを運営しています。
URL www.keiochika.co.jp/

株式会社リビタ



戸建てリノベーション「HOWS Renovation」

中古住宅・賃貸マンション・寮・社宅など既存建物を再生して販売するリノベーション事業や、不動産所有者へリノベーションを中心とした建物有効活用提案を行うコンサルティング業、賃貸マンションの管理・運営、PMサブリース業を展開、今後はホテル業も計画しています。

法人・個人を問わず、お客様のニーズにあわせた建物改修と活用、コミュニティ形成など、新しい価値を提案し暮らしを豊かにする住まいをご提供します。
URL www.rebita.co.jp/

レジャー・サービス業

心の豊かさ、うるおいある生活ステージの創造

お客様に心の豊かさとうるおいある生活ステージを提供するために、ホテル業、旅行業、広告代理業などのレジャー・サービス業各社が、お客様とのコミュニケーションを大切にしながら、上質で安心できる商品・サービスを展開しています。

株式会社京王プラザホテル



京王プラザホテル(新宿)

京王プラザホテル(新宿)は、ビジネス・観光の中心である新宿駅の西口から徒歩5分の好立地に位置し、地上47階の本館と34階の南館を有する超高層の国際都市型ホテルです。新宿の夜景を一望できる1,437室の客室、日本料理、西洋料理、中国料理に加え、韓国料理、ブッフェ、鉄板焼など、ビジネスからプライベートまで、あらゆるシーンで活用できる25の多彩なレストラン・バーラウンジ、国際会議、展示会、婚礼など多様な目的に対し2,000人規模から10人単位の少人数まで柔軟に対応できる38の宴会場

など、国内でも有数の規模を有する施設を備えています。また、「上質な総合力ナンバーワンホテル」を目標に掲げ、44年にわたる経験で培ったきめ細やかなサービスを提供しており、外国語ホームページの改定やFacebookの開設など、積極的に海外への情報発信を行っています。

また、京王プラザホテル多摩は248室の客室、4つのレストラン・ラウンジ、7つの宴会場、京王プラザホテル八王子は200室の客室、7つのレストラン・バーラウンジ、13の宴会場をそれぞれ有し、西東京地区における地域密着型のコミュニティホテルとして展開しています。

URL www.keioplaza.co.jp/

株式会社京王プラザホテル札幌



京王プラザホテル札幌

京王プラザホテル札幌は、JR札幌駅から徒歩5分、植物園などの緑豊かな環境に囲まれた札幌市内屈指のロケーションを誇り、多彩な502室の客室、個性豊かな7店舗の直営レストラン・バー、22の宴会場、プール&フィットネスを備えた本格的都市型ホテルです。

URL www.keioplaza-sapporo.co.jp/

レジャー・サービス業

株式会社京王プレッソイン



都心部で9店舗をチェーン展開する、泊まり心地にこだわった新しいコンセプトの宿泊特化型ホテルです。

京王プレッソイン赤坂

URL www.presso-inn.com/

京王レクリエーション株式会社



桜ヶ丘カントリークラブ

桜ヶ丘カントリークラブやゴルフ練習場3カ所、京王テニスクラブを運営しています。

URL www.keio-rec.co.jp/

京王観光株式会社



トラベルプラザ府中

首都圏を中心に38の支店・営業所を持ち、旅行事業や保険事業を展開しています。

URL www.keio-kanko.co.jp/

株式会社レストラン京王



カレーショップC&C キラリナ京王吉祥寺店

「カレーショップC&C」をはじめ飲食店、給食施設など65店舗を運営しています。

URL www.res-keio.co.jp/

株式会社京王エージェンシー



JRA日本ダービー告知を沿線で展開(写真は新宿駅)

交通広告を基盤に、企業の販売促進、広報活動に関わる総合広告会社です。

URL www.keio-ag.co.jp/

株式会社京王コスチューム



貸衣裳室3店舗と写真室を運営し、お客様の大切な記念日を演出します。

京王プラザホテル(新宿)にて取り扱うウエディングドレス

URL www.keio-costume.jp/

その他業

きめ細やかなサービスと 高い技術力でお客様の信頼を

「住んでもらえる、選んでもらえる沿線」を目指すためにも、幅広い事業を手掛けています。さまざまな事業を展開する各社が、京王グループの総合力を基盤にして、きめ細やかなサービスや長年培った高い技術力を提供しています。

株式会社京王設備サービス



PFI事業を受託している「杉並公会堂」

ビル総合管理・鉄道施設管理・総合設備工事の三分野で活躍、各分野の専門技術を持つスタッフが安全で快適な環境づくりをサポートしています。東京臨海新交通臨海線（ゆりかもめ）の駅設備管理業務や、指定管理者物件である「八王子市北野余熱利用センター（あったかホール）」の維持・運営管理業務など、公共性の高い業務を行っています。PFI事業者として「杉並公会堂」の運営や「ルミエール府中」「東京地方・家庭裁判所立川支部」などの施設維持管理業務なども行っています。また、建物の日常の管理、運営を行うPM業務にも取り組んでいます。

URL www.keio-setsubi.co.jp/

京王重機整備株式会社



大島車両検修場での整備を受注

鉄道車両の整備、改造を主な業務として、全国各地から業務を受託しています。また、メルクマール京王塚塚（商業・オフィス・住居の複合施設）や長野県塩尻にある商業施設の運営も行っています。

URL www.keiojuuki.co.jp/

東京特殊車体株式会社



日本赤十字社 大型採血車

特殊車両製造におけるトップクラスのメーカーとして、お客様のニーズにあったさまざまな車両を受注生産しています。高い評価を得ている医療関連特殊車両の他、全国各地のジョイフルバスや各種イベント車、消防・警察関連の防災関連車両など幅広いジャンルに対応した車両の製造・改造や修繕工事を行っています。

URL www.toutoku.co.jp/

その他業

京王建設株式会社



施工した三菱地所レジデンスの分譲マンション

京王沿線や都心を中心に、建築・土木工事のコンサルティング、設計、施工を実施しています。

建築工事では、駅舎をはじめ鉄道高架下や駅ビルの商業施設などの鉄道関連施設や、分譲・賃貸マンション、オフィス、ホテル、学校、高齢者施設などの新築・改修工事の設計・施工の他、既存建物の大規模修繕や耐震診断・補強工事も行っています。

土木工事では、線路の保守や改良工事、鉄道高架橋の耐震補強工事などの鉄道施設工事と、官公庁発注の道路築造、水道管敷設、河川護岸補修などのインフラ整備工事を中心に施工しています。

URL www.keio-const.co.jp/

株式会社京王ITソリューションズ



「Office365」社外利用の展開

システム企画・開発・運用保守などグループのIT化を推進します。

URL www.keio-is.com/

株式会社京王アカウンティング



執務の様子

グループの経理業務の受託やファイナンス・リース業務などを行っています。

URL www.keio-ac.co.jp/

株式会社京王ビジネスサポート



約200人が参加した京王グループ集合研修の様子

グループの人事関連業務の受託や、人材育成のための研修などを運営します。

URL www.keio-bs.co.jp/

京王ユース・プラザ株式会社



高尾の森わくわくビレッジ

PFI方式による体験型学習施設「高尾の森わくわくビレッジ」を運営しています。

URL www.wakuwaku-village.com/

株式会社京王シンシアスタッフ



軽作業の様子

障がい者雇用促進を目的として設立。全社員が生き生きと仕事のできる環境を整備し、地域社会へ貢献していきます。

株式会社京王子育てサポート



京王キッズプラッツ永福町 保育の様子

保育施設の運営・自治体の子育て支援施設の受託運営などを展開します。

URL www.keikosodate.net/

京王ウェルシステージ株式会社



アリスタージュ経堂

シニアレジデンス事業を通じて、充実したシニアライフをご提供していきます。

URL www.aristage.jp/

京王フェアウェルサポート株式会社



京王メモリアル北野(祭壇一例)

葬儀の施行をはじめ、事前相談から葬儀後の手続きなどまでトータルでサポートし、沿線の生活サービスの充実に寄与します。

URL www.keio-memorial.co.jp/

株式会社新東京エリート



キャンペーンスタッフ

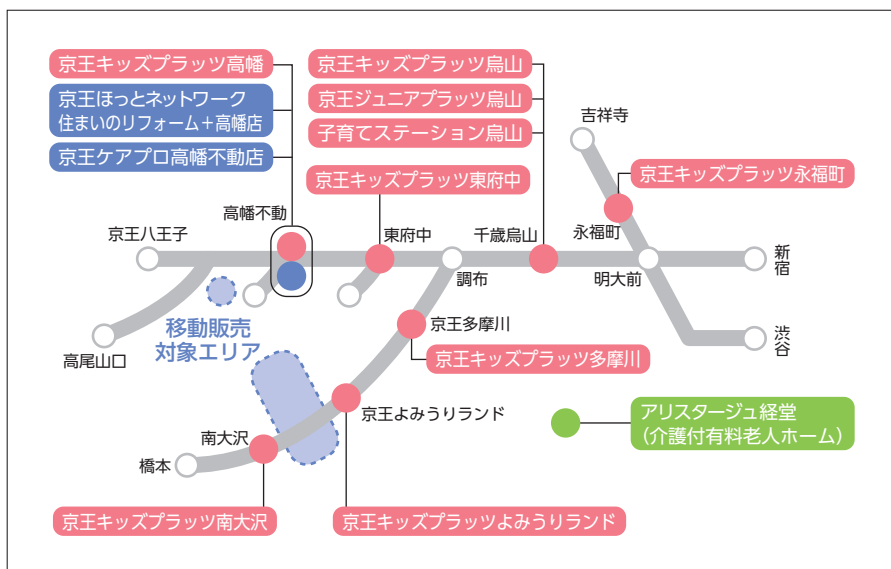
コンパニオン、各種キャンペーンスタッフの派遣などを行っています。

URL www.et-job.com/

沿線の活性化

京王グループは、沿線にお住まいのお客様のさまざまなニーズに応え、子育て世代が暮らしやすく、高齢者が生き生きと暮らせる街づくりに取り組んでいます。

●沿線の生活支援サービス施設一覧



生活支援サービス

京王ほっとネットワーク

「京王ほっとネットワーク」は、暮らしに役立つさまざまな生活サポートサービスを提供しています。

現在、京王線・井の頭線沿線全域で、浴室・キッチンのリフォームや外壁塗装から排水管洗浄、害虫駆除、小修繕まで幅広く対応する「住まいの“ほっと”サービス」、水回りやお部屋の掃除、ハウスクリーニングの他、外出時の付き添いなどを行う「家事の“ほっと”サービス」、お住まいやシニアを見守る「京王・ALSOKホームセキュリティ」などの「安心の“ほっと”サービス」を提供しています。

2015(平27)年3月からは、セルフ健康チェックサービスとして「京王・ケアプロヘルスケアキャラバン」を沿線の駅やショッピングセンターで開催し、また、同年6月からは、空き家を定期的にチェックする「空き家巡回サービス」を開始しました。

また、一部の地域では京王ストアなどでのお買上げ商品の当日宅配や、ご自宅にいながらお買いものができるお買いもの代行、多摩ニュータウン地域周辺での移動販売を展開する「お買物の“ほっと”サービス」も実施しています。

さらに、沿線にお住まいの方々の日々の暮らしに役立つ情報誌も発行しています。



京王ほっとネットワーク
キャラクター
「ほっとん」



京王ほっとネットワーク 住まいのリフォーム+高幡店



家事の“ほっと”サービス



多摩ニュータウン地域周辺での移動販売



情報誌「京王ほっとネットワークマガジン」

生活支援サービス

子育て支援事業

沿線価値向上の一環として、子育て支援事業に取り組んでいます。

京王子育てサポートが運営する東京都認証保育所・認可保育所「京王キッズプラッツ」を京王多摩川、高幡不動、千歳烏山、南大沢、永福町、東府中、京王よみうりランドに開設している他、世田谷区の子育て支援複合施設「子育てステーション烏山」では一時預かり、親子ひろば、病後児保育の運営受託を行っています。

また、保育所や自治体の子育て支援施設が併設された子育て支援マンション「京王アンフィール高幡」を運営しています。さらに、2011(平23)年7月には、民間学童保育事業に進出し、「京王ジュニアプラッツ烏山」を設立しました。

今後も沿線のニーズに応え、さまざまな子育て支援事業の展開を進めていきます。



京王キッズプラッツよみうりランド保育の様子

シニアレジデンス事業

京王初のシニアレジデンス事業として、2012(平24)年8月に、世田谷区に介護付有料老人ホーム「アリスタージュ経堂」を開設しました。

事業の運営主体となる京王ウェルシステージは、シニア層を対象に「個性を尊重し、人生最高の時期をいつまでも元気で健やかに謳歌していただける、安心・安全・快適な住まいを提供する」というコンセプトに基づき運営しています。バリアフリーの居室と魅力的な共用空間を有するシニアレジデンスで、ご入居者の身

体の状況に応じて、生活サポートサービスや介護サービスなど、さまざまなサービスを提供しています。

安心の医療と充実した介護、京王グループ各社が連携した生活サービスを提供することにより、充実したシニアライフをサポートしています。



アリスタージュ経堂ロビーラウンジ

その他京王の施設

京王百草園



多摩丘陵に位置する、江戸時代から語り継がれる名園で、梅の季節には約50種500本が咲き競います。

園内には若山牧水の歌碑や松尾芭蕉の句碑の他、食事や喫茶ができるお休み処や茶会などの場として利用できる施設もあります。

京王れーるランド



2013(平25)年、「子育てファミリーを中心にお楽しみいただける施設」をコンセプトに、多摩動物公園駅前にオープンした鉄道展示施設。屋内には運転体験や鉄道施設をイメージしたアスレチックコーナー「アスれーるチック」などを設置し、屋外では車両展示やミニ電車の運行を行っています。

京王フローラルガーデン アンジェ

2002(平14)年にオープンした、京王多摩川駅に隣接する16,000㎡を超える広さの園内には、都内最大級のマグノリアガーデンを有しています。

2011(平23)年には、園内にバーベキュー施設「BBQ-VILLAGE」がオープンしました。



BBQ-VILLAGE

東京ミートレア



日本初の「肉料理のフードテーマパーク」として、2009(平21)年にフレンテ南大沢(新館)内にオープン。全国から選りすぐられた肉料理の名店が軒を連ねています。

CSR

京王グループは、お客様に安全で快適なサービスを提供することに努めています。地域社会・行政・株主・社員といった全てのステークホルダーと誠実な関係をつくり、環境保全活動や社会貢献活動に積極的に取り組むことで、「信頼のトップブランド」になることを目指します。

京王アカデミープログラム「京王キッズおしごと隊」



基本的な考え方

京王グループは「環境にやさしく」という「京王グループ理念」に基づき、2004(平16)年12月に「京王グループ環境基本方針」を、2010(平22)年9月に「生物多様性行動指針」を定め、環境保全活動の推進のため、環境マネジメントに取り組んでいます。

低炭素社会を目指して

省エネルギー化への取り組み

京王電鉄バスグループでは、ハイブリッドバスや車内照明をLED化した車両を導入しています。また、西東京バスにおいてもハイブリッドバスの導入や電気バスの受託運行、京王自動車ではハイブリッドタクシーやアイドリングストップ機能付きタクシーを導入するなど省エネルギー化に取り組んでいます。



ハイブリッドバス



ハイブリッドタクシー

太陽光発電

京王グループでは、再生可能エネルギーの活用に積極的に取り組んでいます。2015(平27)年2月には、相模原市の社有地において、太陽光発電事業を開始しました。



相模原市での発電設備

循環型社会を目指して

廃食油のリサイクル

京王グループ6社(京王電鉄、京王百貨店、京王食品、京王プラザホテル、京王レクリエーション、レストラン京王)のレストランなどから排出した廃食油を、石けんにリサイクルしています。



地球環境とともに

車両の他社譲渡

京王線・井の頭線で活躍していた車両が、色やデザインを変え現在でも全国各地の鉄道で運行しています。



旧京王線5000系（富士急行株式会社）

京王百草園の竹灯籠



京王百草園では、園内にある竹林から孟宗竹（モウソウチク）を間引きし、その竹を加工した灯籠を、紅葉が美しい時期に点灯するイベントを開催しています。

自然共生社会を目指して

京王クリーンキャンペーン



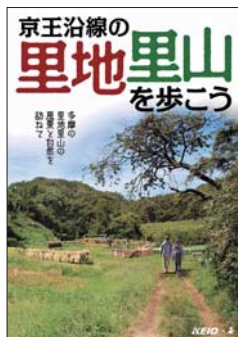
地域の貴重な自然環境の保全を目的に清掃を行う「京王クリーンキャンペーン」を、1991（平3）年から継続的に実施しています。グループ各社の社員をはじめ、一般の方々にも多数ご参加いただいています。

「高尾の森再生」ボランティア活動支援

公益社団法人日本山岳会「高尾の森づくりの会」は、裏高尾の小下沢風景林をフィールドに、50年、100年の計画で、花粉の少ない森、多様で豊かな森の復元を目指してボランティア活動が続けています。京王電鉄は、この会の趣旨に賛同し、2002（平14）年から2014（平26）年までに広葉樹の苗木約16,400本を提供するとともに、植栽をお手伝いしています。

里地里山冊子の発行

京王沿線の里地里山の素晴らしさを知っていただくために、公益財団法人東京都公園協会の協力の下、多摩丘陵および加住丘陵を歩くコースを紹介した冊子「京王沿線の里地里山を歩こう」を発行しています。



里地里山冊子

地域社会への貢献

京王アカデミープログラム

幅広い年齢層に向けて、「文化」「教育」「子育て」に関する学びプログラムを提供しています。



●京王キッズおしごと隊

京王グループへの理解を深めていただくことを目的として、2009(平21)年から職業体験プログラム「京王キッズおしごと隊～ぼくの、わたしのお仕事体験～」を実施しています。夏休み期間中、小学生とその保護者の方を対象に、京王グループのさまざまな職場で実際の仕事を楽しく学べるプログラムです。



職業体験プログラムの一例（鉄道）

●高尾の森 親子森林体験スクール

2008(平20)年から「高尾の森 親子森



林体験スクール」を、公益社団法人日本山岳会「高尾の森づくりの会」との共催で開催しています。裏高尾の小下沢風景林をフィールドとして、森林作業や自然観察などを通して自然の大切さを学ぶことができます。

●高尾山峰中（ぶちゅう）修行体験合宿

子供たちが座禅、法話、写経、水行など、普段はなかなか体験できない高尾山薬王院の修行体験を通して、「新しい友達をつくる」「自然に触れて自然を大切にする」「心に残る思い出をつくる」ことを目的としています。1970(昭45)年から2014(平26)年までに42回実施しています。



●自然！はっけん！エコキャンプ

2006(平18)年から、体験学習施設「高尾の森わくわくビレッジ」において、夏休みに小学生を対象とした1泊2日のキャンプを実施しています。



地域社会とともに

京王音楽祭



1994(平6)年から開始した「京王音楽祭」は2014(平26)年で21回を数えました。毎回テーマに趣向を凝らし、多彩なアーティストを迎えて開催するチャリティーコンサートです。引き続き入場料の一部は東日本大震災により被災した子供たちのために、「東日本大震災みやぎこども育英募金」「いわての学び希望基金」「東日本大震災ふくしまこども寄附金」へ寄付しています。

京王駅伝フェスティバル

2013(平25)年から、調布市にある味の素スタジアムで開催しています。駅伝だけでなく、ご家族や、ご来場の皆様にもお楽しみいただけるよう、沿線で人気のキャラクターによる運動会や、沿線の学生・団体によるパフォーマンス、鉄道イベントなどを行っています。



広報誌・WEBを通じたコミュニケーション

京王グループの事業、イベントや沿線情報についてお知らせする「京王ニュース」を毎月発行している他、沿線の皆様の生活・レジャーに役立つ情報を発信する京王沿線生活マガジン「あいぼりー」を年6回発行しています。

また、WEBサイト「京王ホームページ」では、電車のご案内をはじめIR・企業情報、沿線のお出かけ情報などを掲載しています。さらに、京王沿線クチコミ情報サイト「街はび」では、沿線の魅力が満載のクチコミ情報を発信しています。高尾山と周辺エリアの情報サイト「山ほど遊べるTAKAO」では、山登りだけではないTAKAOの楽しみ方を紹介しています。

京王ホームページ：www.keio.co.jp/
街はび：www.happy-town.net/
山ほど遊べるTAKAO：www.keio-takao.jp/



京王ニュース・あいぼりー



京王ホームページ

社員とともに

人材の活用と 働きやすい職場づくり

事業所内保育所

京王グループ各社の社員のための事業所内保育所として「サクラさーくる」を開設しています。社員の働きやすさを醸成するとともに、男女を問わず育児支援を行うことで、ワークライフバランスを実現できる職場環境を目指しています。



事業所内保育所「サクラさーくる」

障がい者雇用の促進

企業の社会的責任（CSR）の一環として2004（平16）年に京王シンシアスタッフを設立し、障害者雇用促進法に基づく特例子会社の認定を受けました。2006（平18）年からは、関係会社特例認定を受け、グループ会社を含めた障がい者雇用の促進と地域社会への貢献に努めています。また2007（平19）年には、京王電鉄および京王シンシアスタッフは、社団法人東京都雇用開発協会より障害者雇用優良事業所として表彰を受けました。

京王シンシアスタッフは「人に誠実、仕事に誠実、自分に誠実」な心構えで、さらに信頼される会社を目指しています。

共済組合

京王グループ各社の共済組合員と家族の健康で豊かな生活の構築を目的に、各種祝金・見舞金・医療金・レジャーなどの補助制度を実施しています。

また、生活全般にわたる多彩なメニューが常に会員特別料金で利用できる「福利厚生倶楽部」に加入しています。

アルバイト社員などは定時社員共済福祉制度、退職者は退職者共済福祉制度（加入条件あり）に加入することができます。

京王電鉄診療所



京王グループ各社の社員の健康保持・増進と疾病の予防を図るため、京王電鉄診療所を開設しています。診療所では定期健康診断・各種の検診の他、内科診療も実施しています。また、産業医を中心とする職場訪問などにより、京王グループ各社の健康相談、生活指導、職場環境づくりの支援を行っています。

データ集

1969 (昭44) 年の高尾山口駅。2015 (平27) 年4月にリニューアル工事が完了しました



京王の誕生

当社は、1910(明治43)年9月に「京王電気軌道株式会社」として発足し、1913(大正2)年4月15日笹塚～調布間が開通しました。この「京王」の名称は、東京の“京”と八王子の“王”から名付けられました。その後、順次路線を延伸、1916(大5)年10月には、新宿～府中間が開通、1926(大15)年12月には府中～東八王子間(1925(大14)年3月開通)の営業をしていた「玉南電気鉄道株式会社」を合併し、新宿～東八王子間の統一営業を開始しました。

井の頭線の開業

井の頭線は、1933(昭8)年8月に「帝都電鉄株式会社」により渋谷～井の頭公園間が開通し、翌1934(昭9)年4月には吉祥寺までの全線が開通しました。

路線バスの営業開始

路線バスも電車の開通と同じ1913(大2)年に、京王線未開通区間の新宿～笹塚間および調布～府中～国分寺間で営業を開始しました。これは、東京で最初のバス営業でした。

東急との合併と分離

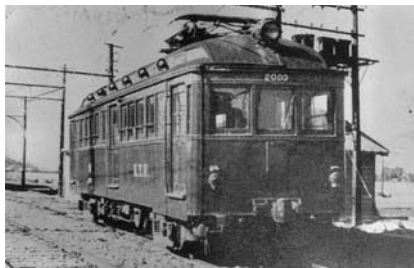
戦時下にあった1944(昭19)年、京王電気軌道は戦時立法により、東京急行電鉄株式会社と合併しました。その後、旧京王電気軌道は、同様に合併していた旧帝都電鉄(現 井の頭線)とともに、1948(昭23)年6月1日に東京急行電鉄から分離し、「京王帝都電鉄株式会社」として発足しました。



1914(大3)年頃の調布駅と電車



1940(昭15)年頃のバスの新宿追分折返場



京王帝都電鉄(現 京王電鉄)発足当時の電車

鉄道部門の発展

東急からの分離当時は小型車ばかりであった京王線に、1950(昭25)年大型化した2600系車両が登場、翌年3両編成運転を開始して以来、施設の整備を進めました。1963(昭38)年に新宿駅を地下化し、昇圧(600V→1500V)と同時に画期的な5000系車両が登場、さらに新宿～東八王子間に特急運転を開始して大幅なスピードアップを図りました。

一方、井の頭線も1955(昭30)年に全列車を3両編成化し、1962(昭37)年に、こちらも画期的な3000系オールステンレス車両を登場させ、両線は大幅なイメージアップを果たしました。

また、1955(昭30)年の競馬場線の開通に続き、1964(昭39)年には動物園線、1967(昭42)年には高尾線が開通しました。

さらに、多摩ニュータウンの足として計画された相模原線は、1971(昭46)年に京王よみうりランド、その後1974(昭49)年には京王多摩センターまで延伸、その機能を発揮し始めました。

バス部門の効率化

バス部門では東急からの分離後、路線の拡張と車両の充実を図ってきました。1960(昭35)年には東京で初のワンマンカーを八王子市内に登場させました。しかし、昭和40年代の経済の高度成長を迎え、マイカーの普及、交通渋滞の発生

など、バス事業を取り巻く環境の変化に対応するため、営業所の統廃合や路線の再編成などを図りました。その後も、後方要員の削減、貸切バス事業の大幅な縮小など、徹底した効率化を進めました。

沿線のまちづくり

1955(昭30)年以降は沿線の住宅地の開発を本格化し、特に1962(昭37)年に分譲開始した京王桜ヶ丘住宅地を皮切りに、1967(昭42)年の京王めじろ台住宅地、1973(昭48)年の京王平山住宅地と、当社ならではの信頼性の高さを背景に沿線開発に努めました。この他、マンション販売やリゾート開発、昭和50年代に入ると賃貸業に重点を移し、安定収入源の一翼を担っています。

首都圏の大動脈へ

1978(昭53)年、京王新線が開通、新宿～笹塚間が複々線となり、さらに1980(昭55)年、都営新宿線との相互直通運転を開始し首都圏西部の大動脈の一翼を担うまでになりました。

一方、京王多摩センターまで開通していた相模原線は、1988(昭63)年に南大沢、1990(平2)年に橋本まで開通し、神奈川県北西部と都心を結ぶ足として成長を遂げました。

社名の変更

1998(平10)年6月1日に会社設立50周年を迎えました。これを機に同年7月1日から社名を「京王帝都電鉄株式会社」から「京王電鉄株式会社」に変更しました。

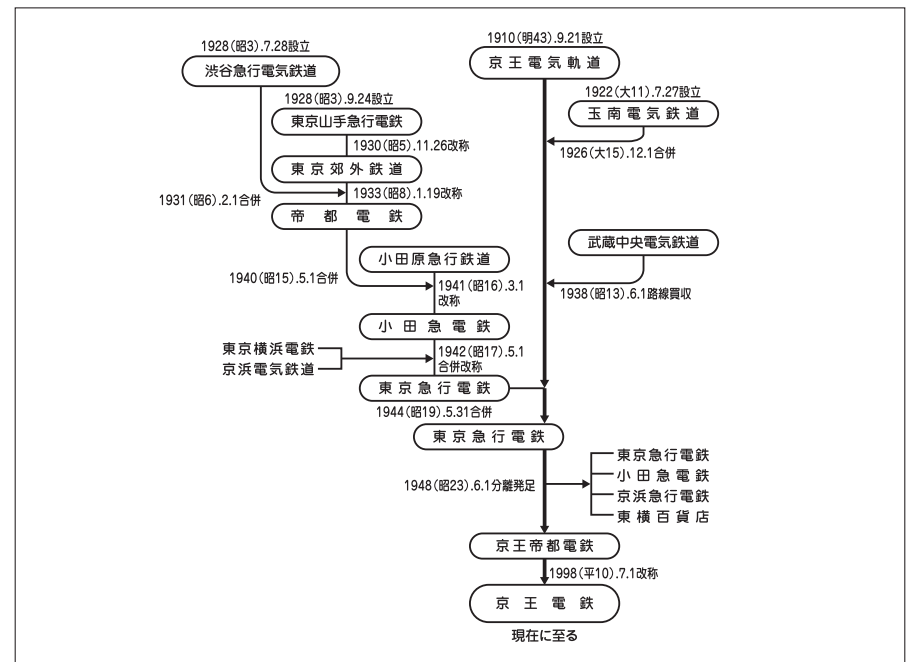
バス部門の分社

バス事業の収支改善に向け1997(平9)年4月に「京王バス株式会社」(現 京王バス東(株))を設立し、都区内地区の路線を

段階的に移管しました。また、2001(平13)年12月には「南大沢京王バス株式会社」(現 京王バス南(株))、2003(平15)年5月には「京王バス中央株式会社」を設立し、南大沢地区、府中地区の路線をそれぞれ移管しました。

一方、厳しい事業環境下でバスが地域のお客様の足としての役割を引き続き果たすため、当社のバス部門を一括分社(営業譲渡)することとし、2002(平14)年2月に「京王電鉄バス株式会社」を設立し、同年8月から営業を開始しました。

沿革図



駅の変遷

注：() は廃止された駅

駅名	開業日
京王線	
(京王新宿)	1927(昭2).10.28 「新宿追分」として開業、新宿ビルディング(旧京王帝都電鉄本社ビル)が完成し、1階を駅として使用開始 1930(昭5).3.6 「四谷新宿」と改称 1937(昭12).5.1 「京王新宿」と改称 1945(昭20).7.24 省線新宿駅青梅口(新宿駅西口)に移転のため廃止
(新宿追分)	1915(大4).5.31 開業(新宿3丁目、現在の伊勢丹の筋向い) 1927(昭2).10.28 「新宿追分」(新宿ビルディング)へ移転のため廃止
(省線新宿駅前)	1915(大4).5.1 「停車場前」として開業 1925(大14).5.1 省線新宿駅南口に移設 1937(昭12).5.1 「省線新宿駅前」と改称 1945(昭20).7.24 廃止
(葵橋)	1915(大4).3.31 開業 1925(大14).5.1 廃止
(新宿)	1945(昭20).7.24 省線新宿駅青梅口(新宿駅西口)に移転開業 1963(昭38).4.1 地下新宿駅として営業開始 1978(昭53).10.31 京王新線新宿駅が営業開始
(新町)	1914(大3).11.19 開業 1945(昭20).7.24 廃止
(天神橋)	1914(大3).11.19 開業 1945(昭20).7.24 廃止
(西参道)	1914(大3).6.11 「代々木」として開業 1919(大8).9 「神宮裏」と改称 1939(昭14).7.21 「西参道」と改称 1945(昭20).7.24 廃止
(初台)	1914(大3).6.11 「改正橋」として開業 1919(大8).9 「初台」と改称 1964(昭39).6.7 地下駅となる 1978(昭53).10.31 京王新線開通に伴い現在地に移転
(幡代)	1914(大3).4.8 開業したが、まもなく廃止
(幡代)	1913(大2).10.11 「代々幡」として開業 1934(昭9).1.19 「幡ヶ谷本町」と改称 1937(昭12).9.1 「幡代」と改称 1945(昭20).7.24 廃止
(幡ヶ谷)	1913(大2).10.11 開業 1978(昭53).10.31 京王新線開通に伴い現在地に移設、地下駅となる

駅名	開業日
(笹塚)	1913(大2).4.15 開業 1978(昭53).7.21 高架駅となる 1978(昭53).10.31 京王新線開通により複々線駅となる
(代田橋)	1913(大2).4.15 開業
(明大前)	1913(大2).4.15 「火薬庫前」として開業 1917(大6) 「松原」と改称 1935(昭10).2.8 「明大前」と改称
(下高井戸)	1913(大2).4.15 開業 1938(昭13).3.25 「日大前」と改称 1944(昭19).6 再び「下高井戸」と改称
(桜上水)	1926(大15).4.25 「北沢車庫前」として開業 1933(昭8).8.11 「京王車庫前」と改称 1937(昭12).5.1 「桜上水」と改称
(上北沢)	1913(大2).4.15 開業 その後「北沢」と改称 1932(昭7).12.10 再び「上北沢」と改称
(八幡山)	1918(大7).5.1 「松沢」として開業 1937(昭12).9.1 「八幡山」と改称 1970(昭45).7.10 高架駅となる
(芦花公園)	1913(大2).4.15 「上高井戸」として開業 1937(昭12).9.1 「芦花公園」と改称
(千歳烏山)	1913(大2).4.15 「烏山」として開業 1929(昭4).8.7 「千歳烏山」と改称
(仙川)	1913(大2).4.15 「下仙川」として開業 1917(大6) 「仙川」と改称
(つつじヶ丘)	1913(大2).4.15 「金子」として開業(甲州街道上にあった) 1927(昭2).12.17 現在地に移設 1957(昭32).5.15 「つつじヶ丘」と改称
(柴崎)	1913(大2).4.15 開業(甲州街道北側にあった) 1927(昭2).12.17 現在地に移設
(国領)	1913(大2).4.15 開業(甲州街道北側にあった) 1927(昭2).12.17 現在地に移設 2012(平24).8.19 地下駅となる
(布田)	1917(大6) 開業(甲州街道との交差点にあった) 1927(昭2).12.17 現在地に移設 2012(平24).8.19 地下駅となる
(調布)	1913(大2).4.15 開業 1953(昭28).12.10 現在地に移設 2012(平24).8.19 地下駅となる

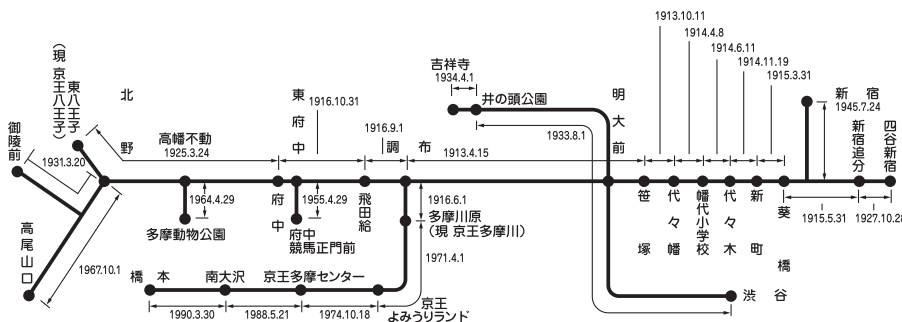
駅の変遷

駅名	開業日
西調布	1916(大5).9.1 「上石原」として開業 1959(昭34).6.1 「西調布」と改称
飛田給	1916(大5).9.1 開業
武蔵野台	1916(大5).10.31 「車返」として開業 1959(昭34).6.1 「武蔵野台」と改称
多磨霊園	1916(大5).10.31 「多磨」として開業 1932(昭7).12.8 「市公園墓地前」と改称 1937(昭12).5.1 「多磨霊園」と改称
東府中	1935(昭10).11.12 「臨時競馬場前」として開業 1940(昭15).10.26 府中寄り約500mにあった「東府中」(旧八幡前)が当駅に移設統合し「東府中」となる
府中競馬正門前 (八幡前)	1955(昭30).4.29 開業 (競馬場線) 1916(大5).10.31 開業 1937(昭12).9.1 「東府中」と改称 1940(昭15).10.26 新宿寄り約500mの「臨時競馬場前」に移転統合のため廃止
府中	1916(大5).10.31 開業 1993(平5).3.1 高架駅となる
分倍河原	1925(大14).3.24 「屋敷分」(玉南電鉄)として開業 1928(昭3).12.11 南武鉄道「屋敷分」開業 (大丸～屋敷分間開通) 1929(昭4).3.12 南武鉄道との連絡のため甲州街道際から現在地に移設 1929(昭4).5.1 「分倍河原」と改称
中河原	1925(大14).3.24 開業 (玉南電鉄) 1974(昭49).7.30 高架駅となる
聖蹟桜ヶ丘	1925(大14).3.24 「関戸」(玉南電鉄)として開業 1937(昭12).5.1 「聖蹟桜ヶ丘」と改称 1969(昭44).5.29 高架駅となる
百草園	1925(大14).3.24 「百草」(玉南電鉄)として開業 1937(昭12).5.1 「百草園」と改称
高幡不動	1925(大14).3.24 「高幡」(玉南電鉄)として開業 1937(昭12).5.1 「高幡不動」と改称
多摩動物公園	1964(昭39).4.29 開業 (動物園線)
南平	1926(大15).4.28 開業 (玉南電鉄)
平山城址公園	1925(大14).3.24 「平山」(玉南電鉄)として開業 1955(昭30).9.11 「平山城址公園」と改称 1976(昭51).10.23 現在地に移設

駅名	開業日
長沼	1925(大14).3.24 開業 (玉南電鉄) 1990(平2).10.27 高架駅となる
北野	1925(大14).3.24 開業 (玉南電鉄) 1990(平2).10.27 高架駅となる
京王八王子	1925(大14).3.24 「東八王子」(玉南電鉄)として開業 1963(昭38).12.11 北野寄りに190m移設し「京王八王子」と改称 1989(平元).4.2 地下駅となる

鉄道開通の経緯

1913(大2).4.15 笹塚～調布間	1931(昭6).3.20 北野～御陵前間
10.11 笹塚～代々幡間	1933(昭8).8.1 渋谷～井の頭公園間
1914(大3).4.8 代々幡～幡代小学校間	1934(昭9).4.1 井の頭公園～吉祥寺間
6.11 幡代小学校～代々木間	1945(昭20).7.24 新町～新宿(現西口)間
11.19 代々木～新町間	1955(昭30).4.29 東府中～府中競馬正門前間
1915(大4).3.31 新町～葵橋間	1964(昭39).4.29 高幡不動～多摩動物公園間
5.31 葵橋～新宿追分間	1967(昭42).10.1 北野～高尾山間
1916(大5).6.1 調布～多摩川原間	1971(昭46).4.1 京王多摩川～京王よみうりランド間
9.1 調布～飛田給間	1974(昭49).10.18 京王よみうりランド～京王多摩センター間
10.31 飛田給～府中間	1988(昭63).5.21 京王多摩センター～南大沢間
1925(大14).3.24 府中～東八王子間	1990(平2).3.30 南大沢～橋本間
1927(昭2).10.28 新宿追分～四谷新宿間	



駅の変遷

駅名	開業日
京王片倉	1931(昭6).3.20 御陵線「片倉」として開業 1945(昭20).1.21 休止 1967(昭42).10.1 開業 (高尾線)
山田	1931(昭6).3.20 御陵線「山田」として開業 1945(昭20).1.21 休止 1967(昭42).10.1 開業 (高尾線)
めじろ	1967(昭42).10.1 開業 (高尾線)
狭間	1967(昭42).10.1 開業 (高尾線)
高尾	1967(昭42).10.1 開業 (高尾線)〔高架駅〕
高尾山口	1967(昭42).10.1 開業 (高尾線)〔高架駅〕
(武蔵横山)	1931(昭6).3.20 御陵線「横山」として開業 1937(昭12).5.1 「武蔵横山」と改称 1945(昭20).1.21 休止
(多摩御陵前)	1931(昭6).3.20 御陵線「御陵前」として開業 1937(昭12).5.1 「多摩御陵前」と改称 1945(昭20).1.21 休止
京王多摩川	1916(大5).6.1 「多摩川原」として開業 1937(昭12).5.1 「京王多摩川」と改称 1968(昭43).12.21 高架駅となる(相模原線)
京王稲田堤	1971(昭46).4.1 開業 (相模原線)〔高架駅〕
京王よみうりランド	1971(昭46).4.1 開業 (相模原線)〔高架駅〕
稲城	1974(昭49).10.18 開業 (相模原線)
若葉台	1974(昭49).10.18 開業 (相模原線)〔高架駅〕
京王永山	1974(昭49).10.18 開業 (相模原線)〔高架駅〕
京王多摩センター	1974(昭49).10.18 開業 (相模原線)〔高架駅〕
京王堀之内	1988(昭63).5.21 開業 (相模原線)〔高架駅〕
南大沢	1988(昭63).5.21 開業 (相模原線)
多摩境	1991(平3).4.6 開業 (相模原線)
橋本	1990(平2).3.30 開業 (相模原線)〔高架駅〕

駅名	開業日
井の頭線	
渋谷	1933(昭8).8.1 開業 1960(昭35).4.28 旧駅ビル竣工
神谷	1933(昭8).8.1 開業
(東大前)	1933(昭8).8.1 「東駒場」として開業 1935(昭10).8.10 一高が移転してきた際「一高前」と改称 1951(昭26).12.1 「東大前」と改称(1949(昭24).4 東大教養学部開設) 1965(昭40).7.11 「駒場東大前」新設により廃止
駒場東大前	1965(昭40).7.11 「駒場」と「東大前」を併合して「駒場東大前」として開業
(駒場)	1933(昭8).8.1 「西駒場」として開業 1937(昭12)「駒場」と改称 1965(昭40).7.11 「駒場東大前」新設により廃止
池上	1933(昭8).8.1 開業
下北沢	1933(昭8).8.1 開業
新代田	1933(昭8).8.1 「代田二丁目」として開業 1966(昭41).7.21 「新代田」と改称
東松原	1933(昭8).8.1 開業
明大前	1933(昭8).8.1 「西松原」として開業 1935(昭10).2.8 「明大前」と改称
永福町	1933(昭8).8.1 開業
西永福	1933(昭8).8.1 開業
浜田山	1933(昭8).8.1 開業
高井戸	1933(昭8).8.1 開業 1972(昭47).3.15 高架駅となる
富士見ヶ丘	1933(昭8).8.1 開業
久我山	1933(昭8).8.1 開業
三鷹	1933(昭8).8.1 開業 1982(昭57).3.19 現在地へ移設
井の頭公園	1933(昭8).8.1 開業
吉祥寺	1934(昭9).4.1 開業

《京王電気軌道株式会社》

- 1905(明38). 12. 12 日本電気鉄道(株)が電気鉄道敷設を出願
- 1906(明39). 8. 18 同会社を武蔵電気軌道(株)と改称、出願中の路線を変更
- 1910(明43). 4. 12 武蔵電気軌道(株)を京王電気軌道(株)と改称
9. 21 京王電気軌道(株)を資本金125万円で設立
- 1911(明44). 7. 4 電気供給事業経営の許可を取得
- 1913(大2). 1. 1 調布町、多磨村、府中町、西府村に電気供給を開始
4. 15 笹塚～調布間(12.2km)の電車開通
電車の補助機関として新宿～笹塚間、調布～国分寺間の乗合自動車営業を開始
- 1915(大4). 5. 31 新宿～調布間の電車全通 営業線路を16.1kmに延長(うち単線12.6km、複線3.5km)
- 1916(大5). 6. 1 調布～多摩川原間(1.1km)の電車開通
10. 31 新宿～府中間全通 営業線路を22.1kmに延長
- 1917(大6). 8. 6 東京電灯(株)と電気供給区域交換契約を締結
- 1919(大8). 4 多摩川原に公園開設
- 1920(大9). 6. 25 烏山～金子間複線開通し、新宿～調布間を複線化
- 1923(大12). 5. 1 調布～府中間複線開通
- 1925(大14). 3. 24 玉南電気鉄道(株)が営業開始(府中～東八王子間16.3km)
- 1926(大15). 10 電灯点火灯数10万灯に到達
12. 1 玉南電気鉄道(株)を合併(資本金1,290万円に)
12. 4 玉南電気鉄道(株)(府中～東八王子間)合併により新宿～東八王子間(38.4km)の統一営業を開始
- 1927(昭2). 6. 1 多摩川原遊園京王園を開場
旧 玉南線軌間(1,067mm)を京王線軌間(1,372mm)に変更する工事が完成、全線軌道法により直通運転を開始
10. 28 新宿ビルディング(旧 本社ビル)が完成し、新宿追分駅を新宿三丁目から駅ビル1階へ移転
- 1928(昭3). 5. 22 新宿～東八王子間で直通運転を開始
12. 18 井上篤太郎専務が社長兼専務に就任
- 1930(昭5). 12 電灯点火灯数20万灯に到達
- 1931(昭6). 3. 20 御陵線(北野～御陵前間6.4km)が開通
- 1932(昭7). 4. 1 高尾登山鉄道(株)と連帯運輸を開始
- 1935(昭10). 3. 11 帝都電鉄(株)と明大前駅を共同使用し連帯運輸を開始
9 電灯点火灯数30万灯に到達
12. 18 井上篤太郎社長が辞任、金光庸夫が社長に就任
- 1936(昭11). 1. 15 井上篤太郎が会長に就任
8. 1 区間制運賃をキロ制運賃に改正
10. 18 本社を新宿ビルディング内に移転
- 1937(昭12). 2. 5 金光庸夫社長辞任、穴水熊雄が社長に就任
6. 1 省線電車と連帯運輸を開始
11. 1 車掌区・運転手区を笹塚から桜上水に移転
12. 1 甲州街道乗合自動車(株)を買収、乗合自動車業を再開
- 1938(昭13). 3. 21 武蔵中央電気鉄道(株)の自動車事業(旧 八王子市街自動車(株)営業キロ5.5km)を買収

- 1938(昭13). 6. 1 武蔵中央電気鉄道(株)軌道事業の横山車庫～高尾山麓間(4.2km)を買収
8. 1 高幡乗合自動車(株)(高幡～立川間営業キロ6.9km)を買収
11. 28 千歳土地区画整理組合を設立、不動産業に進出
12 電灯点火灯数40万灯に到達
- 1939(昭14). 3. 1 由木乗合自動車(株)(八王子～由木～相原間営業キロ16km)を買収
5. 9 京王多摩川駅前にあやめ園を新設
5. 22 笹塚電車車庫を自動車車庫に変更
- 1942(昭17). 1. 31 陸上交通事業調整法により市内バス路線を東京市に譲渡
3. 31 配電統制令により電力供給事業全てを関東配電(株)に譲渡
- 1944(昭19). 5. 31 陸上交通事業調整法により東京急行電鉄(株)と合併、京王営業局として営業開始
- 1945(昭20). 1. 21 御陵線(北野～多摩御陵前間6.4km)を休止
7. 24 京王新宿駅(新宿三丁目)を省線新宿駅青梅口(現 西口)に移転開業
8. 15 京王線全線を地方鉄道法に変更(10.1実施)
- 1946(昭21). 1. 8 定年制を実施(満55歳)
- 1947(昭22). 1. 23 新宿駅甲州口(現 南口)に京王線、小田急線との相互連絡口を開設
12. 22 京王閣を売却
12. 26 株主総会で会社再編成案(京王帝都電鉄(株)、小田急電鉄(株)、京浜急行電鉄(株)、株東横百貨店の4社が東京急行電鉄(株)から分離独立)を可決

《帝都電鉄株式会社》

- 1928(昭3). 7. 28 渋谷急行電気鉄道(株)を設立
9. 24 東京山手急行電鉄(株)を設立(資本金3,400万円、代表 利光鶴松)
- 1930(昭5). 11. 26 東京山手急行電鉄(株)を東京郊外鉄道(株)と改称
- 1931(昭6). 2. 1 東京郊外鉄道(株)は渋谷急行電気鉄道(株)を合併(資本金3,800万円)
7 渋谷線の工事着手
- 1933(昭8). 1. 19 東京郊外鉄道(株)は帝都電鉄(株)と改称
8. 1 渋谷～井の頭公園間(12.1km)を営業開始
- 1934(昭9). 4. 1 井の頭公園～吉祥寺間(0.7km)が開通し、渋谷～吉祥寺間(12.8km)が全通
- 1935(昭10). 4. 8 自動車事業に進出
大宮公園～小金井間(12.9km)、牟礼～井の頭公園間(1.1km)を東横乗合(株)から買収
- 1940(昭15). 5. 1 小田原急行鉄道(株)に合併
- 1941(昭16). 3. 1 小田原急行鉄道(株)を小田急電鉄(株)と改称
- 1942(昭17). 5. 1 陸上交通事業調整法により小田急電鉄(株)は京浜電気鉄道(株)とともに東京横濱電鉄(株)と合併し、東京急行電鉄(株)と改称
帝都線を井の頭線と改称

《京王電鉄株式会社》

1948(昭23)年

- 5. 29 設立総会を開催、三宮四郎が社長に就任
- 6. 1 京王線・井の頭線とバス3営業所(中野、国分寺、八王子)を含めた京王帝都電鉄(現京王電鉄)が資本金5,000万円で発足
- 9. 16 バス永福町営業所を新設

1949(昭24)年

- 1. 23 東京郊外自動車(株)(現京王自動車(株))を買収
- 4. 25 笹塚自動車工業(株)を買収、京菱モーター(株)(現京王重機整備(株))として発足
- 7 井の頭線3両編成運転を開始(渋谷～永福町間)
- 8. 15 バス国分寺営業所を廃止、東府中営業所を新設
- 9. 27 京王線急行運転を開始(新宿～調布間)
- 12. 25 バス笹塚営業所を新設(永福町営業所は笹塚営業所支所となる)

1950(昭25)年

- 3. 25 調布～京王多摩川間複線運転を再開
- 5. 20 京王線3両編成運転を開始(14m車による)
- 8 京王線に2600系車両が入線

1951(昭26)年

- 6. 1 観光自動車事業を開始
- 7. 1 バス永福町支所が独立し、営業所に組織変更
- 11. 2 京帝砂利(株)(現(株)京王エージェンシー)を設立

1953(昭28)年

- 3 京王線に2700系車両が入線
- 6. 24 (株)京王帝都観光協会(現京王観光(株))を設立
- 7. 21 バス新宿営業所を新設
- 8. 1 社内報「京帝たより」(現「京王電鉄 社内報 けいおう」)を発刊
- 9 代田二丁目(現 新代田)～小田急線世田谷代田間の連絡線を撤去

1955(昭30)年

- 3. 1 バス路線大垂水～上野原間(18.6km)乗り入れ線の本免許を取得

- 4. 3 京王遊園(後に京王テニスクラブとして再発足)が開園
- 4. 29 競馬場線(東府中～府中競馬正門前間0.9km)が開通
- 5. 1 広報紙「京王帝都沿線たより」(現「京王ニュース」)を発刊
- 7. 9 高尾自動車(株)(現西東京バス(株))を買収
- 10. 1 京王線ダイヤを改定、新宿～東八王子間の運転所要時間53分へ短縮
- 12. 10 バス世田谷営業所を新設(笹塚営業所を移転)

1956(昭31)年

- 2. 29 奥多摩振興(株)(現西東京バス(株))を買収
- 6. 16 東京菖蒲苑(後の京王百花苑)を開苑
- 9. 10 京王映画(株)を設立(1989(平成)年3月解散)
- 10. 6 バス路線上野原～河口湖・山中湖間(61.2km)を営業開始(季節営業、運行系統新宿駅西口～河口湖・山中湖間)

1957(昭32)年

- 1. 21 京王線4両編成運転を開始(新宿～東八王子間急行)
- 3 百草園(現京王百草園)を買収
- 4. 15 三宮四郎社長が辞任
- 5. 18 井上定雄専務が社長に就任
- 12 京王線に2000系車両が入線

1958(昭33)年

- 3. 18 観光バス営業所を代田橋に新設・移転(世田谷営業所から分離独立)
- 8. 16 バス府中営業所を新設(東府中営業所を移転)
- 10. 16 バス府中営業所小金井支所を新設

1959(昭34)年

- 7. 1 桜ヶ丘ゴルフ(株)(現京王レクリエーション(株))を設立
- 7. 5 バス路線大月～昇仙峡間(53.03km)営業開始(運行系統新宿駅西口～昇仙峡間長距離急行定期バスを富士山麓電気鉄道(株)(現富士急行(株))、山梨交通(株)両社と相互乗り入れ)
- 9. 1 京王食品(株)(現(株)京王ストア)を設立
- 12. 1 京王線に2010系車両が入線

1960(昭35)年

- 4. 1 バスワンマンカーを運転開始(八王子市街地区)
- 4. 6 鉄道踏切器材(株)(現京王建設(株))を設立
- 4. 28 井の頭線渋谷駅ビルが竣工

1961(昭36)年

- 3. 10 (株)京王百貨店を設立(資本金2,500万円)
- 4. 12 五王自動車(株)(現西東京バス(株))を買収(ハイヤー部門を除く)
- 11. 15 井の頭線4両編成運転を開始

1962(昭37)年

- 1. 16 バス小金井支所が独立し、営業所に組織変更
- 4. 10 京王桜ヶ丘住宅地の分譲を開始
- 12. 30 井の頭線に3000系車両(オールステンレスカー)が入線

1963(昭38)年

- 1. 16 バス練馬営業所を新設
- 4. 1 京王線新宿駅付近の併用軌道移設工事が完成、新宿地下駅が営業開始
京王線5両編成運転を開始(新宿～高幡不動間快速および新宿～つつじヶ丘間)
- 4. 5 (株)エリートを設立
- 8. 4 京王線昇圧工事が竣工(600Vから1500Vになる)
京王線5000系車両が営業運転を開始
- 10. 1 新宿～東八王子間で特急運転を開始(所要時間40分、最高時速90km)
西東京バス(株)(8月7日に奥多摩振興(株)から改称)が高尾自動車(株)、五王自動車(株)と合併
京王線6両編成運転を開始(新宿～高幡不動間)
- 12. 11 東八王子駅を移転新築し、駅名を「京王八王子」と変更

1964(昭39)年

- 1. 14 観光バス営業所を千歳烏山に新設(営業事務のみ移転)
- 1. 25 井の頭線3000系車両が「昭和38年度ローレル賞」を受賞

- 2. 1 京王サービス興業(株)(現(株)京王設備サービス)を設立
- 4. 21 中河原～聖蹟桜ヶ丘間の複線化が完成し、新宿～北野間を複線化
- 4. 29 多摩動物公園線(現動物園線、高幡不動～多摩動物公園間2.0km)が開通
- 5. 16 バス府中営業所桜ヶ丘支所を新設(現京王電鉄バス(株)桜ヶ丘営業所)
- 6. 7 環状6号線立体交差化工事が完成し、新宿～初台間地下線が開通
- 7. 18 京王線5000系車両が「昭和39年度ローレル賞」を受賞
- 10. 19 新宿～京王八王子間の特急所要時間37分へ短縮(最高時速95km)
- 11. 1 京王ビル(現京王百貨店新宿ビル)完成、京王百貨店を開店

1965(昭40)年

- 2. 22 桜菊観光(株)(現京王観光(株)に合併)を買収
- 7. 16 新宿～河口湖・山中湖間急行バスの通年運行を開始

1966(昭41)年

- 3. 31 関東交通(株)を買収(新京王タクシー(株)を経て現京王自動車(株))
関東タクシー(株)を買収(第二新京王タクシー(株)を経て現京王自動車(株))

1967(昭42)年

- 2. 10 東京特殊車体(株)を設立
- 5. 16 バス府中営業所調布支所(現京王バス東(株)調布営業所)を新設
- 7. 10 新宿～本栖湖間急行バスを運行開始(7月10日～8月31日)
- 7. 16 観光バス営業所を旧新宿営業所に移転
- 10. 1 高尾線(北野～高尾山口間8.6km)が開通
新宿～高尾山口間で特急運転を開始(所要時間45分)
京王めじろ台住宅地の予約販売を開始

1968(昭43)年

- 1. 1 京王線で特急迎光号の運転を開始(新宿～高尾山口間)

- 3. 3 急行バス(新宿～山中湖間)を中央自動車道(調布～八王子間)経由に変更
- 4. 1 新宿～桜上水間でATS(自動列車停止装置)を実用化
- 5. 11 京王線に初の冷房車17両が入線
- 11. 1 京王線7両編成運転を開始(新宿～京王八王子間通勤急行・通勤快速・特急の一部)

1969(昭44)年

- 2. 25 井の頭線に冷房車が入線
- 3. 18 中央高速バス(新宿～河口湖・山中湖間)の調布～河口湖間を中央自動車道経由で運行開始
- 4. 10 ㈱京王プラザホテルを設立
- 5. 26 井上定雄社長辞任、小林甲子郎副社長が社長に就任
- 7. 6 京王富士スバル高原別荘地の分譲を開始
- 9. 30 ATS(自動列車停止装置)を全線で使用開始

1970(昭45)年

- 2. 16 ㈱新東京エリートを設立
- 4. 1 井の頭線の車両工場を永福町から富士見ヶ丘に移転
ミツバ工業㈱(現 京王建設㈱)を買収
- 5. 8 北野～京王八王子間の複線化が完成
- 6. 1 井の頭線でTTC(列車運行管理システム)を使用開始
- 7. 10 八幡山駅高架化が完成
- 10. 5 京王ハウジング㈱(現 京王不動産㈱)を設立
- 12. 1 バス世田谷営業所を永福町営業所(現 京王バス東㈱永福町営業所)に統合
- 12 路線バスに3ドア車を初導入

1971(昭46)年

- 3. 26 多摩ニュータウン内にバス運行を開始
- 4. 1 相模原線(京王多摩川～京王よみうりランド間2.7km)が開通
新宿～京王八王子間の特急所要時間35分へ短縮(最高時速105km)
- 4. 5 新宿高速バスターミナルが完成
- 4. 30 井の頭線5両編成運転を開始
- 6. 5 京王プラザホテルがオープン
- 8. 31 長谷部運輸㈱(現 京王運輸㈱)を買収

- 9. 1 ㈱京王エステート(後に現 京王不動産㈱)に合併を設立
- 10 従業員持株制度が発足
- 12. 15 井の頭線急行運転を開始(渋谷～吉祥寺間、所要時間17分)

1972(昭47)年

- 1. 22 京王淵野辺マンション分譲申し込みの受付開始
- 3. 1 バス永福町中央工場を新設
- 5. 23 京王線6000系車両(初の4扉20m車)が営業運転を開始
- 5. 29 御岳登山鉄道㈱に経営参加
- 7. 1 京王テニスクラブがオープン
- 7. 23 バス小金井営業所を府中営業所(現 京王バス中央㈱府中営業所)に統合
- 7. 28 新宿南口駐車場㈱(現 京王地下駐車場㈱)を設立
- 10. 1 京王めじろ台マンションの販売を開始
- 11. 1 京王研修センター、京王体育館がオープン

1973(昭48)年

- 4. 1 隔週週休2日制がスタート
- 4 グループ報「グループ京王」を発刊
- 5. 16 定年を57歳に延長、再雇用制度を実施
- 6. 10 京王平山住宅地の販売を開始
- 9. 1 ㈱京王友の会を設立
- 12. 9 京王北野マンションの販売を開始

1974(昭49)年

- 3. 15 井の頭線定期券発行機の本格使用で定期券発売業務を集約化
- 6. 1 全駅自動券売機化が完了
- 10. 18 相模原線(京王よみうりランド～京王多摩センター間9.8km)が開通

1975(昭50)年

- 3. 30 京王熱川マンションの販売を開始
- 5. 26 小林甲子郎社長が会長に就任、井上正忠副社長が社長に就任
半年から年1回決算に定款を変更
- 7. 1 京王線定期券発行機の本格使用で定期券発売業務を集約化

- 9. 1 バス練馬営業所を中野営業所(現 京王バス東㈱中野営業所)に統合
- 10. 20 京王線8両編成運転を開始(新宿～京王八王子・高尾山口間特急・通勤快速の一部)
- 11. 1 京王線でTTC(列車運行管理システム)の使用開始
- 12. 1 聖蹟桜ヶ丘に旧 京王クラブがオープン(京王線開通60周年、井の頭線開通40周年記念)

1976(昭51)年

- 4. 1 平山城址公園に京王グランドがオープン
- 4 バスのワンマン化率100%
- 6. 20 京王新潟南住宅地の販売を開始
- 7. 22 路線バスに冷房車を導入
- 9. 29 ㈱京王企画(現 京王食品㈱)を設立
- 11. 8 ㈱レストラン京王を設立

1977(昭52)年

- 4 連結決算を開始
- 11 鉄道の在籍車両が500両を突破

1978(昭53)年

- 1. 10 井の頭線全列車5両編成化
- 4. 22 中央高速バス甲府線が開業(新宿～甲府間)
- 5. 1 バス・ロケーション・システムを導入(新宿駅周辺)
- 6. 1 京王帝都電鐵三十年史を発行
- 7. 21 笹塚駅高架化が完成
- 10. 31 京王新線が開通し新宿～笹塚間を複数線化

1979(昭54)年

- 10. 1 財形制度を導入

1980(昭55)年

- 2. 8 バス全営業所への運賃自動精算装置の設置を完了
- 3. 16 京王線・都営新宿線相互乗り入れを開始(京王は岩本町まで乗り入れ)
- 4. 16 路線バスで深夜バスの運行開始
- 4. 27 観光バスに初のハイデッカー車を導入
- 5. 1 踏切の保安整備率100%化(全踏切が第1種)
- 5. 16 定年を段階的に60歳へ延長
- 6. 1 中央高速バスに座席電話予約システムを導入

- 8. 15 ㈱京王商事を設立
- 11. 1 京王プラザホテル南館がオープン

1981(昭56)年

- 4. 26 京王長崎三景台住宅地の販売を開始
- 5. 29 ㈱京王プラザホテル札幌を設立
- 9. 1 京王線10両編成運転を開始(京王多摩センター～岩本町間通勤快速)

1982(昭57)年

- 2. 25 井上正忠社長が会長に就任、箕輪副社長が社長に就任
- 5. 16 京王プラザホテル札幌がオープン
- 10. 19 新宿駅改良工事が完成し、10両編成用ホームへ改良
- 11. 8 京王線10両編成運転を開始(新宿～高幡不動間通勤急行・通勤快速)

1983(昭58)年

- 4. 1 退職年金制度を導入
- 7. 17 京王線在来線の初台～幡ヶ谷間を地下化
- 10. 1 京王線の車両工場を桜上水から若葉台へ移転

1984(昭59)年

- 3. 9 京王線7000系車両(オールステンレスカー)が営業運転を開始
- 3. 21 井の頭線全車両を3000系に統一(井の頭線冷房化率100%)
- 3. 31 手・小荷物の取り扱いを廃止
- 4. 1 京王若葉台テニスクラブ(後の京王若葉台ゴルフ練習場)がオープン
- 4. 2 バス桜ヶ丘営業所を多摩車庫へ移転し、多摩営業所(現 京王電鉄バス㈱桜ヶ丘営業所多摩車庫)が発足
- 5. 22 京王興業㈱(現 京王グリーンサービス㈱)を設立
- 10. 1 電車区、車庫区、検車区を桜上水から若葉台へ移転
- 12. 14 中央高速バス伊那・飯田線が開業(新宿～駒ヶ根市・飯田間)

1985(昭60)年

- 8. 6 ㈱京王バスポートクラブを設立
- 10. 2 ㈱京王アートマンを設立

1986(昭61)年

- 3. 28 京王聖蹟桜ヶ丘SC A館・B館がオープン
- 6. 27 箕輪圓社長が会長に就任、桑山健一副社長が社長に就任
- 8. 20 日野市内でミニバス(29人乗り)の運行を開始
- 12. 10 ㈱京王エージェンシーを設立

1987(昭62)年

- 2. 20 京王幡ヶ谷ビルが竣工
- 7. 1 中央高速バス諏訪・岡谷線が開業(新宿～上諏訪・岡谷間)
- 12. 20 京王線の都営新宿線乗り入れ区間を大島まで延長

1988(昭63)年

- 3. 14 本社を新宿から聖蹟桜ヶ丘駅前へ移転
- 5. 21 相模原線(京王多摩センター～南大沢間4.5km)が開通
- 9. 2 路線バスに初のオートマチック車を導入
- 11. 1 京王書籍販売(株)を設立

1989(平元)年

- 4. 2 京王八王子地下駅が開業
- 4. 18 中央高速バス松本線が開業(新宿～松本間)
- 6. 28 バス全営業所でバス運行管理システムを導入完了
- 8. 31 京王新宿三丁目ビルが竣工
(㈱京王プラザホテル多摩(現 ㈱京王プラザホテル)に合併)を設立
- 10. 14 夜行高速バス高松線「ハローブリッジ号」が開業(1996(平8)年10月廃止)
- 11. 24 ログマーク(社章)を制定
- 12. 6 夜行高速バス大阪線「ツィンクル号」が開業(1996(平8)年10月廃止)
- 12. 11 深夜急行バス新宿発京王八王子・京王多摩センター行を運行開始
- 12. 20 京王八王子高速バスターミナルが竣工

- 12. 22 中央高速バス沼津線「スキッパー号」が開業(1996(平8)年7月廃止)

1990(平2)年

- 3. 22 深夜急行バス新宿～北野間で運行開始、京王八王子系統を廃止
- 3. 29 本社、現業の制服を一斉変更
- 3. 30 相模原線(南大沢～橋本間4.4km)が開通、これにより相模原線が全通
- 4. 1 京王シニアクラブが発足
- 4. 16 京王資料館が竣工
- 4. 28 京王プラザホテル多摩(京王多摩センタービル)がオープン
- 5. 2 夜行高速バス松山線「オレンジライナー号」が開業(1996(平8)年10月廃止)
- 6 路線バスの車体の塗色を変更
- 8. 8 ロンドン駐在員事務所を開設
- 9. 27 深夜急行バス新宿～調布南口間で運行開始
- 10. 12 夜行高速バス福岡線「はかた号」が開業(1999(平10)年1月廃止)

1991(平3)年

- 2. 15 京王恵比寿ビルが竣工
- 3. 15 6000系5扉車が営業運転を開始
- 3. 31 自動継続定期券発売機を設置
- 4. 17 京王御殿山ゴルフ練習場がオープン
- 9. 1 京王線の都営新宿線乗り入れ区間を本八幡まで延長
- 9. 17 京王八王子バスターミナルを使用開始
- 9. 30 路線バス冷房化率100%
- 10. 16 完全週休2日制がスタート
- 11. 5 聖蹟桜ヶ丘に新たに京王クラブがオープン

1992(平4)年

- 2. 27 京王府中2丁目ビルが竣工
- 3. 3 京王線に8000系車両が入線
京王八王子東町ビルが竣工
- 3. 13 京王代田橋ビルが竣工
- 3. 25 バス八王子営業所を北野へ移転、同南大沢支所(現 京王バス南(株)南大沢営業所)を新設
- 4. 10 ㈱京王企画を設立(1998(平10)年12月解散)
- 4. 27 中央高速バス長野線が開業(新宿～長野間)

- 5. 28 相模原線系統(新宿～橋本間)で特急運転を開始
京王線(新宿～京王八王子間)の特急が全列車10両編成化
- 7. 23 京王若葉台ゴルフ練習場がオープン
- 10. 1 8000系車両が通商産業省のグッド・デザイン認定商品に選定
- 12. 12 京王スポーツクラブがオープン
- 12. 26 京王線冷房化率100%

1993(平5)年

- 3. 1 府中駅付近連続立体交差工事に伴い、府中駅の新駅舎を使用開始
- 3. 5 京王線列車無線をIR(誘導無線)からSR(空間波無線)に更新
- 3. 22 つつじヶ丘～新宿間で普通列車の10両編成運転を開始
- 3. 31 長沼・北野駅付近連続立体交差工事が完了
京王府中1丁目ビルが竣工
- 4. 1 京王百花苑が休苑(1997(平9)年3月廃苑)
- 6. 1 明大前に電車・バス電話案内センターを開設
- 6. 29 桑山健一社長が会長に就任、西山廣一副社長が社長に就任
- 7. 30 京王調布小島町ビルが竣工
- 10 京王線・路線バス開業80周年、井の頭線開業60周年記念行事を実施

1994(平6)年

- 3. 22 新宿～橋本間で普通列車の10両編成運転を開始
- 4. 1 全駅で禁煙を実施
京王PRボード(駅構内などのポスター板)の展開を開始
(㈱京王プラザホテル八王子(現 ㈱京王プラザホテル)に合併)を設立
㈱京王コスチュームを設立
- 4. 19 井の頭線渋谷駅改良工事に着手
- 4. 29 京王線に弱冷房車を導入(井の頭線は1996(平8)年6月に導入)
- 8. 3 武蔵野の森スタジアム(株)(現 ㈱東京スタジアム)に出資
- 8. 26 路線バスにワンステップバスを導入
- 9. 9 京王プラザホテル八王子がオープン

- 9. 15 京王八王子駅ビルがオープン
京王グループ感謝祭が開始
- 9. 30 FM多摩に出資(2010(平22)年3月で閉局)
- 10. 1 都区内地区で路線バス共通カードを使用開始
- 12. 15 個人投資家向け社債を発行
- 12. 23 新宿～京王八王子・高尾山口間の全急行系列車を10両編成化

1995(平7)年

- 2. 9 相模原線の特急に8000系車両を導入
- 3. 22 井の頭線列車無線をIR(誘導無線)からSR(空間波無線)に更新
- 8. 28 スロープ板付超低床バス(車いす対応)を導入
- 9. 28 神泉駅の2車両のドア締切り扱いを解消

1996(平8)年

- 1. 9 井の頭線1000系車両が営業運転を開始
- 3. 18 京王線朝間ラッシュ1時間帯の全列車を10両編成化
- 3. 20 京王府中SCがオープン
京王プラザホテル多摩西館がオープン
- 6. 26 浜田山駅地下駅舎使用開始に伴い、構内通路が全廃
- 8. 8 東京オペラシティタワーがオープン
- 9. 1 バス共通カードを多摩地区(府中営業所を除く)に導入
- 9. 25 京王沿線生活マガジン「あいぼりー」を発刊
- 10. 1 スロープ板付超低床小型バスが運行開始
- 10. 12 八王子みなみ野シティ第1期販売が完売
- 10. 26 京王高尾ビルがオープン
- 11. 1 バス共通カードを府中営業所に導入、バス全線に導入完了
- 11. 30 京王線5000系車両が営業運転を終了
- 12. 2 神泉駅ビルがオープン

1997(平9)年

- 4. 1 京王バス(株)(現 京王バス東(株))を設立
(㈱京王プラザホテルが(㈱京王プラザホテル八王子、(株)京王プラザホテル多摩と合併
京王自動車(株)が多摩京王自動車(株)、神奈川京王自動車(株)、京王ビル管理(株)と合併)
- 5. 30 ㈱京王バンケットサービスを設立(2003(平15)年4月(株)新東京エリートと合併)

- 6. 2 京王ホームページを開設
- 10. 1 路線バス5路線を京王バス(株)調布営業所に移管、京王バス(株)運行開始
- 12. 8 都区内地区で他の民営バス8社が運賃改定する中、バス運賃を据置
- 12. 27 京王線長編成化工事・井の頭線車両大型化工事の完成により、特定都市鉄道整備事業が完了
- 12. 28 鉄道運賃を平均9.1%引下げる運賃改定を実施

1998(平10)年

- 1. 30 京王東陽ビルが竣工
- 3. 20 高速バス飛騨高山線「飛騨号」が開業(新宿～高山間)
- 3. 30 地震情報伝達システムを導入
- 4. 29 京王仙川駅ビルがオープン
- 5. 31 京王武道館が完成
- 6. 1 会社設立50周年
- 7. 1 社名を「京王電鉄株式会社」に変更
- 7. 26 京王百貨店新宿ビルの耐震補強工事が完成
- 8. 1 ノンステップバスを導入
- 10. 8 京王クラウン街多摩センター(現 京王多摩センターSC)がオープン
- 10. 14 府中駅が「関東の駅百選」に選定
- 10. 16 京王バス(株)に都区内で初の運行委託
- 12. 1 京王電鉄五十年史を発行

1999(平11)年

- 1. 28 鉄道全車両を省エネルギー型の回生ブレーキ車両化
- 3. 1 使用済み乗車券のリサイクルを開始
- 3. 16 渋谷道玄坂1丁目開発の三社共同運営会社(株)渋谷マークシティを設立
- 3. 27 京王八王子駅ビルが京王八王子SCとしてリニューアルオープン
- 4. 1 多摩バス(株)を設立(2011(平23)年9月西東京バス(株)に合併)
- 6. 29 西山廣一社長が会長に就任、三枝正幸副社長が社長に就任
- 7. 28 競馬場線でワンマン運転を開始(平日)
- 8. 2 京王物産(株)を解散
- 8. 26 京王初台1丁目ビルが竣工

- 9. 10 鉄道事業部門で初の女性車掌が誕生
- 10. 1 京王バス(株)に高速バス路線を初移管
- 10. 14 若葉台駅が「関東の駅百選」に選定

2000(平12)年

- 1. 19 使用済み定期券を使用した「エコベンチ」の設置を開始
- 3. 4 京王バス(株)が京王多摩センター、聖蹟桜ヶ丘～羽田空港直行バスを運行開始
- 3. 17 ロンドン駐在員事務所を閉鎖
- 3. 24 京王れーるランドがオープン
- 4. 1 京王ホテル管財(株)を吸収合併
- 4. 7 渋谷マークシティがオープン
- 6. 1 (株)京王アカウンティングを設立
- 7. 19 京王バス(株)が調布～羽田空港直行バスを運行開始
- 8. 21 「優先席付近での携帯電話の電源をOFF」啓発を開始
- 8. 31 (株)京王技術センターを解散
- 9. 30 高幡不動産両基地改良工事が完成
- 10. 10 京王クローゼット1号店が八幡山にオープン
- 10. 14 鉄道共通カードシステム「パスネット」が稼働開始
神泉駅が「関東の駅百選」に選定
- 10. 20 ダイア改定を実施、動物園線でワンマン運転を開始
- 10. 25 平成12年度リサイクル推進功労者等表彰で「運輸大臣賞」を受賞
- 11. 21 高速バスのインターネット予約「ハイウェイバスドットコム」を開設

2001(平13)年

- 1. 17 京王多摩境ビルが竣工
- 1. 24 京王線9000系車両が営業運転を開始
- 2. 16 太陽光発電システムが稼働開始
- 3. 7 飛田給駅新駅舎が完成
- 3. 10 東京スタジアム(現 味の素スタジアム)がオープン
- 3. 27 ダイア改定を実施、京王線の平日深夜帯の急行系列車の一部に女性専用車を導入
- 4. 1 本店所在地を移転(東京都新宿区新宿三丁目1番24号)

- 4. 2 (株)京王ネットワークコミュニケーションズを設立
- 4. 21 京王新宿追分ビルがオープン
- 6. 1 (株)京王プレッソインを設立
(株)京王ビジネスサポートを設立
- 6. 14 京王クラウン街橋本がオープン
- 6. 21 路線バスのインターネット検索「バスナビ・ドット・コム」を開設
- 7. 19 京王バス(株)が高速バス新宿～白馬線を運行開始
- 8. 24 京王初台駅ビルが竣工
- 10. 1 京王線9000系車両と飛田給駅が「グッドデザイン賞」を受賞
- 11. 6 国土交通省から「認定鉄道事業者」の認定を取得
鉄道の乗り継ぎ案内の携帯電話サイト「京王ナビ」を開設
- 12. 17 南大沢京王バス(株)(現 京王バス南(株))を設立
- 12. 18 京王バス(株)が国分寺・府中～羽田空港直行バスを運行開始

2002(平14)年

- 1. 31 京王八王子明神町ビルが竣工
- 2. 1 京王電鉄バス(株)を設立
- 2. 22 京王プレッソイン東銀座がオープン
- 2. 26 「2001年度JMA総合マーケティング優秀賞-奨励賞」を受賞
- 3. 20 京王バス(株)が中野～羽田空港直行バスを運行開始(2005(平17)年7月廃止)
- 3. 23 動物園線にラッピング車両「TAMA ZOO TRAIN」が入線
- 3. 29 京王フローラルガーデン アンジェがオープン
京王バイクパーク1号店が八幡山にオープン
- 3. 31 列車運行情報サービスを開始
- 4. 1 南大沢京王バス(株)が営業開始
駅前保育園「ポピンズナーサリー京王」がつつじヶ丘、府中にオープン
- 4. 26 新宿駅のリニューアル工事を完了
- 6. 3 京王情報システム(株)(現 (株)京王ITソリューションズ)を設立
- 8. 1 京王電鉄バス(株)が営業開始
- 10. 1 京王グループ共通ポイントサービスを開始

- 10. 10 フレンテ仙川がオープン
京王ストアとの共同プロジェクト キッチンコート1号店が桜上水にオープン
- 11. 23 南大沢京王バス(株)、多摩バス(株)が高尾・八王子～羽田空港直行バスを運行開始
- 12. 20 京王バス(株)が中央高速バス新宿～名古屋線を運行開始
京王電鉄バス(株)と京王バス(株)が深夜急行バス新宿駅～高幡不動産駅系統を南大沢駅行きと八王子駅行きに路線を拡充
- 12. 21 介護専用型有料老人ホーム「ベネッセホームくらら京王東府中」がオープン
無線LANサービス「無線LAN倶楽部」の本格商用化を開始(京浜急行電鉄・NTT-IPと共同)

2003(平15)年

- 1. 1 京王グループ理念を制定
- 1. 31 新宿文化クイントビルが竣工
- 3. 3 京王エコ・ステーション永福町がオープン
- 3. 20 フレンテ吉祥寺がオープン
- 3. 24 京王バス(株)が深夜急行バス新宿駅～国立駅間で運行開始
- 3. 25 定期券の全駅発売とインターネットでの予約サービスを開始
- 3. 27 京王高尾ビルアネックスがオープン
- 4. 1 京王バス(株)が中央高速バス新宿～木曽福島線を運行開始
- 4. 18 京王ユース・プラザ(株)を設立
- 4. 25 京王バス(株)が調布～成田空港直行バスを運行開始
- 5. 1 全69駅構内で終日全面禁煙を実施
- 5. 14 京王電鉄バス(株)が京王バス中央(株)を設立
- 6. 1 お忘れ物管理システムを導入
- 6. 6 京王プレッソイン神田がオープン
- 6. 20 京王バス(株)が深夜急行バス渋谷～吉祥寺駅北口間で運行開始
- 6. 27 三枝正幸社長が会長に就任、加藤典副社長が社長に就任
- 7. 18 京王バス(株)が夜行高速バス新宿～大阪梅田線を運行開始
- 8. 26 「第19回企業広報大賞」を受賞

- 10. 1 京王バス(株)が京王バス東(株)に、南大沢京王バス(株)が京王バス南(株)に社名変更、京王バス中央(株)が営業開始
- 10. 30 京王笹塚西ビル フィシオ笹塚が竣工
- 11. 21 京王バス東(株)が多摩センター・聖蹟桜ヶ丘～成田空港直行バスを運行開始
- 12. 1 京王線・井の頭線でダイヤ改定を実施
- 12. 10 京王バス東(株)が夜行高速バス新宿～神戸姫路線を開業

2004(平16)年

- 2. 29 京王品川ビルが竣工
- 3. 26 京王北野西店舗がオープン
- 3. 31 京王ロフトスペース1号店が府中にオープン
- 4. 21 京王線・井の頭線構内に銀行ATM[駅・スクイックATM]を設置
- 6. 21 多摩・八王子地域を中心とした14路線で路線バスの終車を大幅延長
- 7. 21 京王グループコンプライアンスブックを発行
- 8. 26 町田小山温泉が竣工
- 8. 31 賃貸マンション Hi-ROOMS桜上水A・Bが竣工
- 9. 30 吉祥寺エコービル(現 キラリナ京王吉祥寺)を取得
- 10. 14 京王バス東(株)が高速バス新宿～中津川・下呂温泉線を運行開始
- 10. 22 京王リトナード若葉台がオープン
- 12. 1 京王それいゆ倶楽部が発足
- 12. 7 京王高幡SCがオープン
- 12. 9 京王グループ環境基本方針を制定
- 12. 10 京王バス小金井(株)を設立
- 12. 15 (株)京王シニアスタッフを設立
- 12. 21 京王聖蹟桜ヶ丘SC内のユニバーサルデザイントイレの施設整備が評価され、「福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状」を受賞

2005(平17)年

- 1. 18 京王グループ個人情報ハンドブックを発行
- 2. 28 賃貸マンション フィシオ橋本が竣工
- 3. 18 京王バス東(株)が深夜急行バス渋谷駅～調布駅・府中駅間で運行開始
- 3. 25 京王線・井の頭線でダイヤ改定を実施

- 3. 28 京王バス東(株)が高速バス新宿～南アルプス市・身延線を運行開始
- 4. 1 京王リテールサービス(株)を設立
高尾の森わくわくビレッジがオープン
- 4. 28 北野スポーツクラブが竣工
- 5. 9 京王線で女性専用車を平日朝・夕の通勤時間帯へ拡大
- 5. 14 京王プレッソイン新宿がオープン
- 6. 15 京王電鉄バス(株)が高速バス新宿駅新南口～高遠線を運行開始
- 6. 29 英文社名を「Keio Electric Railway Co.,Ltd.」から「Keio Corporation」に変更
- 9. 9 鉄道総合指令センターで井の頭線指令業務を開始
- 9. 30 初のCSRレポート「京王電鉄 社会環境報告書2005」を発行
- 10. 1 京王プレッソイン大手町がオープン
- 10. 25 フレンテ新宿(現 京王モールアネックス)がオープン
- 11. 16 京王バス小金井(株)が営業開始
- 11. 30 久我山駅橋上駅舎が完成
- 12. 15 AED(自動体外式除細動器)を新宿など13駅に設置

2006(平18)年

- 1. 23 列車内に「おもいやりぞーん」を設置
- 1. 28 京王相模原富士見店舗がオープン
- 3. 10 賃貸マンション Hi-ROOMS哲学堂が竣工
- 3. 24 鉄道総合指令センターで京王線指令業務を開始
- 3. 31 京王府中SC東モール1階に食舞台つづみがオープン
- 京王電鉄バス(株)が夜行高速バス新宿～仙台・石巻線を運行開始
- 4. 1 全駅で「子ども110番の駅」の取り組みを開始
- 4. 26 京王自動車(株)が「タクシー子ども110番」の取り組みを開始
- 6. 1 鉄道営業部の制服を変更
- 6. 11 高幡不動駅橋上駅舎の使用を開始
- 6. 18 鉄道総合指令センターで電力指令業務を開始
- 7. 7 京王リトナード稲城がオープン
- 7. 14 京王バス東(株)が高速バス新宿～沼津線を運行開始

- 8. 1 妊産婦のお客様へマタニティマークの配布を開始
- 9. 1 京王線・井の頭線でダイヤ改定を実施
大手民鉄では初となる事業所内保育所「サクラさーくる」を開設
- 10. 1 運輸安全マネジメントの運用開始
- 10. 19 京王リトナード八幡山がグランドオープン
- 10. 25 安全管理規程を制定
- 12. 7 京王聖蹟桜ヶ丘SC内のユニバーサルデザイントイレについて「内閣府特命担当大臣賞」を受賞
- 12. 15 京王バス東(株)が高速バス新宿～浜松線を運行開始
- 12. 16 新宿駅にサービススタッフを配置

2007(平19)年

- 1. 30 賃貸マンション Hi-ROOMS方南町が竣工
- 3. 18 ICカード乗車券PASMOがサービス開始
- 3. 19 定期借地権分譲マンション トラストピア北野が竣工
- 3. 22 京王リトナード高井戸がグランドオープン
- 3. 28 京王高幡SCがグランドオープン
京王ほっとネットワークの1号店(高幡店)を京王高幡SC内にオープン
- 3. 31 全踏切に踏切支障報知装置の設置完了
- 4. 1 (株)京王ネットワークコミュニケーションズと京王情報システム(株)が合併し、(株)京王ITソリューションズを設立
- 4. 2 (株)京王子育てサポートを設立
- 4. 25 京王沿線コトミ情報サイト「街はぴ」を開設
- 5. 17 全69駅にAED(自動体外式除細動器)を設置完了
- 6. 1 フレンテ明大前がグランドオープン
- 6. 26 駅ホームにユニバーサルベンチを設置開始
- 7. 12 桜上水京王設備サービス事務所が竣工
- 8. 3 京王お客さまセンターを開設
- 10. 1 気象庁の「緊急地震速報」を活用した「早期地震警報システム」の稼働開始
- 10. 13 京王四季の街 多摩境分譲開始
- 12. 1 ユニゾンモール東中野がオープン
京王バス東(株)が高速バス新宿～静岡線を運行開始

2008(平20)年

- 1. 10 パスネットカード発売終了
- 2. 1 介護付有料老人ホーム Sアミーユ八王子元本郷がオープン
- 3. 1 京王キッズプラッツ多摩川がオープン
- 3. 14 自動改札機でパスネットカードの使用を終了
- 3. 15 PASMOサービス拡大(定期券販売範囲の拡大、電子マネー使用開始など)
- 3. 19 京王アンフィール高幡が竣工
- 3. 20 京王プレッソイン茅場町がオープン
- 3. 25 西永福駅で橋上駅舎化工事が完成
- 4. 1 京王キッズプラッツ高幡がオープン
- 4. 2 総合高速検測車「DAX」による検測を京王線で開始
- 5. 18 京王プレッソイン五反田がオープン
- 5. 30 賃貸マンション Hi-ROOMS明大前 B棟が竣工
- 6. 19 賃貸マンション Hi-ROOMS明大前 A棟が竣工
- 6. 20 遅延証明書を京王ホームページで発行開始
- 7. 1 鉄道営業部で盛夏シャツを導入
- 8. 1 大規模災害に関する事業継続基本方針を制定
- 9. 1 井の頭線でダイヤ改定を実施
京王キッズプラッツ烏山がオープン
- 9. 14 調布駅付近連続立体交差事業の進捗に伴い調布駅を仮橋上駅舎へ切り替え
- 9. 29 (社)日本内部監査協会「第22回会長賞(内部監査優秀実践賞)」を受賞
- 9. 30 桜上水駅の橋上駅舎化工事が完成
- 11. 7 井の頭線の一部仕様を変更した1000系新造車両を導入

2009(平21)年

- 2. 8 京王プレッソイン池袋がオープン
- 3. 18 京王ほっとネットワーク桜上水店がオープン
- 3. 19 京王若葉台グループ寮が竣工
- 3. 25 賃貸マンション フィシオ京王八王子が竣工
- 3. 26 京王聖蹟桜ヶ丘SC 新館「さくらゲート」がオープン
- 3. 30 新型インフルエンザに関する事業継続基本方針を制定
- 3. 31 地下駅火災対策が完了
- 4. 20 賃貸マンション ACOLT新宿落合が竣工

- 5. 27 京王府中SCに「ぶらりと」がオープン
- 5. 28 賃貸マンション Hi-ROOMS神泉が竣工
- 6. 26 加藤典社長が会長に就任、永田正常務取締役が社長に就任
- 7. 5 京王プレッソイン九段下がオープン
- 9. 17 (株)京王百貨店が初のサテライト店であるららぽーと新三郷店をオープン
- 10. 1 京王テニスクラブに新クラブハウス、センターコートがオープン
- 11. 6 賃貸マンション Hi-ROOMS明大前 A棟が「グッドデザイン賞」を受賞
- 11. 20 京王クラウン街多摩センターを京王多摩センターSCに改称
- 12. 3 フレンテ南大沢新館がオープン
肉料理のフードテーマパーク「東京ミートリア」がオープン
- 12. 16 京王リトナード北野がオープン
- 12. 22 賃貸マンション フィシオ橋本第2が竣工

2010(平22)年

- 1. 29 京王是政独自身寮が竣工
- 3. 19 京王線でダイヤ修正を実施
- 3. 21 永福町駅橋上駅舎の使用を開始
- 3. 26 相模原線でATC(自動列車制御装置)を使用開始
- 4. 1 京王キッズプラッツ南大沢がオープン
- 5. 1 京王線の一部の列車で車内自動放送(日本語・英語)を導入
- 5. 16 芦花公園駅で橋上駅舎の使用を開始
- 8. 26 京王ウェルシステージ(株)を設立
- 10. 31 百草園駅の橋上駅舎化工事が完成
- 11. 3 京王フレンテ新宿3丁目オープン
- 11. 16 賃貸マンション ACOLT府中緑町が竣工
- 11. 23 新代田駅でエレベーターの設置による段差解消を完了
- 11. 27 多磨壺園駅で橋上駅舎の使用を開始
- 11. 28 千歳烏山駅で新駅舎(北口・南口)の使用を開始(段差解消を完了)
- 12. 5 武蔵野台駅で橋上駅舎の使用を開始
- 12. 26 富士見ヶ丘駅で橋上駅舎の使用を開始

2011(平23)年

- 1. 16 西調布駅で橋上駅舎の使用を開始

- 1. 17 京王リトナード永福町の屋上庭園「ふくにわ」が「みどり香るまちづくり」企画コンテストで入賞を受賞
- 2. 1 京王電鉄バスグループが金額式IC定期券モックパスのサービスを開始
- 2. 28 平山城址公園駅でエレベーターの設置による段差解消を完了
- 3. 11 京王線でダイヤ改定を実施
- 3. 13 京王線6000系車両が営業運転を終了
つつじヶ丘駅で橋上駅舎の使用を開始
- 3. 19 京王バス南(株)が高速バス多摩地区～河口湖線を運行開始
- 3. 23 京王リトナード永福町がオープン
京王ほっとネットワーク永福町店がオープン
- 4. 1 京王キッズプラッツ永福町がオープン
- 4. 10 東府中駅で橋上駅舎の使用を開始
- 6. 26 南平駅で橋上駅舎の使用を開始
(京王線・井の頭線全駅でバリアフリー化(段差解消)が完了)
- 7. 12 京王クラウン街笹塚がリニューアルオープン
- 7. 21 京王フローラルガーデン アンジェ BBQ-VILLAGEがオープン
民間学童保育クラブ 京王ジュニアプラッツ烏山を開設
- 10. 2 京王線全線でATC(自動列車制御装置)を使用開始
- 10. 20 京王リトナード東府中がオープン
- 11. 1 お客さま案内ディスプレイで異常時の運行情報の配信を開始
- 11. 14 賃貸マンション ACOLT代々木公園が竣工
- 11. 15 京王リトナード永山がリニューアルオープン(第1期)
- 11. 16 京王八王子駅で列車接近メロディーを導入
- 11. 25 京王リトナードつつじヶ丘がオープン
- 12. 1 京王多摩センターSCがグランドオープン
- 12. 5 井の頭線3000系車両が営業運転を終了
携帯電話への鉄道運行情報メール配信サービスを開始
- 12. 6 井の頭線の全車両のVVVFインバータ制御化が完了

2012(平24)年

- 1. 11 (株)リビタを子会社化

- 2. 23 京王線8000系1編成にLED照明を導入
- 3. 28 京王電鉄バスグループの路線バスで公衆無線LANサービスを導入
- 3. 30 井の頭線1000系1編成にLED照明を導入
- 4. 1 京王キッズプラッツ東府中がオープン
- 4. 8 聖蹟桜ヶ丘駅で列車接近メロディーを導入
- 4. 28 京王バス東(株)が高速バス新宿～安曇野・白馬線で扇沢系統を運行開始
- 5. 8 アリスタージュ経堂が竣工
- 6. 1 京王バス東(株)が高速バス新宿・渋谷～静岡線平日早朝・深夜便を運行開始
- 6. 14 調布駅付近連続立体交差事業が土木学会技術賞を受賞
- 7. 14 京王電鉄バスグループの路線バスにLED照明搭載車両を導入
- 8. 5 京王バス東(株)・京王バス南(株)が高速バス新宿～土気線を運行開始
- 8. 6 「Twitter」による鉄道運行情報の配信サービスを開始
- 8. 19 調布駅付近連続立体交差事業で調布駅付近の地下化切替え工事完了
調布駅で列車接近メロディーを導入
布田駅のホームドア運用開始
京王線でダイヤ改定を実施
- 8. 26 国領駅のホームドア運用開始
- 9. 1 調布駅のホームドア運用開始
京王電鉄バス(株)が夜行高速バス新宿・渋谷～仙台・石巻線昼行便を運行開始
京王バス東(株)・京王バス中央(株)が空港連絡バス国分寺・府中～羽田空港線武蔵小金井系統を運行開始
- 10. 1 渋谷駅改札外コンコースでデジタルサイネージ広告を開始
- 10. 3 井の頭線特別ラッピング車両運行開始
- 10. 19 京王線・井の頭線全営業車両のVVVFインバータ制御車両比率100%を達成
- 11. 1 井の頭線特別ラッピング車両ドア上モニターでニュース放映開始(関東大手民鉄で初)
- 11. 15 京王リトナード永山がリニューアルオープン(第2期)

2013(平25)年

- 1 京王線・バス開業100周年記念行事を実施

- 2. 22 京王線・井の頭線でダイヤ改定を実施
京王線・井の頭線全駅で駅ナンバリングを導入
- 2. 27 賃貸マンション Hi-ROOMS新代田が竣工
- 3. 3 井の頭線全線でATC(自動列車制御装置)を使用開始
- 3. 9 新宿駅3番線ホームのホームドア運用開始
- 3. 29 賃貸マンション フィシオ百草園が竣工
- 4. 1 京王栽培研究所が稼働開始
- 4. 24 府中駅に列車接近メロディーを導入
- 6. 6 京王聖蹟桜ヶ丘SC B館ファッション専門店街がリニューアル・グランドオープン
- 6. 26 環境に配慮した現業事務所(高幡不動乗務区・施設管理所)を開設
- 7. 31 SOHO型賃貸住宅 IKENOUE04が竣工
- 8. 12 京王電鉄バスグループがハイブリッドバスを導入
- 8. 28 多摩市と地域発展に関する包括連携協定を締結
- 9. 26 京王自動車(株)が「はびママサポートタクシー」を運行開始
- 10. 10 開業100周年記念施策 新しい「京王れーランド」がオープン
- 10. 27 新宿駅1番線のホームドア運用開始
- 10. 30 京王八王子SCがリニューアル・グランドオープン
- 11. 25 京王ほっとネットワークで移動販売を開始(多摩ニュータウンエリア)
- 12. 15 開業100周年記念施策「京王安ニバーサリー駅伝」を開催

2014(平26)年

- 2. 1 京王キッズプラッツよみうりランドがオープン
- 2. 27 (株)京王百貨店が婦人アパレル事業に参画し「ミ・デュー」を京王百貨店新宿店・聖蹟桜ヶ丘店にオープン
- 3. 9 新宿駅2番線のホームドア運用開始
- 3. 14 (株)うかひの株式(普通株式300,000株)を取得
- 3. 20 京王リトナード永山がリニューアルオープン(第3期)
- 3. 28 賃貸マンション ACOLT氷川台が竣工

年表

- 4. 1 消費税率引上げに伴う運賃改定を実施
- 4. 23 キラリナ京王吉祥寺がオープン
 (株)京王百貨店初プロデュースの惣菜・スイーツショップ「フードパルク」がオープン
 (株)京王アートの新業態 atman atman 吉祥寺店がオープン
- 4. 28 京王電鉄バス(株)、京王電鉄バスグループ本社を京王府中晴見町ビルに移転
- 4. 29 動物園線開業50周年で記念施策を実施
- 6. 16 列車内で公衆無線LANサービスを提供開始
- 6. 18 国土交通省関東運輸局長から交通関係環境保全優良事業者等表彰を受賞
- 6. 26 賃貸マンション フィシオ国立富士見台が竣工
- 7. 22 京王バス東(株)が高速バス調布～東京ディズニーリゾート[®]線を運行開始
- 8. 25 京王フェアウェルサポート(株)を設立
- 9. 1 新・通勤定期券「どっちも」の販売を開始
- 10. 8 京王電鉄バス(株)が訪日外国人向け日帰りバスツアーを催行開始
- 10. 10 「京王れーるランド」開業1周年記念施策および一部リニューアルを実施
- 10. 22 (株)リビタがシェアスペース「BUKATSUDO」をグランドオープン
- 10. 29 賃貸マンション フィシオ笹塚テラスが竣工
- 10. 31 鉄道等運転無事故事業者表彰を受賞
- 11. 1 副駅名標板を導入、南大沢駅に設置
- 11. 26 京王聖蹟桜ヶ丘SC B館「せいせきダイニング【クー!】」がリニューアルを実施
- 12. 5 京王聖蹟桜ヶ丘SC C館レストランフロアがリニューアルを実施、「丘のうえキッチン」としてオープン
- 12. 11 「KEIO FREE Wi-Fi」の提供を新宿駅など5駅で開始
- 12. 19 京王バス東(株)が高速バス渋谷～河口湖線を運行開始
- 2. 27 井の頭線でダイヤ改定、京王線でダイヤの一部変更を実施
 シェアプレイス聖蹟桜ヶ丘が竣工
- 3. 3 京王ほっとネットワークでセルフ健康チェックサービスを開始
- 3. 19 京王ほっとネットワーク高幡店を「住まいのリフォーム+高幡店」としてリニューアルオープン
- 3. 29 京王フェアウェルサポート(株)がセレモニーホール「京王メモリアル北野」をオープン
- 4. 1 東府中駅で「駅舎補助電源装置」の使用を開始
 フレンテ笹塚がメルクマール京王笹塚内にオープン
- 4. 24 高尾山口駅のリニューアル工事完成
- 6. 16 京王ほっとネットワークで空き家巡回サービスを開始
- 7. 14 京王プレッソイン赤坂がオープン
- 7. 16 京王自動車(株)が「はびちルサポートタクシー」を運行開始

2015(平27)年

- 1. 18 (株)リビタのシェア型複合施設 the Cが入居開始
- 2. 6 堀之内変電所で「再生電力貯蔵装置」の使用を開始
- 2. 16 相模原市内で太陽光発電事業を開始

民鉄大手16社比較

(2014年度)

	資本金 (百万円)	全営業 収 益 (百万円)	総従業員数 (人)	鉄 軌 道 事 業							
				営業キロ (キロ)	駅 数 (駅)	在 籍 客車数 (両)	鉄軌道部門 営業収益 (百万円)	従業員数 (人)	年 間 輸送人員 (千人)	旅客運輸 収 入 (百万円)	客車走行 キ 口 (千キロ)
京 王	59,023	121,734	2,416	84.7	69	843	81,908	1,987	632,728	78,281	127,449
東 急	121,724	275,793	4,267	104.9	97	1,208	151,723	3,042	1,116,308	133,538	146,653
小田急	60,359	162,329	3,593	120.5	70	1,054	117,242	2,969	729,229	106,987	174,783
京 急	43,738	132,802	1,485	87.0	73	790	80,532	1,251	448,563	76,856	115,352
西 武	21,665	141,170	3,646	176.6	92	1,274	99,147	3,201	628,496	91,883	172,223
東 武	102,135	221,825	4,305	463.3	203	1,914	157,613	3,937	885,047	136,700	268,555
京 成	36,803	76,673	1,694	152.3	69	598	59,499	1,562	266,439	52,075	96,388
東 京 メトロ	58,100	361,682	9,126	195.1	179	2,702	348,717	8,426	2,494,829	316,386	288,511
相 鉄	100	32,270	1,058	35.9	25	398	32,270	1,015	224,571	30,394	46,967
名 鉄	88,863	102,900	4,998	444.2	275	1,060	86,836	4,080	360,113	79,653	189,906
近 鉄	126,476	293,975	7,975	508.1	294	1,919	153,943	7,347	563,612	126,260	288,229
阪 急	100	190,827	2,986	143.6	90	1,307	100,360	2,737	627,537	92,459	171,112
京 阪	51,466	86,342	1,591	91.1	89	703	52,675	1,346	280,508	49,425	91,177
南 海	72,983	92,234	2,577	154.8	100	702	56,075	2,178	227,030	51,406	94,335
阪 神	29,384	81,074	1,388	48.9	51	358	33,932	1,107	227,203	31,394	44,661
西 鉄	26,157	141,590	4,252	106.1	72	334	21,133	655	99,258	19,673	39,739

- (注) 1. 各従業員とも常勤嘱託者を含む従業員数で、取締役部長、出向者、休職者、組合専従者、非常勤嘱託者は含まない
 2. 鉄軌道事業旅客運輸収入は手小荷物収入を含まない
 3. 一般社団法人日本民営鉄道協会の公表値を掲載

沿線人口の推移

(単位：人・%)

地域	1970年	1980年	1990年	2000年	2010年	2015年	前年比 (2015年/2014年)
新宿区	390,657	343,928	296,790	286,726	317,355	327,712	1.1
目黒区	295,612	273,791	251,222	250,140	260,689	269,689	0.9
世田谷区	787,338	797,292	789,051	814,901	847,680	874,332	0.8
渋谷区	274,491	247,035	205,625	196,682	206,292	217,008	1.1
中野区	378,723	345,733	319,687	309,526	311,747	316,625	0.9
杉並区	553,016	542,449	529,485	522,103	538,682	547,165	0.8
練馬区	527,931	564,156	618,663	658,132	706,449	714,656	0.5
八王子市	253,527	387,178	466,347	536,046	561,193	562,572	△0.2
武蔵野市	136,959	136,910	139,077	135,746	137,259	142,138	1.1
三鷹市	155,693	164,526	165,564	171,612	180,089	182,092	1.1
府中市	163,173	192,198	209,396	226,769	249,378	254,551	0.5
調布市	157,488	180,548	197,677	204,759	220,757	224,191	0.2
町田市	202,801	295,405	349,050	377,494	422,700	426,648	0.1
小金井市	94,448	102,456	105,899	111,825	113,886	117,427	0.4
日野市	98,557	145,448	165,928	167,942	176,667	180,975	0.8
国分寺市	81,259	91,010	100,982	111,404	118,024	119,379	0.6
国立市	59,709	64,144	65,833	72,187	74,403	74,558	0.2
狛江市	60,297	70,836	74,189	75,711	77,228	79,096	1.5
多摩市	30,370	95,248	144,489	145,862	148,018	147,486	△0.1
稲城市	30,817	48,154	58,635	69,235	83,117	86,594	0.5
西東京市※ ¹	144,660	158,235	170,290	180,885	194,724	198,267	0.4
川崎市多摩区※ ²	—	—	175,570	196,637	204,261	204,295	0.2
川崎市麻生区※ ²	—	—	125,127	142,238	166,425	172,573	0.7
相模原市※ ³	278,326	439,300	531,542	605,561	708,601	715,145	0.3
合計	5,155,852	5,685,980	6,256,118	6,570,123	7,025,624	7,155,174	0.5

1970年～2000年までは国勢調査を掲載し、以降は住民基本台帳・外国人登録者を掲載

※ 1. 2000年以前は、西東京市合併前(田無市と保谷市)の合算を掲載

※ 2. 1982年に川崎市多摩区から川崎市麻生区が分区したため、1990年以降のみ掲載

※ 3. 相模原市は、2006年に津久井町、相模湖町、2007年に城山町、藤野町と合併

主な事業所一覧

事業所	電話番号	〒	所在地
本社	042-337-3112	206-8502	多摩市関戸 1-9-1
新宿事務所	03-5369-2254	160-0022	新宿区新宿 3-1-24 京王新宿三丁目ビル8階
京王線・井の頭線 お忘れ物取扱所	03-3325-6644	156-0043	世田谷区松原 1-35-15
新宿駅	03-3342-1783	160-0023	新宿区西新宿 1-1-4
新線新宿駅	03-3344-4021	160-0023	新宿区西新宿 1-18
初台駅	03-3377-4754	151-0061	渋谷区初台 1-53-7
幡ヶ谷駅	03-3377-3522	151-0072	渋谷区幡ヶ谷 1-2-1
笹塚駅	03-3377-0702	151-0073	渋谷区笹塚 1-56-7
代田橋駅	03-3323-2719	156-0041	世田谷区大原 2-18-9
明大前駅	03-3323-2307	156-0043	世田谷区松原 2-45-1
下高井戸駅	03-3323-2308	156-0043	世田谷区松原 3-29-17
桜上水駅	03-3302-0630	156-0045	世田谷区桜上水 5-29-52
上北沢駅	03-3303-9806	156-0057	世田谷区上北沢 4-14-3
八幡山駅	03-3303-4160	168-0074	杉並区上高井戸 1-1-11
芦花公園駅	03-3307-3431	157-0062	世田谷区南烏山 3-1-16
千歳烏山駅	03-3300-3003	157-0062	世田谷区南烏山 6-1-1
仙川駅	03-3308-1722	182-0002	調布市仙川町 1-43
つつじヶ丘駅	042-482-3393	182-0006	調布市西つつじヶ丘 3-35-1
柴崎駅	042-485-4341	182-0007	調布市菊野台 2-67-11
国領駅	042-486-3274	182-0022	調布市国領町 3-18-1
布田駅	042-486-3288	182-0022	調布市国領町 5-67-1
調布駅	042-482-2029	182-0024	調布市布田 4-32-1
西調布駅	042-485-5688	182-0035	調布市上石原 1-25-17
飛田給駅	042-486-2877	182-0036	調布市飛田給 1-42-11
武蔵野台駅	042-365-1510	183-0011	府中市白糸台 4-18-4
多磨霊園駅	042-365-1507	183-0015	府中市清水が丘 3-26-11
東府中駅	042-365-1508	183-0015	府中市清水が丘 1-8-3
府中駅	042-365-1505	183-0023	府中市宮町 1-1-10
分倍河原駅	042-365-1509	183-0021	府中市片町 2-21-18
中河原駅	042-365-1506	183-0034	府中市住吉町 2-1-16
聖蹟桜ヶ丘駅	042-374-0097	206-0011	多摩市関戸 1-10-10
百草園駅	042-591-6561	191-0033	日野市百草 209
高幡不動駅	042-591-0448	191-0031	日野市高幡 139
南平駅	042-591-7123	191-0041	日野市南平 6-9-31
平山城址公園駅	042-591-4880	191-0043	日野市平山 5-18-10
長沼駅	042-635-5475	192-0907	八王子市長沼町 700
北野駅	042-637-2761	192-0911	八王子市打越町 335-1

主な事業所一覧

事業所	電話番号	〒	所在地
京王八王子駅	042-642-0496	192-0046	八王子市明神町 3-27-1
京王多摩川駅	042-482-2330	182-0025	調布市多摩川 4-40-1
京王稲田堤駅	044-944-1954	214-0001	川崎市多摩区菅 4-1-1
京王よみうりランド駅	042-377-9080	206-0812	稲城市矢野口 2200-1
稲城駅	042-378-1026	206-0802	稲城市東長沼 3108
若葉台駅	044-988-7873	215-0035	川崎市麻生区黒川 609
京王永山駅	042-373-7090	206-0025	多摩市永山 1-18-1
京王多摩センター駅	042-373-7150	206-0033	多摩市落合 1-10-2
京王堀之内駅	042-675-5530	192-0355	八王子市堀之内 3-24-4
南大沢駅	042-675-5506	192-0364	八王子市南大沢 2-1-6
多摩境駅	042-779-6988	194-0215	町田市小山ヶ丘 3-23
橋本駅	042-772-8808	252-0143	相模原市緑区橋本 2-3-2
府中競馬正門前駅	042-363-6154	183-0016	府中市八幡町 1-18
多摩動物公園駅	042-591-6072	191-0042	日野市程久保 3-36-39
京王片倉駅	042-628-5168	192-0914	八王子市片倉町 39-4
山田駅	042-628-5136	193-0932	八王子市緑町 434
めじろ台駅	042-661-5935	193-0833	八王子市めじろ台 1-100-1
狭間駅	042-664-5160	193-0834	八王子市東浅川町 773
高尾駅	042-661-3609	193-0845	八王子市初沢町 1227
高尾山口駅	042-661-6825	193-0844	八王子市高尾町 2241
渋谷駅	03-3461-2658	150-0043	渋谷区道玄坂 1-4-1
神泉駅	03-3462-0647	150-0045	渋谷区神泉町 4-6
駒場東大前駅	03-3469-8630	153-0041	目黒区駒場 3-9-1
池ノ上駅	03-3413-4948	155-0032	世田谷区代沢 2-43-8
下北沢駅	03-3414-6453	155-0031	世田谷区北沢 2-23-9
新代田駅	03-3412-0406	155-0033	世田谷区代田 5-30-18
東松原駅	03-3325-0689	156-0043	世田谷区松原 5-2-6
永福町駅	03-3321-1527	168-0064	杉並区永福 2-60-31
西永福駅	03-3323-5480	168-0064	杉並区永福 3-36-1
浜田山駅	03-3303-6116	168-0065	杉並区浜田山 3-31-2
高井戸駅	03-3332-7847	168-0071	杉並区高井戸西 2-1-26
富士見ヶ丘駅	03-3333-7097	168-0082	杉並区久我山 5-1-25
久我山駅	03-3332-9254	168-0082	杉並区久我山 4-1-11
三鷹台駅	0422-46-0549	181-0001	三鷹市井の頭 1-32-1
井の頭公園駅	0422-46-0521	181-0001	三鷹市井の頭 3-35-12
吉祥寺駅	0422-43-5522	180-0003	武蔵野市吉祥寺南町 2-1-31

京王グループ会社一覧

(2015年7月31日現在)

会社名	郵便番号 電話番号	所在地	主な事業 (または主な営業内容)
運輸業 9社			
京王電鉄バス(株)	〒183-0057 ☎042-352-3700	東京都府中市晴見町2-22 京王府中晴見町ビル	乗合バス事業、高速バス事業、貸切バス事業、その他
京王バス東(株)	〒183-0057 ☎042-352-3710	東京都府中市晴見町2-22 京王府中晴見町ビル	乗合バス事業、高速バス事業、貸切バス事業
京王バス中央(株)	〒183-0057 ☎042-352-3710	東京都府中市晴見町2-22 京王府中晴見町ビル	乗合バス事業、高速バス事業、貸切バス事業
京王バス南(株)	〒183-0057 ☎042-352-3710	東京都府中市晴見町2-22 京王府中晴見町ビル	乗合バス事業、高速バス事業、貸切バス事業
京王バス小金井(株)	〒183-0057 ☎042-352-3710	東京都府中市晴見町2-22 京王府中晴見町ビル	乗合バス事業
西東京バス(株)	〒192-0046 ☎042-646-9012	東京都八王子市明神町3-1-7 NTB八王子ビル3F	乗合バス事業、高速バス事業、貸切バス事業、公園管理事業
京王自動車(株)	〒206-0011 ☎042-314-8035	東京都多摩市関戸2-37-3 せいせきさくらゲート	ハイヤー・タクシー業、貸切バス事業、自動車販売修理業
京王運輸(株)	〒206-0002 ☎042-376-2161	東京都多摩市一ノ宮1-26-1	貨物運送事業、引越業
御岳登山鉄道(株)	〒198-0174 ☎0428-78-8123	東京都青梅市御岳2-483	鉄道事業、売店業、駐車場業
流通業 10社			
(株)京王百貨店	〒151-0061 ☎03-5354-2811	東京都渋谷区初台1-53-7 京王初台駅ビル	百貨店業
(株)京王ストア	〒206-8522 ☎042-337-2851	東京都多摩市関戸1-7-4	ストア業
京王リテールサービス(株)	〒151-0061 ☎03-5365-1211	東京都渋谷区初台1-54-2 京王初台1丁目ビル	販売店業、ミニコンビニ業、観光地飲食・物販業、貸別荘業
京王書籍販売(株)	〒206-0033 ☎042-337-4811	東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩 西館2F	書籍・雑誌・文具等の販売業
(株)京王パスポートクラブ	〒151-0072 ☎03-3375-5550	東京都渋谷区幡ヶ谷1-2-2 京王幡ヶ谷ビル	クレジット事業、ポイント事業、電子マネー事業
(株)京王アートマン	〒206-0011 ☎042-337-2540	東京都多摩市関戸2-40-1 京王聖蹟桜ヶ丘東口ビル4F	文具・美粧品・生活雑貨等の販売業
京王食品(株)	〒206-0011 ☎042-337-2861	東京都多摩市関戸2-37-3 せいせきさくらゲート	パン・菓子類・食料品の製造販売
京王グリーンサービス(株)	〒183-0052 ☎042-352-7400	東京都府中市新町2-62-12	生花・園芸品販売業
(株)エリート	〒150-0001 ☎03-3470-2735	東京都渋谷区神宮前1-13-11 原宿表参道大西ビル3F	婦人服および雑貨の販売業
(株)京王友の会	〒160-8321 ☎03-5321-8093	東京都新宿区西新宿1-1-4	商品販売の取次幹旋、カルチャー教室
不動産業 3社			
京王不動産(株)	〒151-0061 ☎03-3299-3111	東京都渋谷区初台1-54-2 京王初台1丁目ビル	不動産仲介業、開発分譲業、賃貸管理業、土地有効活用共同事業
京王地下駐車場(株)	〒151-0072 ☎03-5333-8711	東京都渋谷区幡ヶ谷1-2-2 京王幡ヶ谷ビル	駐車場業、不動産賃貸業、コインロッカー業
(株)リビタ	〒150-0002 ☎03-5468-9225	東京都渋谷区渋谷2-16-1 Daiwa渋谷宮益坂ビル11F	リノベーション業、不動産に関するコンサルティング業

会社概要

鉄道事業部門

開発事業部門

京王グループ

沿線の活性化

CSR

データ集

京王グループ会社一覧

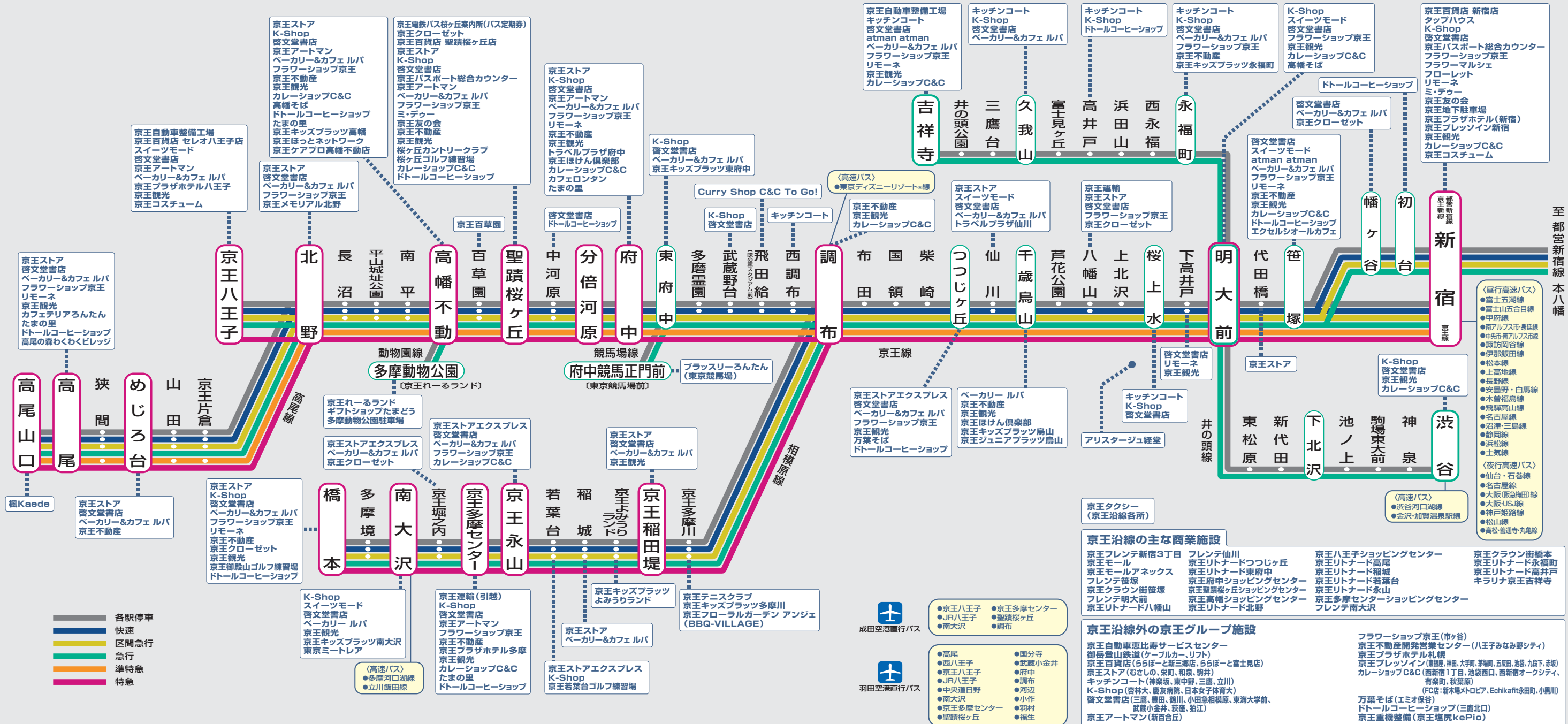
(2015年7月31日現在)

会社名	郵便番号 電話番号	所在地	主な事業 (または主な営業内容)
レジャー・サービス業 9社			
(株)京王プラザホテル	〒160-8330 ☎03-3344-0111	東京都新宿区西新宿2-2-1	ホテル業
(株)京王プラザホテル札幌	〒060-0005 ☎011-271-0111	北海道札幌市中央区 北5条西7-2-1	ホテル業
(株)京王プレッソイン	〒160-0022 ☎03-5369-3401	東京都新宿区新宿3-1-24 京王新宿三丁目ビル	ホテル業
京王観光(株)	〒151-0061 ☎03-5351-7111	東京都渋谷区初台1-54-2 京王初台1丁目ビル	旅行業、保険代理業
(株)京王エージェンシー	〒163-0867 ☎03-3348-8610	東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル23F	広告業
京王レクリエーション(株)	〒206-0021 ☎042-375-8814	東京都多摩市連光寺2985	ゴルフ場・ゴルフ練習場・ テニスクラブの経営
(株)レストラン京王	〒183-0055 ☎042-336-5211	東京都府中市府中町2-1-14 京王府中2丁目ビル5F	飲食業、喫茶業、コンサル ティング
(株)京王コスチューム	〒151-0061 ☎03-3378-2001	東京都渋谷区初台1-53-7 京王初台駅ビル	貸衣裳業、写真業
フレッシュティージャパン(株)	〒160-0022 ☎03-6380-5633	東京都新宿区新宿3-1-24 京王新宿三丁目ビル	飲食業、喫茶業、食料品の 製造・販売
その他業 13社			
(株)京王設備サービス	〒150-0045 ☎03-5456-8710	東京都渋谷区神泉町4-6 神泉駅ビル	ビル総合管理業、鉄道施設保守管 理業、電気・空調・衛生工事業
京王重機整備(株)	〒151-0073 ☎03-3466-1111	東京都渋谷区笹塚1-47-1 メルクマール京王笹塚4F	鉄道車両整備・工事業、特殊 車両の製作事業、建物賃貸業
東京特殊車体(株)	〒192-0907 ☎042-644-3517	東京都八王子市長沼町1304-1	特種車両の設計製作 ならびに販売、車両修繕
京王建設(株)	〒183-0055 ☎042-336-7300	東京都府中市府中町2-1-14 京王府中2丁目ビル	総合建設業(建築、土木、軌 道)
(株)京王ITソリューションズ	〒206-0011 ☎042-337-3123	東京都多摩市関戸1-9-1	情報処理サービス業
(株)京王アカウンティング	〒206-0011 ☎042-337-3154	東京都多摩市関戸1-9-1	経理業務受託、グループファ イナンス業務、リース業務
(株)京王ビジネスサポート	〒206-0011 ☎042-337-3193	東京都多摩市関戸1-9-1	人事業務受託
京王ユース・プラザ(株)	〒206-0011 ☎042-337-3332	東京都多摩市関戸1-9-1	高尾の森わくわくビレッジ 整備等事業
(株)京王シニアスタッフ	〒206-0031 ☎042-339-0370	東京都多摩市豊ヶ丘1-22	清掃事業、名刺作成、 軽作業等
(株)京王子育てサポート	〒206-0011 ☎042-337-3054	東京都多摩市関戸1-9-1	子育て支援業
京王ウェルシステージ(株)	〒160-0022 ☎03-5369-2273	東京都新宿区新宿3-1-24 京王新宿三丁目ビル	シニアレジデンス事業
京王フェアウェルサポート(株)	〒206-0011 ☎042-337-3355	東京都多摩市関戸1-9-1	葬儀会館運営、葬儀施行、 事前相談・アフターサポート
(株)新東京エリート	〒151-0072 ☎03-3377-1420	東京都渋谷区幡ヶ谷1-2-2 京王幡ヶ谷ビル	職業紹介業、人材派遣・請負業、 バンケットコンパニオンの派遣

京王グループ沿線マップ

2015年7月31日現在

内は京王グループの主な店舗・施設です。



- 至都営新宿線 本八幡
- 富士五湖線
 - 富士山五合目線
 - 甲府線
 - 南アルプス市・身延線
 - 中央南アルプス線
 - 諏訪岡谷線
 - 伊那飯田線
 - 松本線
 - 上高地線
 - 長野線
 - 安曇野・白馬線
 - 木曽福島線
 - 飛騨高山線
 - 名古屋線
 - 沼津・三島線
 - 静岡線
 - 浜松線
 - 土気線
- 〈夜行高速バス〉
- 仙台・石巻線
 - 名古屋線
 - 大阪(阪急梅田)線
 - 大原・USJ線
 - 神戸・姫路線
 - 松山線
 - 高松・普通寺・丸亀線

京王沿線の主な商業施設

京王フレンド新宿3丁目	フレンド仙川	京王八王子ショッピングセンター
京王モール	京王リトナードつつじヶ丘	京王リトナード高尾
京王モールアネックス	京王リトナード東府中	京王リトナード稲城
フレンド笹塚	京王府中ショッピングセンター	京王リトナード若葉台
京王クラウン街笹塚	京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンター	京王リトナード永山
フレンド明大前	京王高幡ショッピングセンター	京王多摩センターショッピングセンター
京王リトナード八幡山	京王リトナード北野	フレンド南大沢

京王沿線外の京王グループ施設

京王自動車恵比寿サービスセンター
御登山鉄道(ケーブルカー、リフト)
京王プラザホテル札幌
京王プレッソイン(横須賀、神田、大手町、茅場町、五反田、池袋、九段下、赤坂)
京王プレッソイン(有楽町、秋葉原)
カレッシュC&C(西新宿1丁目、池袋西口、西新宿オークシティ、有楽町、秋葉原)
(FC店: 新木場・トピア、Echikafit・赤田町、小黒川)
万葉そば(エモイ保谷)
ドトールコーヒージャパン(三鷹北口)
京王重機整備(京王塩尻kePio)

- 各駅停車
快速
区間急行
急行
準特急
特急



- 京王八王子
- JR八王子
- 南大沢
- 京王多摩センター
- 聖蹟桜ヶ丘
- 調布
- 国分寺
- 武蔵小金井
- 府中
- 調布
- 河辺
- 小作
- 羽村
- 福生

〒206-8502 東京都多摩市関戸一丁目9番地1

京王電鉄株式会社 広報部

TEL: 042 (337) 3106 www.keio.co.jp/

2015年8月発行

